



pidaggero

NP-V80

取扱説明書



JA

演奏の準備

クイックガイド

リファレンス

資料

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。

エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの（116 ページ）を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

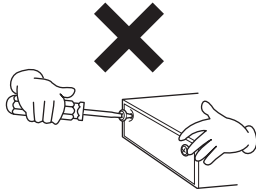
分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。

禁止



水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

禁止

火に注意



本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

禁止

乾電池



乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。

乾電池は一度に全部を交換してください。新しいものと古いものを一緒に使用すると、発熱、火災、液漏れの原因になります。

禁止



種類の異なる乾電池を一緒に使用しない。

アルカリとマンガンと一緒に使用したり、メーカーまたは品番の異なる電池と一緒に使用したりすると、火災、発熱、液漏れの原因になります。

禁止



乾電池を分解しない。

乾電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。

禁止



乾電池を火の中に入れてない。

破裂するおそれがあります。

禁止



使い切りタイプの乾電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。

禁止



乾電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

禁止



乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

禁止



乾電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

必ず実行



長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。

乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

必ず実行

異常に気づいたら



下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

必ず実行

⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



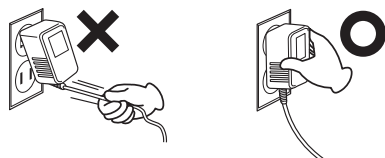
たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。

禁止



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

必ず実行



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

必ず実行

感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

必ず実行

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。

必ず実行

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

必ず実行

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。

お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態（画面のバックライトが消えている）でも微電流が流れています。電源スイッチが切れている時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

注記(ご使用上の注意)

製品の故障や損傷、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。
- ・ 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。
- ・ 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

- ・ この楽器の一部のデータ(50ページ)は自動的に保存されるため、電源を切ってもデータは消えません。ただし保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターやUSB記憶装置など、外部機器に保存してください。(78、87ページ)
保存したUSB記憶装置の万一の事故に備えて、大切なデータはコンピューターや予備のUSB記憶装置にバックアップとして保存されることをおすすめします。

● データの著作権に関するお願い

- ・ ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

● 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- ・ 内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

● 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ MIDI は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ロゴ



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。



スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。

取扱説明書について

この楽器の取扱説明書は、以下のように構成されています。

本書

演奏の準備	……………	最初にお読みください。
クイックガイド	……………	楽器の基本的な機能の使い方と操作を説明しています。楽器を操作しながらご覧ください。
リファレンス	……………	楽器の詳細な機能の使い方と操作を説明しています。
資料	……………	データリストや仕様などの資料を掲載しています。

MIDIリスト

MIDIに関する資料が、ヤマハのウェブサイトからダウンロードできます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名「NP-V80」を入力して「検索」ボタンを押します。

ヤマハマニュアルライブラリー

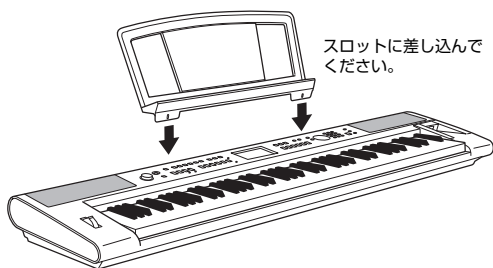
<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

付属品(お確かめください)

本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

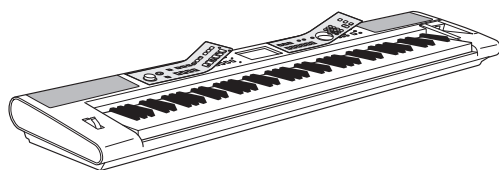
- ・ 取扱説明書(本書)
 - ・ 電源アダプター
 - ・ 和文シート
 - ・ 譜面立て
 - ・ フットスイッチ
 - ・ CD-ROM
 - ・ 保証書
 - ・ ユーザー登録のご案内
- * ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。

譜面立ての取り付け方



和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。



NP-V80の特長

グレードソフトタッチ&タッチレスポンス

キーボードのやさしいタッチでありながら、低音部が重く、高音部が軽いといったピアノのように、段階的にタッチが変わる「グレードソフトタッチ」を採用し、さらに鍵盤を弾く強さに応じて音量に変化をつけられる「タッチレスポンス」機能を搭載しています。



.....

いろいろな楽器音で弾く

▶ 16ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハープなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、またちがった味わいを楽しめるように、楽器音を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



.....

スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く

▶ 22ページ

賑やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってみてください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、ユーロトランスなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができるので、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。



.....

ソングを活用する

▶ 26ページ

この楽器に内蔵された30曲は、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。



.....

アルペジオ機能

▶ 20ページ

シンセサイザーなどでおなじみの機能ですが、鍵盤を押さえるだけで、分散和音が自動演奏されます。押さえる鍵盤を変えたり、アルペジオタイプを変えることでさまざまなアルペジオ演奏が楽しめます。



.....

取扱説明書について	7
付属品 (お確かめください)	7
NP-V80 の特長	8

演奏の準備

演奏の準備	10
電源の準備	10
ヘッドフォン / 外部スピーカーを使う	11
フットスイッチ / フットペダルを接続する	11
電源を入れる	11
各部の名称	12
基本操作と画面表示	14

クイックガイド

いろいろな楽器音で弾いてみよう	16
楽器音 (ボイス) を選ぶ	16
グランドピアノの音で弾く	17
楽器音を重ねる (デュアル)	18
右手と左手で違う楽器音を弾く (スプリット)	18
メトロノームを使う	19
アルペジオでフレーズをつくらう!	20
アルペジオを鳴らす	20
アルペジオタイプを切り替える	21
スタイル (自動伴奏) を鳴らしてみよう	22
スタイル (自動伴奏) のリズムを選ぶ	22
スタイルを鳴らして自分も演奏する	23
ソングを鳴らしてみよう	26
ソングを選んで聞く	26
USB フラッシュメモリー内のソングを選んで聞く	28
[デモ / BGM] (DEMO / BGM) ボタンを使う	29
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには	29

リファレンス

曲を選んでレッスンしてみよう	30
ピアニスト気分を満喫しよう	34
弾きたい曲に合った設定にしよう - ミュージックデータベース	40
ソングの雰囲気を変えてみよう	41
自分の演奏を録音しよう	43
好みのパネル設定を記憶させよう	48
バックアップと初期化	50
バックアップ	50
初期化	50
演奏するときの便利な機能	51
リバーブ効果をかける	51
コーラス効果をかける	51
パネルサステイン (余韻) をつける	52
楽器の音の高さを変える (トランスポーズ)	52
楽器の音の高さを変える (チューニング)	53
メトロノームの拍子を設定する	53
メトロノームの音量を設定する	54
ピッチベンドを使ってみよう	54
ワンタッチで最適な楽器音を設定	54
最適な音で聞く	55
オートパワーオフを設定する	55

楽器音 (ボイス) に関する設定	56
ボイスのサウンドを変える	56
デュアルボイスを選ぶ	57
スプリットボイスを選ぶ	57
ハーモニー効果をつける	58
タッチ感度を変える	59
アルペジオに関する設定	60
押鍵の強さによってアルペジオの音量を変える	60
アルペジオをソングやスタイルに同期させる	60
アルペジオをホールド (持続) する	61
スタイル (自動伴奏) に関する機能	62
スタイルのパターンに変化を付ける (セクション)	62
スタイルのテンポを変える	64
スタイル音量の設定	64
スプリットポイントの設定	65
タップスタート	65
リズムなしでコード音を鳴らす	66
鍵盤全域でスタイルを演奏する	66
コード辞書でコードを調べる	67
ソングの再生に関する設定	68
BGM 再生する	68
ランダム再生する	68
ソングのテンポを変える	69
ソング音量の設定	69
ソングの一部をくり返して聞く	70
ソングのトラックをミュート (消音) する	70
タップスタート	71
メロディー音色を変える	71
機能設定 (FUNCTION)	72
機能設定の仕方	72
データの保存と読み込み	75
ファイルコントロール機能に入る	75
USB TO DEVICE 端子ご使用上の注意	76
USB 記憶装置の取り扱いについて	76
コンピューターと接続してお使いになりたい方へ	83
コンピューターと接続する	83
演奏情報を送受信する	84
楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する	85
CD-ROM インストールガイド	88
CD-ROM について	88
CD-ROM の内容	89
ソフトウェアの動作環境	90
ソフトウェアのインストール	90
資料	
困ったときは	95
楽譜	96
楽器リスト	102
ドラムキットリスト	107
スタイルリスト	109
ソングリスト	110
アルペジオタイプリスト	111
ミュージックデータベースリスト	112
CD-ROM 内のソング	114
エフェクトタイプリスト	115
仕様一覧	116
さくいん	117

演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

■家庭用コンセントから電源をとるときは

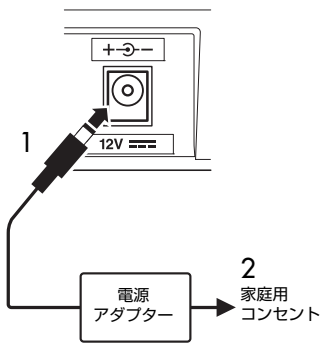
警告

- 電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター(116ページ)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN端子にさし込みます。
- アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

注意

- 長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

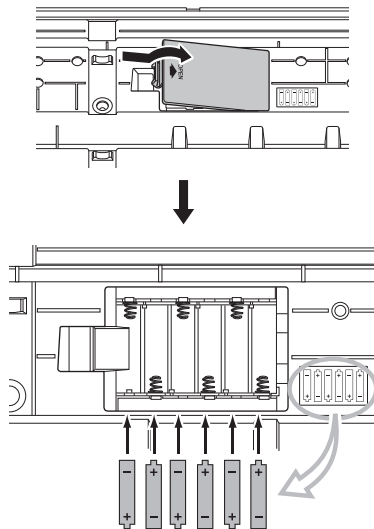


■乾電池を使うときは

- 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池プタをはずします。
- 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- 電池プタを閉めます。

NOTE

- 乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなったら、必要なデータを保存(50、87ページ)したあとで、以下のことに注意して、ただちに乾電池を交換してください。

注記

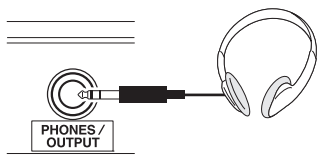
- 乾電池はアルカリ電池を推奨します。それ以外の電池を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。内部メモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータの読み出しができなくなるおそれがあります。

注意

- 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- 長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドフォン/外部スピーカーを使う



別売りのヘッドフォン(ステレオ標準プラグ)を PHONES/OUTPUT 端子に接続します。PHONES/OUTPUT 端子は外部出力端子にもなります。

PHONES/OUTPUT 端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、楽器の演奏を外部機器で鳴らすことができます。ヘッドフォンや外部スピーカーを接続すると、自動的に楽器のスピーカーから音が出なくなります。

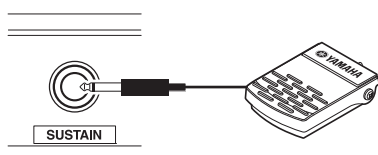
⚠ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

⚠ 注意

- 外部機器を接続する場合は、すべての機器の電源を切った状態で接続してください。その後、最初に楽器、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときは、最初に外部機器、次に楽器の順に行なってください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

フットスイッチ/フットペダルを接続する



フットスイッチやフットペダルを SUSTAIN(サステイン)端子に接続すると、ペダルを踏んでいる間、鍵盤から指を離しても音を長く響かせることができます。

付属のフットスイッチや別売りのフットスイッチ FC4/FC5もしくは別売りのフットペダル FC3 を使用できます。FC3 をご使用の場合はハーフペダル機能*を使用できます。

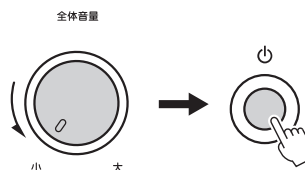
*ハーフペダル機能とは

ペダルを踏んで音が響きすぎたと感じたとき、ペダルを踏み込んだ状態から少し戻し響きを抑える(音の濁りを減らす)機能です。

- スプリットボイスにはフットスイッチ/フットペダルは効きません。
- フットスイッチ/フットペダルの抜き差しは、電源を切った状態で行ってください。
- フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

電源を入れる

[全体音量](MASTER VOLUME)を左に回し、音量を最小にしておいてから、[電源 切/入](ON/OFF)スイッチを押して電源を入れます。電源を切るときは、もう一度[電源 切/入](ON/OFF)スイッチを押します(1秒)。



音量は鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に上げてください。

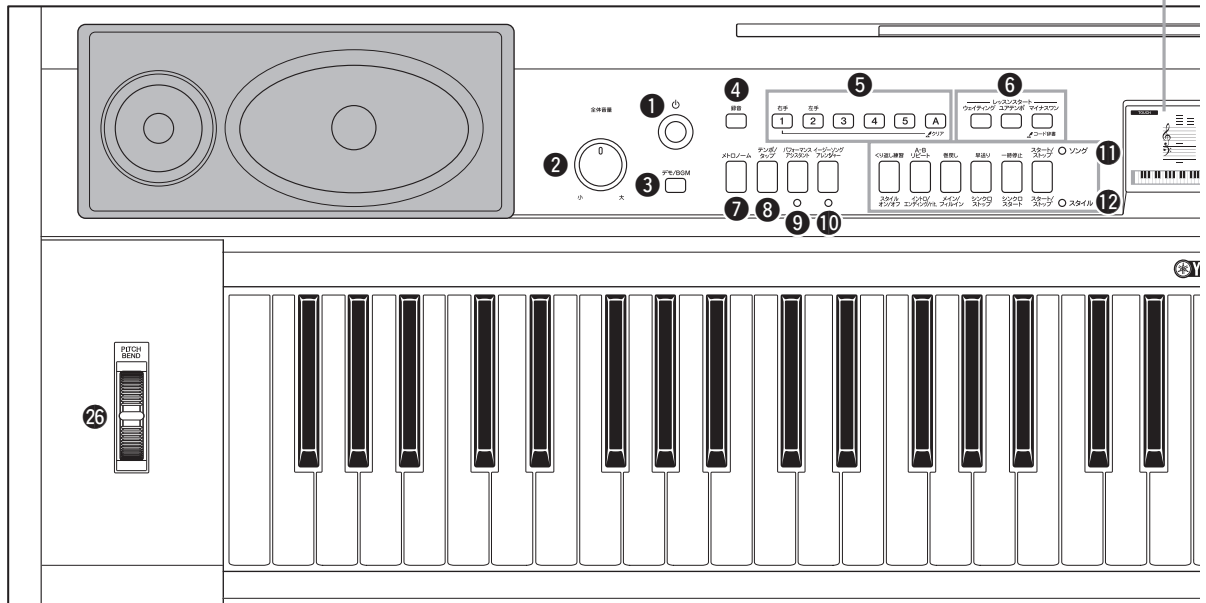
⚠ 注意

- [電源 切/入](ON/OFF)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

各部の名称

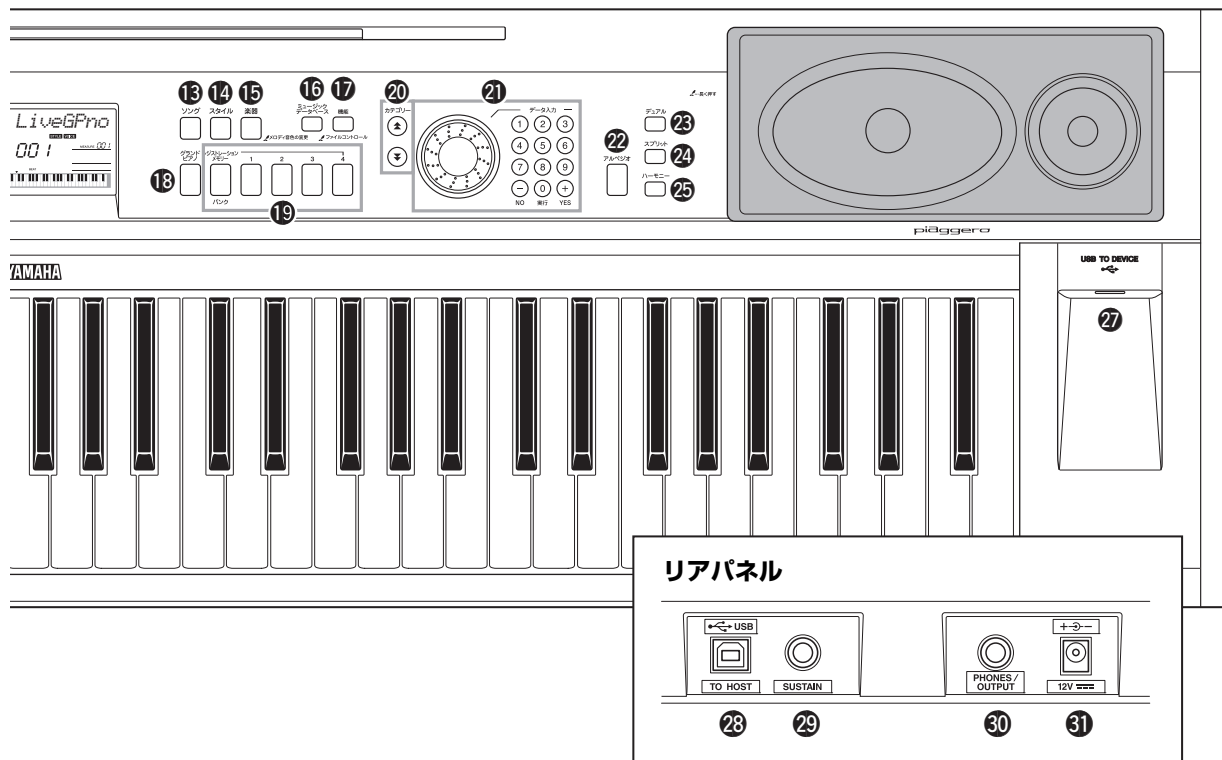
フロントパネル

画面 (15ページ)



フロントパネル

- ① [電源 切/入] (⏻)スイッチ 11ページ
- ② [全体音量] (MASTER VOLUME) コントロール 11ページ
- ③ [デモ/BGM] (DEMO/BGM) ボタン 29ページ
- ④ [録音] (REC) ボタン 43ページ
- ⑤ トラックボタン [1] ~ [5]、[A] 44ページ
 - レッスン時
 - [右手] (RIGHT) ボタン 30ページ
 - [左手] (LEFT) ボタン 30ページ
- ⑥ レッスンスタート
 - [ウェイティング] (WAITING) ボタン 31ページ
 - [ユアテンポ] (YOUR TEMPO) ボタン 32ページ
 - [マイナスイワン] (MINUS ONE) ボタン 33ページ
- ⑦ [メトロノーム] (METRONOME ON/OFF) ボタン 19、53ページ
- ⑧ [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタン 19、64、65、69、71ページ
- ⑨ [パフォーマンスアシスタント] (P.A.T. ON/OFF) ボタン 35ページ
- ⑩ [イーージーソングアレンジャー] (EASY SONG ARRANGER) ボタン 41ページ
- ⑪ ソング
 - [くり返し練習] (REPEAT & LEARN) ボタン .. 33ページ
 - [A-Bリピート] (A-B REPEAT) ボタン ... 70ページ
 - [巻戻し] (REW) ボタン 29ページ
 - [早送り] (FF) ボタン 29ページ
 - [一時停止] (PAUSE) ボタン 29ページ
 - [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタン .. 27ページ
- ⑫ スタイル
 - [スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタン .. 23ページ
 - [イントロ/エンディング/rit.] (INTRO/ENDING/rit.) ボタン 63ページ
 - [メイン/フィルイン] (MAIN/AUTO FILL) ボタン .. 63ページ
 - [シンクロストップ] (SYNC STOP) ボタン .. 63ページ
 - [シンクロスタート] (SYNC START) ボタン .. 62ページ
 - [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタン .. 22ページ
- ⑬ [ソング] (SONG) ボタン 26ページ
- ⑭ [スタイル] (STYLE) ボタン 22ページ



- 15 [楽器] (VOICE) ボタン 16ページ
- 16 [ミュージックデータベース] (MUSIC DATABASE) ボタン 40ページ
- 17 [機能] (FUNCTION) ボタン 72ページ
- 18 [グランドピアノ] (GRAND PIANO) ボタン 17ページ
- 19 レジストレーション
[メモリー /バンク] (MEMORY/BANK)、
[1]～[4] ボタン 48ページ
- 20 カテゴリーボタン [▲]、[▼] 14、72ページ
- 21 データ入力
ダイヤル、[0]～[9] ボタン、
[+] ボタン、[-] ボタン 14ページ
- 22 [アルペジオ] (ARPEGGIO ON/OFF) ボタン
..... 20ページ
- 23 [デュアル] (DUAL ON/OFF) ボタン 18、57ページ
- 24 [スプリット] (SPLIT ON/OFF) ボタン ... 18、57ページ
- 25 [ハーモニー] (HARMONY ON/OFF) ボタン ... 58ページ
- 26 ピッチベンド (PITCH BEND) ホイール 54ページ
- 27 USB TO DEVICE 端子 76ページ

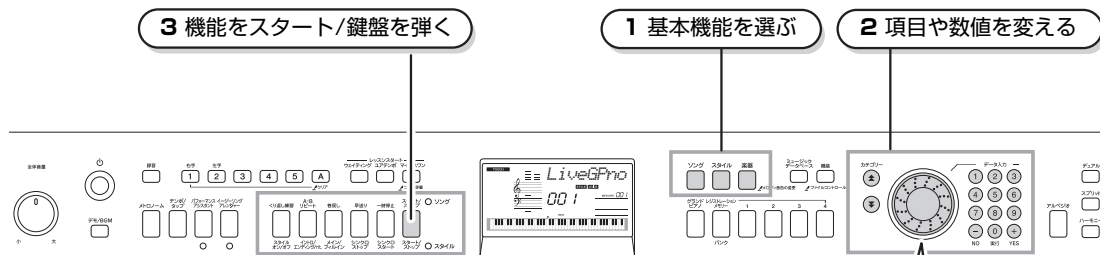
リアパネル

- 28 USB TO HOST 端子 83ページ
- 29 SUSTAIN 端子 11ページ
- 30 PHONES/OUTPUT 端子 11ページ
- 31 DC IN 端子 10ページ

基本操作と画面表示

基本操作

この楽器の基本機能はボイス(楽器音)、スタイル、ソングの3つです。鍵盤音を変えたいときはボイス、自動伴奏を鳴らしたいときはスタイル、曲を聞きたいときはソングを選択します。



数字ボタン[0]~[9]

楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

例) [003 Grand Piano] を選ぶ場合

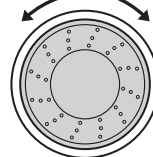
数字ボタンの[0]、[0]、[3]を押します



ダイヤル

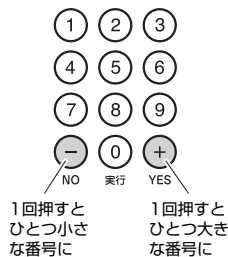
右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。

小さな番号 大きな番号



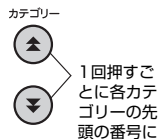
[+]、[-]ボタン

[+] ボタンを1回押すと、ひとつ大きな番号に、
[-] ボタンを1回押すと、ひとつ小さな番号になります。
押し続けると連続して変わります。



カテゴリボタン[▲]、[▼]

ボタンを押すごとに、ソングやスタイルの各カテゴリの先頭が選ばれます。
[機能](FUNCTION) ボタンを押すと、カテゴリボタンを押すたびに、設定できる項目が順番に変わります。

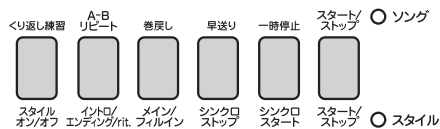


マイナスイコン



ボタンを「長く押す」マークについて

このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。



1で選んだ基本機能がソングのときはソングのLEDが点灯し、スタイルのときはスタイルのLEDが点灯します。点灯した側に印刷された機能が使えます。

画面の表示について

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行なってください。

音符表示

レッスン機能のときは、ソングのメロディー符やコード符を、コード辞書機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

拍子、小節 (MEASURE) 表示

メトロノームの拍子や、ソングやスタイルの小節番号を表示します。(19、45ページ)

MEASURE 001

コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。(24ページ)

F

トラック表示

ソングのトラックに関する情報を表示します。(30、44、70ページ)

1 2 3 4 5 ACMP

タッチレスポンス オン/オフ表示

タッチレスポンスがオンのとき表示します。(59ページ)

TOUCH

ハーモニー オン/オフ表示

ハーモニーがオンのとき表示します。(58ページ)

HARMONY

デュアル オン/オフ表示

デュアルがオンのとき表示します。(18ページ)

DUAL

スプリット オン/オフ表示

スプリットがオンのとき表示します。(18ページ)

SPLIT

アルペジオ オン/オフ表示

アルペジオがオンのとき表示します。(20ページ)

ARPEGGIO

パフォーマンスアシスタント オン/オフ表示

パフォーマンスアシスタントがオンのとき表示します。(35ページ)

P.A.T.

スタイル「オン」表示

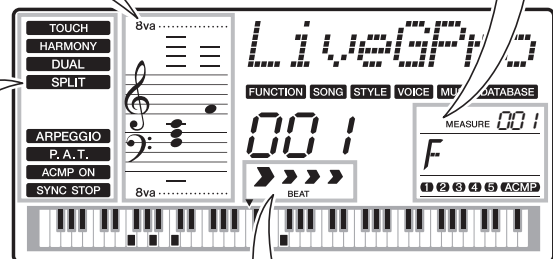
伴奏機能がオンのとき表示します。(23ページ)

ACMP ON

シンクロストップ表示

シンクロストップがオンのとき表示します。(63ページ)

SYNC STOP



ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を、矢印で点滅表示します。(27ページ)



いろいろな楽器音で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いてみましょう。

楽器音(ボイス)を選ぶ

鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器音を選びます。ここで選ぶ楽器音のことをメインボイスと呼びます。

1 [楽器](VOICE) ボタンを押します

楽器音の番号と名前が表示されます。



2 鳴らしたい楽器音を選びます

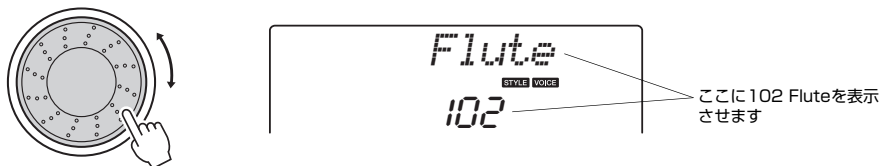
画面を見ながら、ダイヤルを回してみてください。

番号と楽器音が次々に表示されます。表示された楽器音がメインボイスになります。

ここでは「102 Flute(フルート)」を選んでみましょう。

NOTE

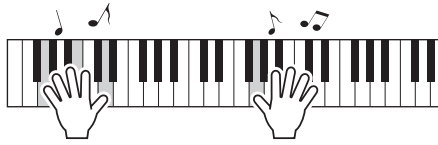
- [楽器](VOICE) ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、各カテゴリーから楽器音を選ぶこともできます。(14ページ)



楽器音の特徴

001~127、 140~500	いろいろな楽器の音です。
128~139 (ドラムキット)	「***キット」という名前のボイスは、いろいろな打楽器の音色が鍵盤に割り振られているので、鍵盤でドラム演奏ができます。鍵盤への割り振りについては、107ページのドラムキットリストをご参照ください。

3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな音を変えて楽しみましょう。

グランドピアノの音で弾く

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[グランドピアノ](GRAND PIANO) ボタンを押します。
楽器音が001のグランドピアノの音色になります。

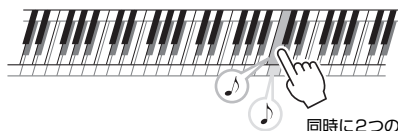


NOTE

- [グランドピアノ]
(GRAND PIANO) ボタンを押すと、タッチレスポンス以外はすべてオフになります。デュアルやスプリットもオフになるので、どの鍵盤を弾いてもピアノの音になります。

楽器音を重ねる(デュアル)

[デュアル](DUAL ON/OFF) ボタンを押してデュアルをオンにすると、鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。メインボイスに加えて鳴らすこの楽器音をデュアルボイスと呼びます。



同時に2つのボイスが鳴る



もう一度ボタンを押すとデュアルはオフになります。デュアルボイスは自動的に最適なものが選ばれますが、自分で選ぶこともできます(57ページ)。

右手と左手で違う楽器音を弾く(スプリット)

[スプリット](SPLIT ON/OFF) ボタンを押してスプリットをオンにすると、鍵盤のスプリットポイントの境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器音を鳴らせます。

右側の鍵盤で鳴る楽器音をメインボイスとデュアルボイスといい、左側の鍵盤で鳴る楽器音をスプリットボイスと呼びます。スプリットポイントの設定は変更できます(65ページ)。



スプリットボイスが鳴る

メインボイスとデュアルボイスが鳴る

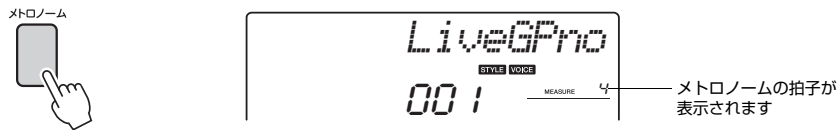


もう一度ボタンを押すとスプリットはオフになります。スプリットボイスは自動的に最適なものが選ばれますが、自分で選ぶこともできます(57ページ)。

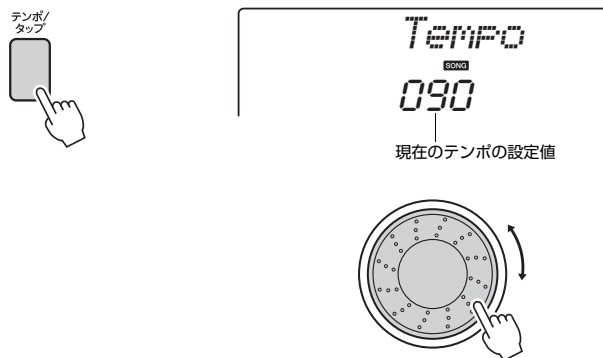
メトロノームを使う

この楽器にはメトロノームがセットされています。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

[メトロノーム](METRONOME ON/OFF) ボタンを押すとカチカチと鳴ります。もう一度ボタンを押すと止まります。



メトロノームの速さを調節したいときは、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押すと画面にテンポが表示されますので、ダイヤルを回して設定します。数字ボタンを押して直接テンポを入力することもできます。



拍子を設定することもできます。(53ページ)

アルペジオでフレーズをつくろう!

アルペジオ機能とは、鍵盤を押さえるだけで、分散和音が自動演奏される機能のこと。たとえばコード(和音)のドミソを押さえると、ド、ミ、ソの音を使ってさまざまな分散和音がフレーズのように生成されます。アルペジオのタイプを変えたり、押さえる鍵盤の数や種類(和音)を変えることで、さまざまなパターンのフレーズが生成できます。音楽制作やパフォーマンスでの心強い味方となるでしょう!

アルペジオを鳴らす

1 [アルペジオ](ARPEGGIO ON/OFF) ボタンを押して、アルペジオをオンにします

機能がオンになるとボタンが点灯します。



2 鍵盤を押さえて、アルペジオを鳴らしてみましょう

押さえる鍵盤の数や位置を変えると、生成される分散和音も変わります。



スプリットオンのときはスプリットボイス、スプリットオフのときはメインボイスとデュアルボイスにかかります。スプリットボイスとメイン/デュアルボイスで同時にアルペジオを鳴らすことはできません。

3 演奏が終わったら[アルペジオ](ARPEGGIO ON/OFF) ボタンを押して、アルペジオをオフにします

NOTE

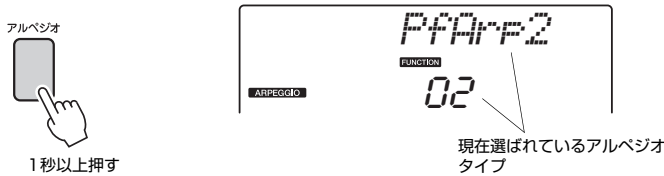
- 付属のフットスイッチが別売りのフットスイッチFC4/FC5やフットペダルFC3を使うことで、鍵盤から手を離してもアルペジオを鳴らし続けることができます。(61ページ)

アルペジオタイプを切り替える

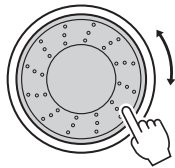
アルペジオタイプは、楽器音を選ぶだけで最適なタイプが自動的に選ばれますが、好きなアルペジオタイプを選ぶこともできます。

1 [アルペジオ] (ARPEGGIO ON/OFF) ボタンを1秒以上押します

「ARP Type」と数秒表示されたあと、現在選択されているアルペジオタイプが画面に表示されます。



2 画面を見ながらダイヤルを回して、好きなアルペジオタイプを選びます



アルペジオタイプは111ページのリストをご参照ください。

このときの楽器の設定を記録しておく、あとでもう一度同じ演奏をしたいときに、すぐ設定を呼び出せて便利です(48ページ)。

演奏は録音することもできます(43ページ)。ただしスプリット音色にかかるアルペジオは録音できません。

NOTE 1

- 鍵盤を押さえたままアルペジオをオンにしてもアルペジオは鳴りません。

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが165種類も用意されています。

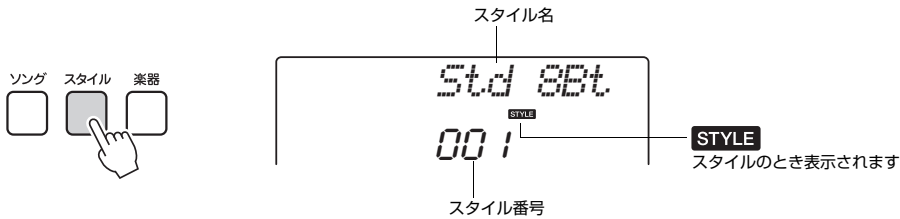
ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぶ

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

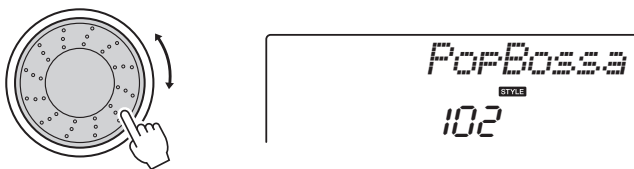
1 [スタイル](STYLE)ボタンを押します

画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



2 スタイルを選びます

ダイヤルを回して好きなスタイルを選びます。
スタイルは、スタイルリスト(109ページ)にのっています。



NOTE

- 付属CD-ROM内のスタイルファイルもお使いいただけます。80ページをご覧ください。

3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。
ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



NOTE

- ワルツカテゴリーのセレナーデと、ピアニストカテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(23ページ)にした状態で[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルを鳴らして自分も演奏する

前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えしました。

ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

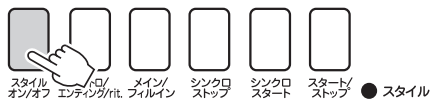
1 [スタイル](STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

ここではピアノuzziを選んでみましょう。

2 スタイルをオンにします

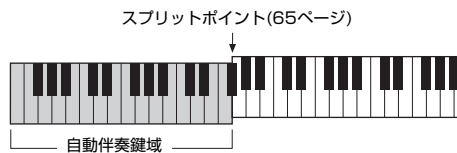
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



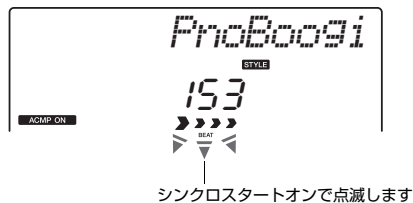
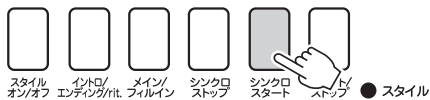
スタイルがオンになると…?

スプリットポイント(54:F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを認識する特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。



3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押します。



シンクロスタートをオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると同時に、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。もう一度ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

4 演奏を始めましょう

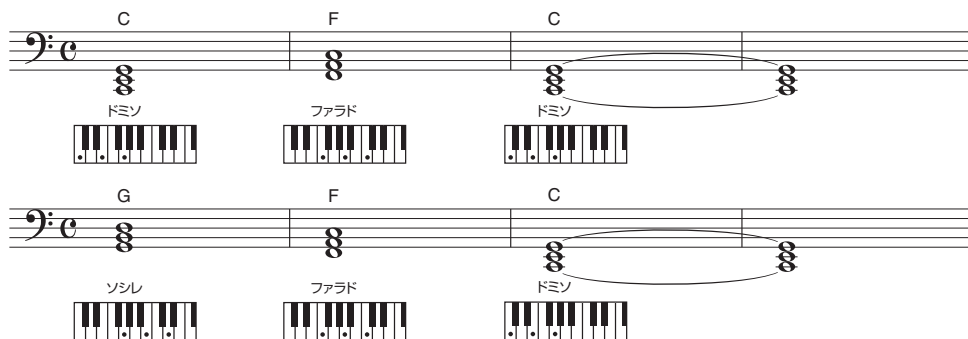
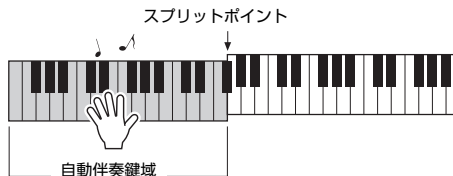
自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートします。コード進行(各種のコードを連結したもの)の1つを弾いてみましょう。

NOTE

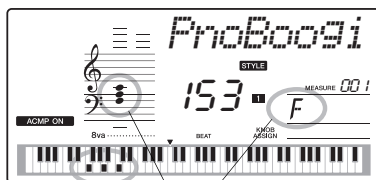
- コード表(25ページ)

NOTE

- コード辞書でコードを調べる(67ページ)



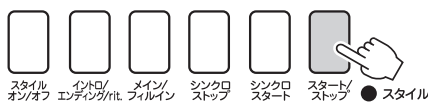
簡単で、効果的なコード進行です。最後まで弾いたら、また最初に戻って演奏しましょう。



自動伴奏鍵域で弾いたコードは画面に表示されます。

5 演奏を終わりましょう

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すとスタイルがストップします。





































[イントロ/エンディング/rit.] (INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押して終わることもできます。エンディングが流れてきれいに終了します。スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。62ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

コード表

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードをご紹介します。

このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などを参照ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♭5、6、m6、sus4、aug、dim7、7♭5、6(9)、sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。

簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

〈Cの例〉



メジャー (M)
ルートキー (根音: ★) を押さえてください。



マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



セブンス (7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。



マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

ソングを鳴らしてみよう

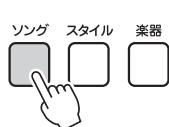
ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。

この楽器に内蔵されているソング30曲は、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされていますので、上手に使い分けましょう。ここではソングの選び方と鳴らし方、ソング30曲の特徴を紹介します。

ソングを選んで聞く

1 [ソング](SONG) ボタンを押します

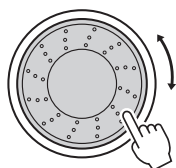
ソング名とソング番号が表示されます。ダイヤルを使って別のソングを選ぶことができる状態にあります。



現在選ばれているソング番号とソング名

2 好きなソングを選びます

110ページの内蔵ソングのリストを参考に、ソングを選びます。ダイヤルを回して好きなソングを表示させます。



ここに表示させたソングを鳴らすことができます

NOTE

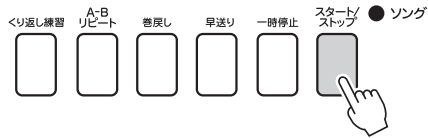
- ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

ソングはカテゴリーごとに分けられています。

ソング番号	カテゴリー	内容
001~003	メイン デモ	この楽器の魅力を満載したデモ演奏曲です。
004~008	音色 デモ	おすすめの楽器音をフィーチャーした曲です。
009~011	ファンクション デモ	本体の持つ機能を体験するための曲です。9はイーजीソングアレンジャー機能、10と11はパフォーマンスアシスタント機能を体験できます。
012~015	ピアノ ソロ	ピアノソロ曲です。レッスンソングにおすすめです。
016~020	ピアノ アンサンブル	ピアノアンサンブル曲です。レッスンソングにおすすめです。
021~030	ピアノ アカンパニメント	バックギンパターン(伴奏)練習用ソングです。
031~035	ユーザーソング	自分の演奏を録音したソング(ユーザーソング)です。
036~	コンピューターから楽器へ転送したソング/USBフラッシュメモリー内のソング	コンピューターから楽器へ転送したソングや、USBフラッシュメモリー内のソングです(28、86ページ参照)。コンピューターから楽器に転送したソングが先に表示されます(036~)。USBフラッシュメモリー内のソングは、転送したソングの続きから表示されます。

3 ソングを聞いてみましょう

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。もう一度[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



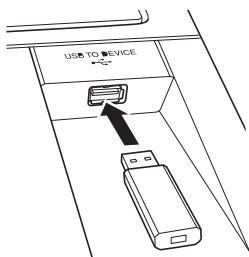
演奏中は、ビートに合わせて4つの矢印(4拍子の場合)が点滅します。

NOTE

- これら内蔵ソングの譜面がCD-ROM中のソングブックに入っています。ただしソング番号1~11、30は除きます。ソング番号9~11の楽譜はこの取扱説明書の巻末にあります。

USBフラッシュメモリー内のソングを選んで聞く

MIDIソングを入れたUSBフラッシュメモリーを楽器に接続すると、USBフラッシュメモリー内のMIDIソングを選んで聞くことができます。



手順は内蔵ソングを選ぶ手順(26ページ)とまったく同じです。USBフラッシュメモリー内のソングは036以降に表示されますので、036以降の番号から選びましょう。

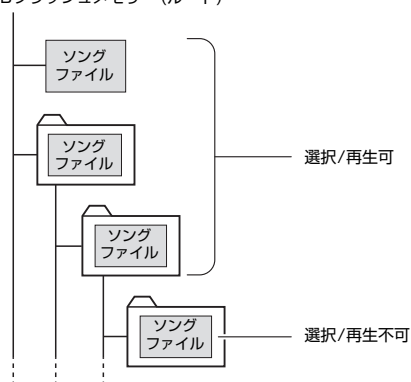
NOTE

- USB TO DEVICE端子ご使用上の注意(76ページ)

IMPORTANT

- コンピューターなど他の機器からUSBフラッシュメモリーにコピーしたデータを再生したい場合、ルートかルート上のフォルダー、またはルート上のフォルダー内につくったフォルダーの中に保存してください。これよりさらに下の階層のフォルダーに保存されたソングは、この楽器では選択/再生できませんのでご注意ください。

USBフラッシュメモリー (ルート)



NOTE

- 外部ソングファイル(内蔵ソングや録音ソングでないもの)の音が歪む場合は、ソング音量(69ページ)を小さくして歪まない音量まで下げたから、マスターボリュームで音量を上げてください。

曲名表示について

ファイル名にカタカナが含まれている場合、本体の表示言語を「Japanese」に切り替えることで、カタカナも表示できるようになります。ただし「Japanese」に切り替えても、ファイル名以外は常に英語で表示されます。また、漢字は表示できません。表示言語は、機能設定の「言語」項目で設定できます(74ページ)。

[デモ/BGM](DEMO/BGM) ボタンを使う

[デモ/BGM](DEMO/BGM) ボタンを押すと、ソング番号001～008が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。

ストップさせたいときはもう一度[デモ/BGM](DEMO/BGM) ボタンを押します。



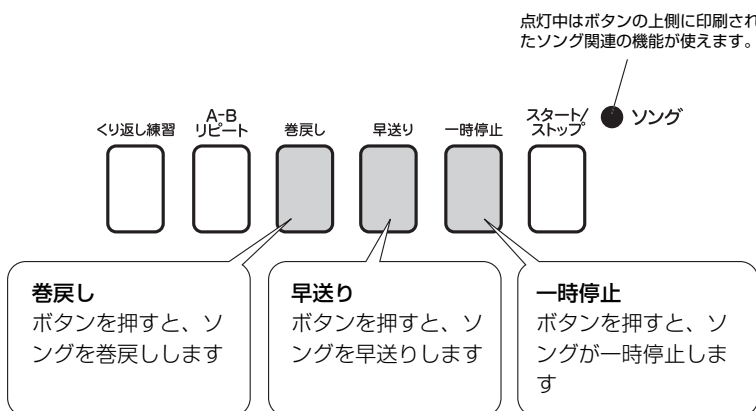
連続再生の対象を、内蔵ソング全曲や、コンピューターから楽器内部に転送したソング全曲、あるいは楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のMIDIソング全曲に変える(68ページ)こともできます。ランダム再生機能(68ページ)と組み合わせて使えば、好きなソングを楽器の内蔵音源でBGMのように鳴らせます。

NOTE

- [デモ/BGM](DEMO/BGM) ボタンを押したあと、[+]ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-]ボタンを押すと、そのソングの先頭に戻ります。

ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[早送り](REW)、[巻戻し](FF)、[一時停止](PAUSE) ボタンでソングの再生をコントロールできます。



NOTE

- A-Bリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。

曲を選んでレッスンしてみよう

Yamaha Education Suite

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンができます。レッスン方法は3段階です。レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。弾く人のテンポに合わせてソングがペースダウンしてくれるので、自分のペースでゆったり練習できます。さあ、やってみましょう！

レッスン方法

レッスン1 (ウェイトイング)	⇒	正しい鍵盤を押さえる
レッスン2 (ユアテンポ)	⇒ ⇒	タイミングを合わせて正しい音を弾く
レッスン3 (マイナスワン)	⇒ ⇒ ⇒	仕上げのレッスン

レッスン1 (ウェイトイング)

正しい鍵盤を押さえるレッスンです。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

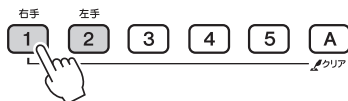
伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待ってしてくれます。

1 レッスンしたいソングを選びます

ピアノソロ、ピアノアンサンブルカテゴリーの曲(012~019)がおすすめです。ここでは「012 エリーゼのために」を選んでみましょう。

2 レッスンしたいパートの再生をオフにします

ソングは、右手パートが[右手](1)ボタンに、左手パートが[左手](2)ボタンに入っています。それぞれの再生をオン/オフし、再生をオフにしたパートをご自分で練習することができます。両手パートの再生をオフにすれば、両手練習ができます。



[右手](1)ボタン、[左手](2)ボタンを押すごとに、再生のオン/オフが切り替わりますので、練習したいパートをオフにしてください。オフになったパートは、画面上で表示が消灯します。(選曲した時点では画面のパート表示「1」「2」が両方とも点灯し、再生がオンになっています。)

NOTE

- ソング番号10と11はレッスンできません。
- コンピューターから内部メモリーに転送したSMFフォーマット0のソングデータもレッスンに使えません(85~87ページ参照)。
- USBフラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソングもレッスンに使えます。(28ページ参照)

NOTE

- 再生中でも、パートごとの再生オン/オフを切り替えることができます。



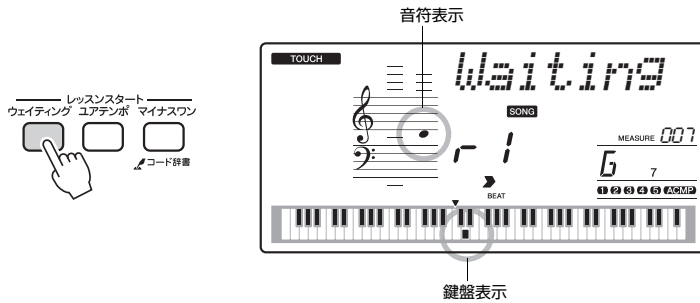
右手レッスン ① ② (トラック1消灯)

左手レッスン ① ② (トラック2消灯)

両手レッスン ① ② (トラック1、2消灯)

3 レッスン1を始めましょう

[ウェイティング](WAITING) ボタンを押すとレッスン1がスタートします。



画面に表示された音符を弾いてみましょう。正しい鍵盤が押されると、次に弾く音符が表示されます。ソングは、正しい鍵盤を押さえるまで待ってくれます。

4 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

([ウェイティング](WAITING) ボタンを押して終わることもできます)

評価をみてみましょう

Excellent ■■■■■■■■■■

Very Good ■■■■■■■■

Good ■■■■■■

OK ■■■■

ソングを最後まで再生してレッスンを終了すると、その演奏が4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で評価され、画面に表示されます。Excellentが最もよい評価です。

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

- 評価はオフにすることもできます。→機能設定のGrade項目。(74ページ)

レッスン1ができるようになったら、次はレッスン2に進みましょう！

レッスン2 (ユアテンポ)

正しい鍵盤を正しいタイミングで弾くレッスンです。

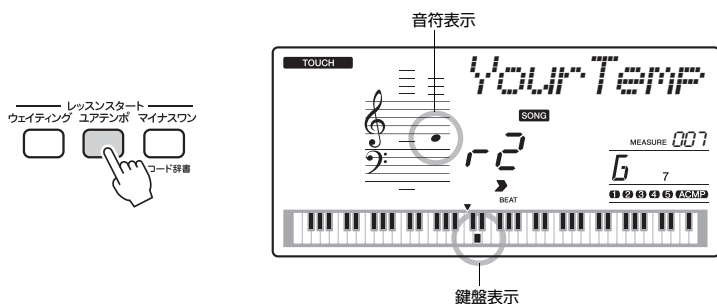
弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。

音を弾き間違えたときはソングのテンポがゆっくりになります。自分のペースで練習したい方におすすめです。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(30ページの手順1、2)

2 レッスン2を始めましょう

[ユアテンポ](YOUR TEMPO) ボタンを押すとレッスン2がスタートします。



画面に表示された音符を弾いてみましょう。

音を弾き間違えたりすると、ソングのテンポがゆっくりになりますが、正しい音を正しいタイミングで弾くと、徐々に本来のテンポに戻っていきます。

3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

([ユアテンポ](YOUR TEMPO) ボタンを押して終わることもできます)

レッスン2ができるようになったら、次はレッスン3に進みましょう！

レッスン3 (マイナスイワン)

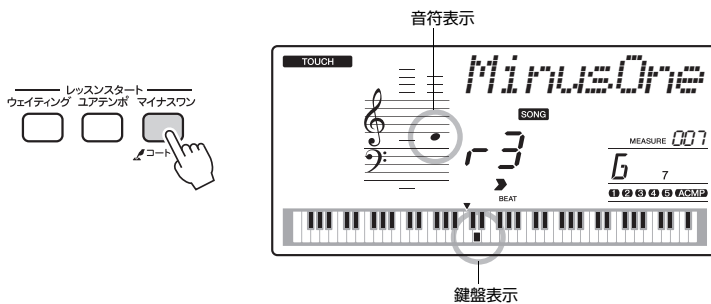
正しい音を正しいタイミングで弾く練習をしましょう。

カラオケのように、あなたの弾くパートだけが鳴らずにソングが進みます。ソングをよく聞いて演奏しましょう。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(30ページの手順1、2)

2 レッスン3を始めましょう

[マイナスイワン](MINUS ONE) ボタンを押すとレッスン3がスタートします。



画面に表示される音符を弾きましょう。

3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

([マイナスイワン](MINUS ONE) ボタンを押して終わることもできます)

くり返し練習しよう

レッスン中に間違ったところを少し手前から弾きなおしたい、苦手なところをくり返して練習したい。こんなときは[くり返し練習](REPEAT & LEARN) ボタンを使いましょう。

レッスン中に[くり返し練習](REPEAT & LEARN) ボタンを押します。

押した時点から4小節前まで戻り、1小節カウントしたあとと再生されます。押した時点までくると、ソングがまた4小節前まで戻ってくり返し再生するので、「あっ、間違えた」というときにボンと押せば、間違えた部分も含んで何度でも練習できます。もう一度ボタンを押すと通常のレッスンに戻ります。

NOTE

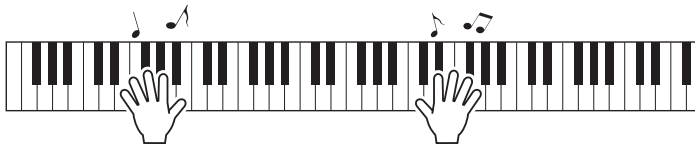
- リピート再生中に[1]~[9]の数字ボタンを押すと、くり返す小節数を変えることができます。

ピアニスト気分を満喫しよう

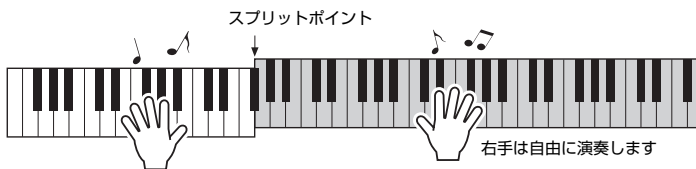
この楽器にはパフォーマンスアシスタントという機能が内蔵されています。ソングを鳴らしながらこの機能を使えば、どんな風に弾いても外れた音が出ません。でたらめに弾いても、きれいな和音やフレーズのような音が鳴ります。ピアノが弾けなくても、譜面が読めなくても大丈夫。さあ、やってみましょう！

パフォーマンスアシスタント機能には2つのタイプがありますので、好きなタイプを選びます。

- コード.....どんな風に弾いても調和のとれた音が鳴ります。左手も右手も、一番自由度の高い演奏ができます。



- コード/フリー.....右手で簡単なメロディーは弾けるけど、左手の演奏はちょっと苦手。そんな方にぴったりのタイプです。鍵盤の左側だけにコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。



パフォーマンスアシスタント機能を使う

コード — 両手で華やかに弾く

内蔵ソングのアベ・マリアで、パフォーマンスアシスタント機能が体験できますので、試してみましょう。

1 ソングを選びましょう

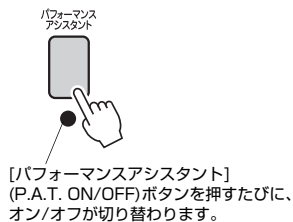
ここでは「010 アベ・マリア」を選んでみましょう。

NOTE

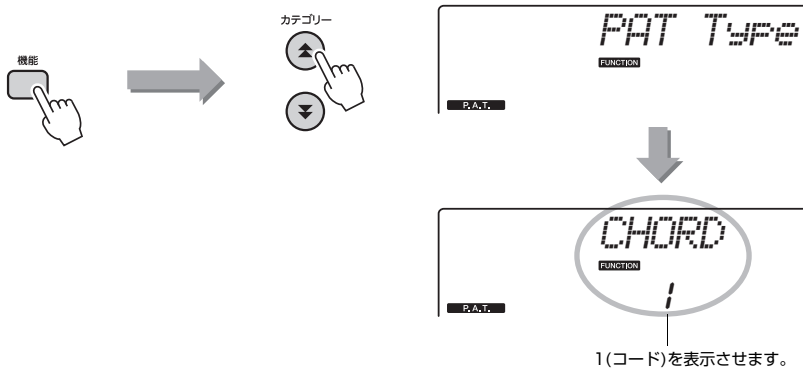
- ソングを選んで聞く (26 ページ)

2 [パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン下のLEDが点灯します。

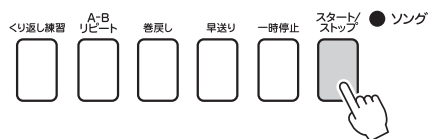


3 タイプに1(コード)を選びます



[機能] (FUNCTION) ボタンを押したあと、カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押して、パフォーマンスアシスタントタイプの項目「PAT Type」を表示させます。「PAT Type」と数秒間表示されたあと、現在選ばれているタイプが画面に表示されますので、ダイヤルを回して1(コード)を選びます。

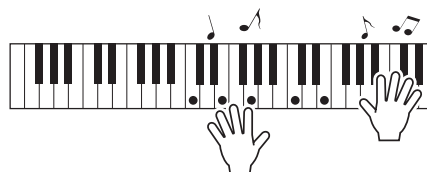
4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します



ソングの再生が始まります。

基本のパターンがくり返されますので、4小節分聞いて、基本パターンのイメージをしっかりとつかめます。次の小節からは、あなたがこのパートを演奏してください！

5 鍵盤を弾いてみましょう



曲に合わせて、両手で左側の楽譜を弾いてみましょう。弾く鍵盤はずっと同じ「ド ミソドミソドミ」でかまいません。すると…？ 弾く鍵盤は同じなのに、曲がすすむにつれて、どんどん音が変わっていきます。これがパフォーマンスアシスタント機能です！

曲の途中でも[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングはストップします。

NOTE

- アベ・マリアの楽譜は98ページにあります。

6 [パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

コード/フリー — 左手だけでコードタイプを効かせる

今度はショパンの夜想曲 第2番で試してみましょう。

1 ソングは、「011 夜想曲 第2番(Nocturne)」を選びます

2 [パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能をオンにします

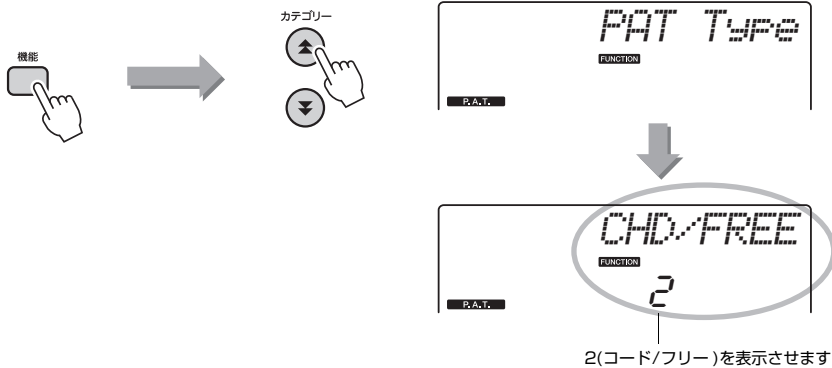
パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン下のLEDが点灯します。

NOTE

- ソングを選んで聞く (26 ページ)



3 タイプに2(コード/フリー)を選びます

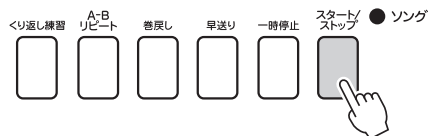


[機能](FUNCTION) ボタンを押したあと、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、パフォーマンスアシスタントタイプの項目「PAT Type」を表示させます。「PAT Type」と数秒間表示されたあと、現在選ばれているタイプが画面に表示されますので、ダイヤルを回して2(コード/フリー)を選びます。

4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します

ソングの再生が始まります。

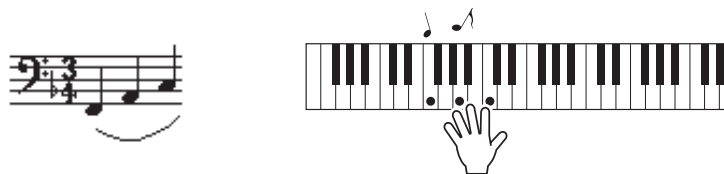
8小節分聞いて、次の小節からは、あなたが演奏してください！



5 鍵盤を弾いてみましょう

弾く鍵盤はイラストのとおりです。左手ですっと「ファラド」を弾いていると、曲がすすむにつれて、鳴る音がどんどん変わってきます。

慣れてきたら、次ページの手順2を参考に、右手演奏も入れてみましょう！



6 [パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

NOTE

- 夜想曲 第2番の楽譜は100ページにあります。

他の内蔵ソングでも試してみましょ

1 手順はアベ・マリアの手順1～3までとまったく同じです。手順1では好きなソングを選びます

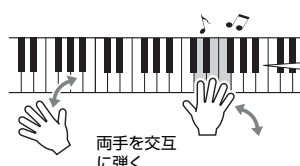
パフォーマンスアシスタント機能を使うには、必ず「コード情報」が含まれたソングを鳴らす必要があります。ソングリストをご参照の上、コード情報のあるソングを選んでください。

NOTE

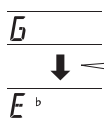
- コンピューターから転送したソングでも、コード情報が含まれていれば、パフォーマンスアシスタント機能を使えます。コード情報を含んでいるソングは、再生時に画面右にコードが表示されます。

2 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとソングの再生が始まりますので、下記を参考に、自由に演奏します

まずは、ソングのリズムを感じてください。両手をじゃんけんのパーの形にして、ソングのリズムに合わせて、そのまま交互に鍵盤を押さえて音を鳴らしてください。押さえる鍵盤はどこでもかまいません。



両手を交互に弾く

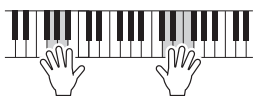


画面に表示されるコードが変わるたびに、同じ鍵盤を弾いても、鳴る音がちがってきます！

どうでしょう？どこを弾いても外れた音が鳴りませんね。これが『パフォーマンスアシスタント機能』です！

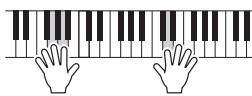
次は、以下の3通りの弾き方を試してみてください。弾き方がちがうと鳴る音も変わります。

左手と右手を同じタイミングで弾く(1)



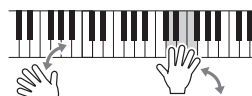
右手は一度に3音まとめて弾く

左手と右手を同じタイミングで弾く(2)



右手は「人さし指→中指→薬指」のように1音ずつ弾く

左手と右手を交互に弾く



右手は一度に3音まとめて弾く

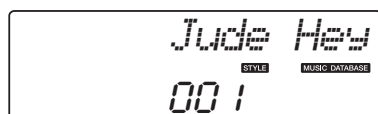
慣れてきたら、左手は和音、右手は単音で弾くなど、いろいろな弾き方で楽しみましょ！

3 [パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF)ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

弾きたい曲に合った設定にしようーミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

1 [ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押します

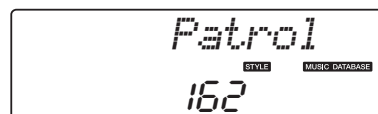
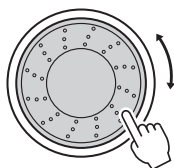


画面にミュージックデータベース名が表示されます。

2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

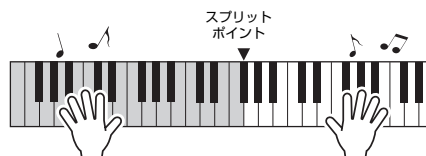
112ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。

ここでは、ジャズの「162 Patrol」を選んでみましょう。



3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイントより左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については25ページを参照してください。



ストップさせたいときは、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。

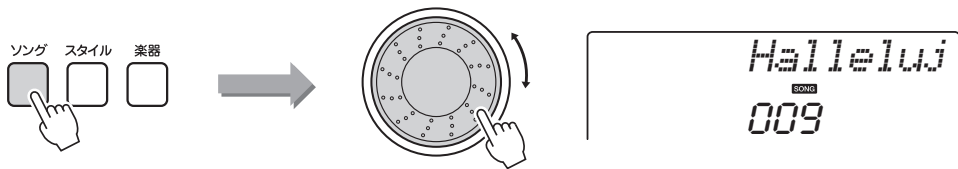
ソングの雰囲気を変えてみよう

この楽器には、好きなスタイル(自動伴奏)でソングを鳴らすことができる「イージーソングアレンジャー」という機能があります。この機能を使えば、本来バラード調のソングをポサノバ調で鳴らしたり、ヒップホップ調で鳴らしたりできます。ソングはメロディーとスタイル(自動伴奏)の組み合わせでできているので、スタイル部分を変えることによって、まったく異なる雰囲気にアレンジできます。

イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く

内蔵ソングのハレルヤ・コーラスで、イージーソングアレンジャー機能が体験できますので、聞いてみましょう。

[ソング](SONG) ボタンを押したあとダイヤルを回し、「009 ハレルヤ・コーラス」を選びます。[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すとソングがスタートします。



ソングが進むにつれて、スタイルだけが切り変わり、ソングのイメージもどんどん変わっていくのがわかります。イージーソングアレンジャー機能は、コードを含む別のソングでも体験できます。

NOTE

- ハレルヤ・コーラスの楽譜は96ページにあります。

イージーソングアレンジャー機能を使う

では実際に、好きなソングを鳴らしながら、自分でスタイルを切り替えてみましょう。

1 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタンを押します

イージーソングアレンジャー機能がオンになると、ボタン下のLEDが点灯します。

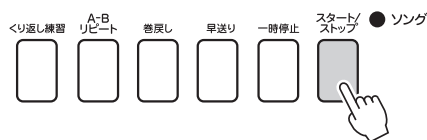


2 ソングを選びます

[ソング](SONG) ボタンを押して、好きなソングを選びます。ソングリストをご参照の上、コード情報のあるソングを選んでください。

3 ソングを聞いてみましょう

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すとソングが始まります。ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください。



NOTE

- ソング番号010、021～030の曲は、イージーソングアレンジャーを使っているとき、メロディーが入っているトラックが自動的にミュート(消音)されるため、メロディーが鳴りません。メロディーを鳴らすためにはトラックボタンの[3]～[5]を押してください。

4 スタイルを選びます

[スタイル](STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます。ダイヤルを回してどんどんスタイルを変えてみてください。ソングのスタイルだけが次々に切り替わっていくのがわかります。

[メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押して、スタイルのメインセクションを切り替えることもできます。

ソングのメロディー音色を変える

イージーソングアレンジャー機能がオンのとき、ソングのメロディー音色を変えることもできます。[楽器](VOICE) ボタンを押すと、楽器音を選べるようになりますので、ダイヤルを回してメロディーとして鳴らしたい楽器音を選びます。[楽器](VOICE) ボタンを1秒以上押すと、「SONG MELODY VOICE」と表示されたあと、選んだ楽器音がソングのメロディー音色になります。

NOTE

- イージーソングアレンジャーでのコード指定にはソングデータが用いられるので、自動伴奏鍵盤を弾いてもコードは指定できません。[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンも機能しません。
- ソングとスタイル(自動伴奏)の拍子が異なる場合は、ソングの拍子で再生されます。

5 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタンを押して、機能を終了します

ソングが鳴っている場合は、ソングの再生をストップさせてから、[イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタンを押して機能を終了してください。

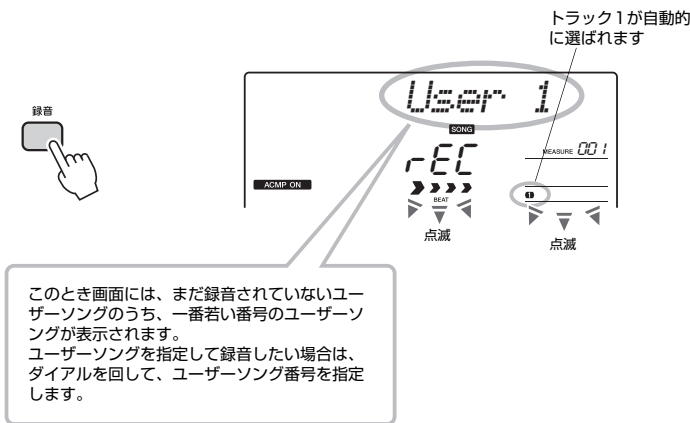
機能がオフになると、ボタン下のLEDが消灯します。

自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を、ユーザーソング (User 1～5 : ソング番号031～035) として5曲まで保存することができます。保存した曲は再生できます。

録音する

1 [録音](REC) ボタンを押します



注記

- ユーザーソングがすべて録音済みの場合 User 1 (ソング番号031) が自動的に選ばれます。この場合の録音は上書き録音 (すでに録音しているトラックのデータを消して新しく録音する) になりますので、大切なデータを消さないようご注意ください。

NOTE 1

- [録音](REC) ボタンを押したあとは、スタイルのオン/オフはできません。

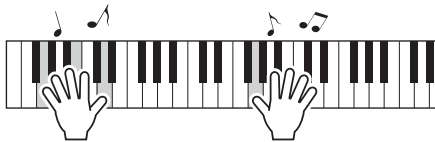
録音開始をやめたいときは、もう一度 [録音](REC) ボタンを押します (点滅がストップ)。

NOTE 1

- 録音したいユーザーソングを選んだあと、スタイルがオンであれば、[スタイル] ボタンを押してスタイルを選ぶことができます。

2 録音を始めましょう

鍵盤を押さえると同時に録音が始まります



3 録音をストップします

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと録音がストップし、ユーザーソングに書き込まれます。(Writing! 表示)

今録音した演奏を聞くには、[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します。

注記

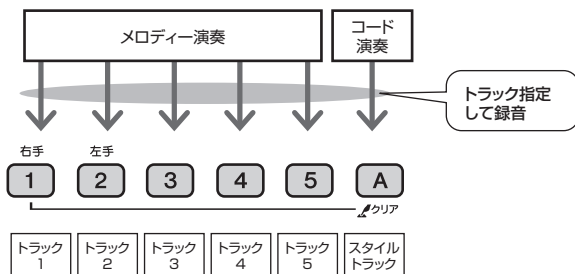
- 「Writing!」表示中に電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。データが失われます。

トラックごとに録音する

録音できるデータ

メロディー演奏5トラックとスタイル(コード演奏)1トラックの、合計6トラックに録音できます。このトラックを指定して別々に録音できます。

- ・メロディートラック[1]~[5].....メロディー演奏を録音します。
- ・スタイルトラック[A].....スタイルを使った演奏を録音します。



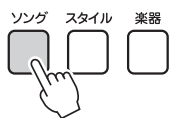
トラックミュート(消音)

この楽器では録音時や再生時に録音済みのトラックを鳴らすか鳴らさないかの設定ができます。(70ページ)

NOTE

- ・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、5曲(全体)で約10,000の音符数が録音できます。スタイルトラックだけに録音した場合、5曲(全体)で約5,500のコード数が録音できます。

1 [ソング](SONG) ボタンを押し、ダイヤルを回して録音を入れたいユーザーソング番号(031~035)を表示させます



ダイヤルを回して、ここに031~035の番号のうち、どれか1つを表示させます

2 録音するトラックを選びます

◆メロディートラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合

[録音](REC) ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]~[5]のどれかを押し、続けて[録音](REC) ボタンを押ししたまま、[A] ボタンを押します。選ばれたトラックが点滅します。



トラック1とスタイルトラックが点滅

注記

- ・すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

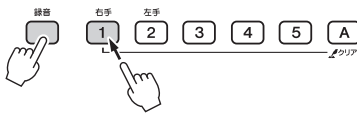
NOTE

- ・録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
- ・録音スタート後に、スタイル オン/オフの切り替えはできません。

◆メロディトラックを録音する場合

[録音](REC)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]~[5]のどれかを押します。

選ばれたトラックが点滅します。



【NOTE】

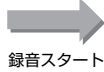
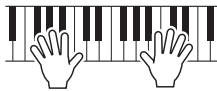
- スタイルがオンで、スタイルトラック[A]がまだ録音されていない場合は、メロディトラックを選ぶと、スタイルトラック[A]も自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディーだけを録音したい場合は、スタイルトラック[A]を消灯させます。

選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。

3 鍵盤を弾くと録音がスタートします

また、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても録音がスタートします。

録音中は、画面に現在の小節番号が表示されます。



【NOTE】

- 録音中にメモリー一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。ソングクリアまたはトラッククリア(47ページ)により空きメモリーを増やしたあとで、録音をやり直してください。

【NOTE】

- リズムだけ録音したいときは、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してリズムだけスタートさせ、[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンや[メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL)ボタンを押してセクションを入れたり切り替えたりしてください。

4 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンまたは[録音](REC)ボタンを押して録音を終了します



または



録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は点灯します。

他のトラックを録音する場合

手順2~4をくり返し、他のトラックを録音しましょう。
トラックボタン[1]~[5]、[A]を押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

録音をやり直すには

やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。
録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

5 録音が終わったら

今録音した演奏を聞くには、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。

◆ユーザーソングを再生させる場合

通常のソング再生と同じ手順です。(26ページ)

- 1 [ソング](SONG)ボタンを押します。
- 2 ダイアルを使って、聞きたいユーザーソング(031~035)の番号を表示させます。
- 3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。

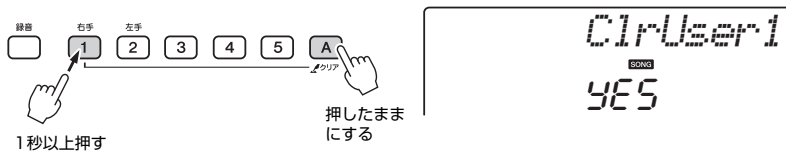
録音されないデータについて

- ・ スプリット音色は録音されません。
- ・ 以下のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。
リバーブタイプ、コーラスタイプ、拍子、スタイル番号、スタイル音量、テンポ(スタイルトラックが録音されている場合)

ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソングを1曲すべて(全トラック)をクリアします。

- 1 [ソング](SONG) ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます
- 2 [A] ボタンを押しながら、[1] ボタンを1秒以上押します
クリア確認の画面が表示されます。



NOTE

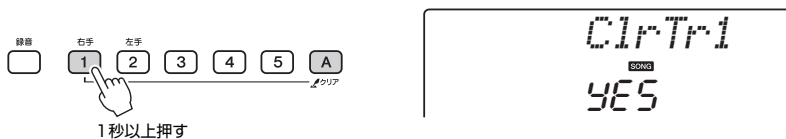
- ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行いません。

- 3 [+ / YES] ボタンを押します
クリア確認の画面が表示されます。
消去をキャンセルするときは、[- / NO] ボタンを押します。
- 4 消去するときは、もう一度 [+ / YES] ボタンを押します
クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

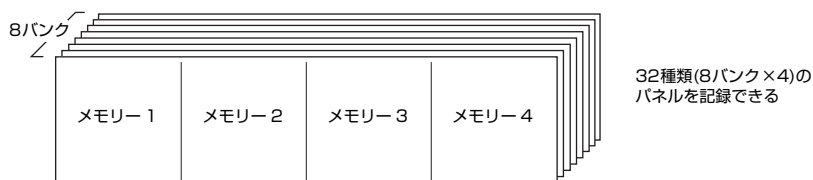
- 1 [ソング](SONG) ボタンを押し、消去したいユーザーソング番号(031～035)を選びます
- 2 消去したいトラックのボタン([1]～[5]、[A])を1秒以上押します
クリア確認の画面が表示されます。



- 3 [+ / YES] ボタンを押します
クリア確認の画面が表示されます。
消去をキャンセルするときは、[- / NO] ボタンを押します。
- 4 消去するときは、もう一度 [+ / YES] ボタンを押します
クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

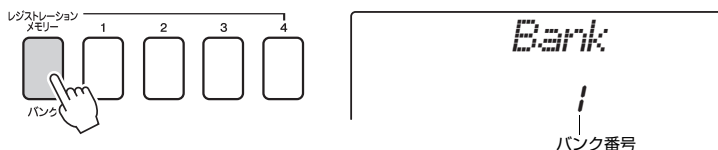
好みのパネル設定を記憶させよう

この楽器には、楽器音やスタイルなど、パネル上での設定内容を32種類(8バンク×4)まで本体に記録させることができるレジストレーションメモリーという機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

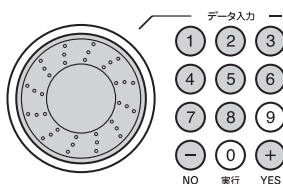


レジストレーションメモリーに記録する

- 1 パネル設定(楽器音、スタイルなど本体パネル上で行なう設定)を、記録させたい状態にします
- 2 [メモリー / バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



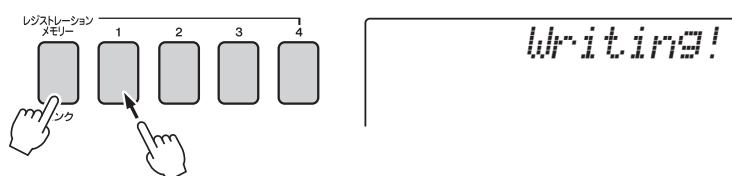
- 3 記録したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



NOTE

- ソング再生中は、レジストレーションメモリーへの記録はできません。

- 4 [メモリー / バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押しながら、レジストレーションボタン[1]~[4]のうち、いずれかのボタンを押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました



注記

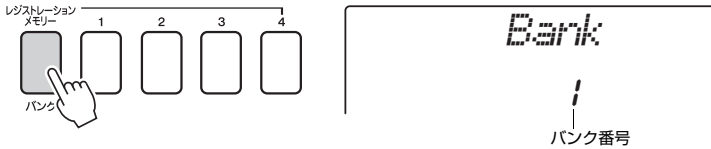
- すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

注記

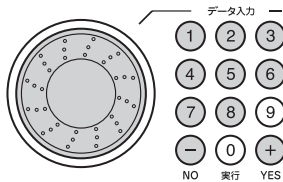
- 書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないでください。データがこわれるおそれがあります。

記録したレジストレーションメモリーを呼び出す

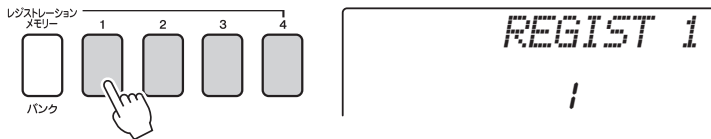
- 1 [メモリー /バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



- 2 呼び出したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



- 3 呼び出したい記録が入っているレジストレーションボタン[1]~[4]のうち、いずれかのボタンを押します。呼び出されたレジストレーションメモリーの番号が、画面に数秒間表示されます。これで希望するパネル設定が呼び出されました



レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

スタイル設定*

スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(メインA/B)、スタイル音量、テンポ

楽器音設定

メインボイス設定(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、
デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、
スプリットボイス設定(スプリット オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)

エフェクト設定

リバーブタイプ、コーラスタイプ、パネルサステイン

アルペジオ

アルペジオタイプ、アルペジオ オン/オフ、アルペジオオクオンタイズ、アルペジオ音量、アルペジオペダル

ハーモニー設定

ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量

その他

トランスポーズ設定、ピッチベンドレンジ

* ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しできません。

バックアップと初期化

バックアップ

以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期化したいときは、下記の「バックアップクリア」を行なってください。

バックアップされる内容

- ・ ユーザーソング
- ・ スタイル番号166
- ・ レジストレーションメモリー
- ・ 機能設定の各設定：チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、評価、デモグループ、デモ再生、デモキャンセル、マスターEQタイプ、オートパワーオフ


NOTE

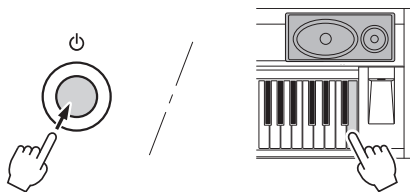
- ・ バックアップデータは Musicsoft Downloader を使ってコンピューターに保存できます。詳しくは87ページの「楽器からコンピューターへバックアップファイルを送送する」をご参照ください。

初期化

この楽器の内部メモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。


■バックアップクリア

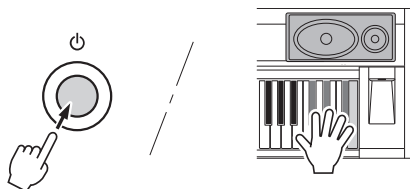
バックアップデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[電源 切/入]()スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。



コンピューターから転送されたファイルはバックアップクリアでは削除できませんので、「ファイルの削除」を行なってください。

■ファイルの削除

コンピューターから楽器の内部メモリーに転送したソングデータやスタイルファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[電源 切/入]()スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



注記

- ・ フラッシュクリアすると、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターにセーブしましょう。

演奏するときの便利な機能

リバーブ効果をかける

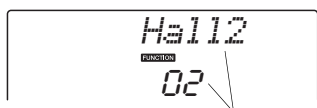
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb」を表示させます

「Reverb」と数秒表示されたあと、現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



現在選ばれているリバーブタイプ

3 ダイアルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。リバーブタイプの説明については115ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

リバーブレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(73ページ)

コーラス効果をかける

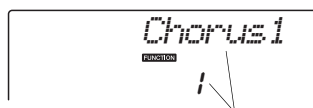
同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なコーラスタイプが自動的に選ばれます。コーラスタイプを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コーラスタイプの項目「Chorus」を表示させます

「Chorus」と数秒表示されたあと、現在選択されているコーラスタイプが表示されます。



現在選ばれているコーラスタイプ

3 ダイアルを回して好きなコーラスタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。コーラスタイプの説明については115ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

コーラスレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(73ページ)

パネルサステイン(余韻)をつける

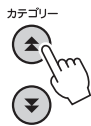
鍵盤を弾いたときの音に余韻が残ります。メインボイスとデュアルボイスのみにかかり、スプリットボイスにはかかりません。フットスイッチとは別に、常に音に効果をかけたいときに使います。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してパネルサステインの項目「Sustain」を表示させます

現在の設定が表示されます。



3 ダイアルを回してオンを選択します

オンにするとサステイン効果がかかります。サステイン効果をかけたくないときはオフを選びます。

NOTE

- 音色によっては、パネルサステインをオンにしても、余韻の長さあまり変化がない音もあります。

楽器の音の高さを変える (トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを、半音単位で、±1オクターブの範囲で変更できます。弾く鍵盤を変えずに、ほかの楽器や歌う人の声の高さに半音単位でキー(調)を合わせることが出来ます。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、トランスポーズの項目「Transpos」を表示させます



3 ダイアルを回してトランスポーズ量(-12~+12)を変更します

NOTE

- ドラムキットの音の高さは変えられません。

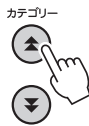
楽器の音の高さを変える (チューニング)

楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-100~100(単位:セント)の範囲で1セント単位で設定することができます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、チューニングの項目「Tuning」を表示させます



3 ダイアルを回して音の高さ(-100~+100)を微調整します

初期設定000(セント)ではA3=440Hzになっています。440Hz付近では、1Hz=約4セントです。たとえばA3=442Hzにしたい場合、008で一番近い状態になります。

NOTE

- ・ドラムキットの音の高さは変えられません。

メトロノームの拍子を設定する

ここでは5/8を設定してみましょう。

1 [メトロノーム](METRONOME ON/OFF)ボタンを1秒以上押して、拍子の項目「TimesigN」を表示させます 画面にメトロノームの拍子が表示されます。



2 ダイアルを回して拍子の数を選びます

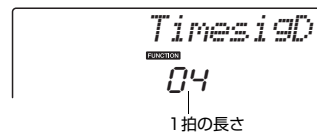
1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴りません。60拍子まで設定できます。ここでは5を選びます。

NOTE

- ・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、1拍の音符の項目「TimesigD」を画面に表示させます

画面に1拍の音符が表示されます。



4 ダイアルを回して音符を選びます

2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。

メトロノームを鳴らして確認してみましょう。

メトロノームの音量を設定する

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



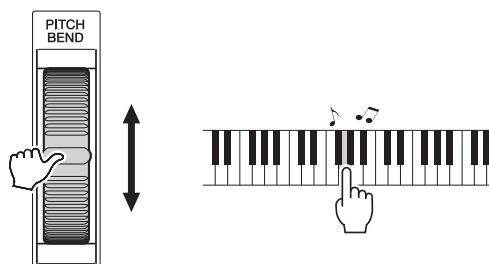
- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、メトロノーム音量の項目「MtrVol」を表示させます



- 3 ダイアルを回してメトロノームの音量を設定します

ピッチベンドを使ってみよう

ピッチベンドは鍵盤で弾いた音の高さを滑らかに変化(アップ、またはダウン)させる機能です。押鍵中にピッチベンド(PITCH BEND)ホイールを上下に動かすことで、音程を上げたり下げたりすることができます。ピッチベンドの変化幅は半音単位で設定できます。73ページの機能設定リストをご覧ください。



ワンタッチで最適な楽器音を設定

ソングやスタイルを鳴らしながら自分も鍵盤を弾いて演奏する場合、どの楽器音を選べば一番バランスのとれた演奏ができるのか。それを選択してくれるのが楽器番号000です。楽器音に000を選択すると、ソングやスタイルを選んだ際、そのソングやスタイルに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

最適な音で聞く

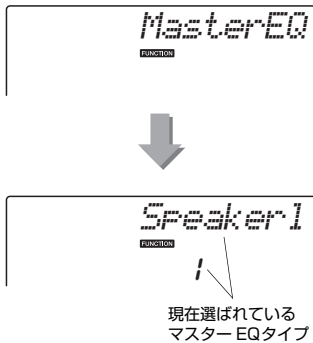
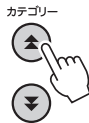
スピーカーへ最終出力される段階でのサウンド全体を、スピーカーで鳴らして聞くとときやヘッドフォンで聞くとときなど、5つのシチュエーションにあわせてもっとも聞きやすい音に設定できます。

- 1 **【機能】(FUNCTION) ボタンを押します**
現在選ばれている項目が表示されます



- 2 **カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、マスター EQタイプの項目「MasterEQ」を表示させます**

「MasterEQ」と数秒表示されたあと、現在選択されているマスター EQタイプが表示されます。



- 3 **ダイヤルを回して好きなマスター EQタイプを選びます**

設定は1～5の5つです。1と2は楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合、3はヘッドフォンで聞く場合、4と5は外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。

オートパワーオフを設定する

オートパワーオフとは、楽器を操作しない状態で一定の時間が経過したときに、電源を自動的に切る機能です。電源が切れるまでの時間を5分～30分のあいだで5分単位で変えることができます。

- 1 **いったん電源をオフにして、画面に「AutoOff」の表示が出るまで[電源 切/入] (⏻)スイッチを押し続けて電源をオンにします**



- 2 **ダイヤルを回して、電源が切れるまでの時間(05～30)を5分単位で設定します。自動的に電源が切れないようにしたい場合はOFFを選びます**

楽器音(ボイス)に関する設定

ボイスのサウンドを変える

ボイスを構成するさまざまなパラメーターを変えることで、オリジナルのボイスを作ります。

各ボイスの設定を変更することで、ボイスを好みのサウンドに変えてみましょう。

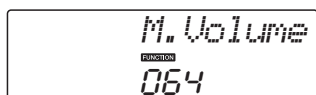
- 1 **【機能】(FUNCTION) ボタンを押します**
現在選ばれている項目が表示されます



- 2 **カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定を変えたい項目を表示させます**

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベルの設定を変えられます。

設定したい項目の右横と同じ画面表示にさせます。各設定の説明については、73ページ「機能設定リスト」をご覧ください。



- 3 **ダイヤルを回して設定値を変えます**

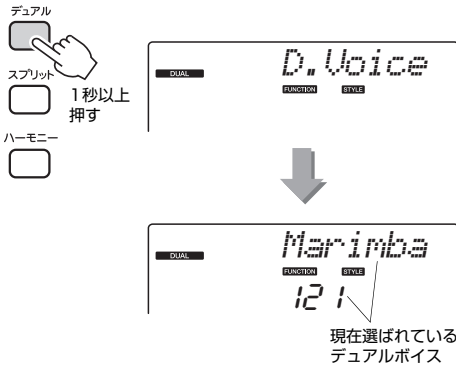
鍵盤を弾いてみましょう。

変更した各設定は、レジストレーションメモリーに保存できます(48ページ)。このときボイスを変更すると、設定はリセットされて、選ばれたボイスに最適な設定に戻ります。

カテゴリー	項目	画面表示	設定値
メインボイス	音量	M. Volume	000~127
	オクターブ	M. Octave	-2~+2
	パン	M. Pan	000~64~127 (左~中央~右)
	リバーブレベル	M. Reverb	000~127
	コーラスレベル	M. Chorus	000~127
デュアルボイス	ボイス	D. Voice	000~500
	音量	D. Volume	000~127
	オクターブ	D. Octave	-2~+2
	パン	D. Pan	000~64~127 (左~中央~右)
	リバーブレベル	D. Reverb	000~127
スプリットボイス	ボイス	S. Voice	000~500
	音量	S. Volume	000~127
	オクターブ	S. Octave	-2~+2
	パン	S. Pan	000~64~127 (左~中央~右)
	リバーブレベル	S. Reverb	000~127
	コーラスレベル	S. Chorus	000~127

デュアルボイスを選ぶ

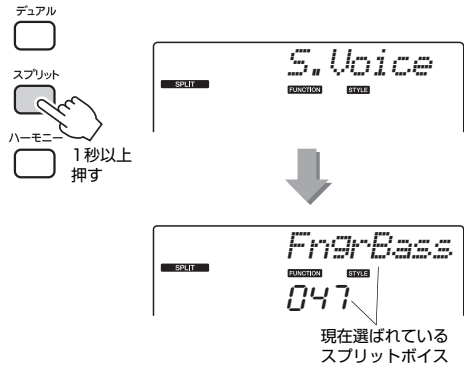
- 1 [デュアル](DUAL ON/OFF) ボタンを1秒以上押し、デュアルボイスの項目「D.Voice」を表示させます
「D.Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているデュアルボイスが表示されます。



- 2 ダイアルを回して重ねたい楽器音(デュアルボイス)を選びます

スプリットボイスを選ぶ

- 1 [スプリット](SPLIT ON/OFF) ボタンを1秒以上押し、スプリットボイスの項目「S.Voice」を表示させます
「S.Voice」と数秒表示されたあと、現在選択されているスプリットボイスが表示されます。



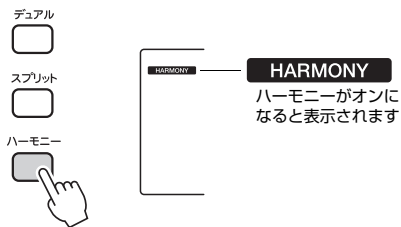
- 2 ダイアルを回して左側の鍵盤で鳴らしたい音(スプリットボイス)を選びます

ハーモニー効果をつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

1 [ハーモニー](HARMONY ON/OFF) ボタンを押してハーモニーをオンにします

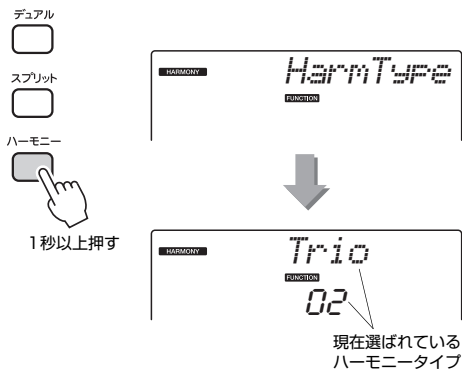
ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

2 [ハーモニー](HARMONY ON/OFF) ボタンを1秒以上押して、ハーモニータイプの項目「HarmType」を表示させます

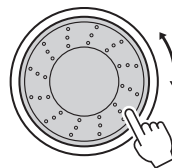
「HarmType」と数秒表示されたあと、現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



3 ダイアルを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、115ページのハーモニータイプリストにのっています。

ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。



NOTE

- ハーモニーはメインボイスのみにかかります。デュアルボイスとスプリットボイスにはかかりません。

タイプ別鳴らしかた

●ハーモニータイプ01～05



スタイルをオンにして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

●ハーモニータイプ06～12(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

●ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

●ハーモニータイプ20～26(エコー)



鍵盤を押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、73ページの機能設定で行いません。

タッチ感度を変える

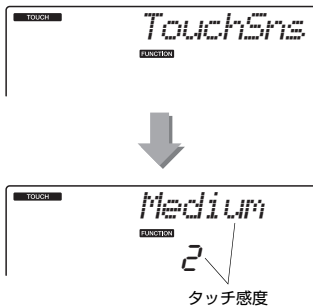
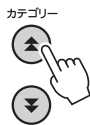
タッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、4段階(1~4)に設定することができます。

- 1 **【機能】(FUNCTION) ボタンを押します**
現在選ばれている項目が表示されます。



- 2 **カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、タッチ感度の項目「TouchSns」を表示させます**

「TouchSns」と数秒表示されたあと、現在選択されているタッチ感度が表示されます。



- 3 **ダイヤルを回してタッチ感度(1~4)を設定します**

設定値が大きくなるほど、弾く強さによる演奏の強弱がつけやすくなります。4を選ぶとタッチレスポンスはオフになり、鍵盤を弾く強弱にかかわらず、一定の音量が出ます。

【NOTE】

- 工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

アルペジオに関する設定

押鍵の強さによってアルペジオの音量を変える

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



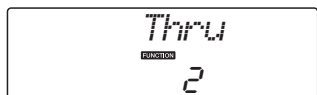
- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、アルペジオベロシティの項目「ARP Velo」を表示させます

「ARP Velo」と数秒表示されたあと、現在選択されているアルペジオベロシティが表示されます。



現在選ばれているアルペジオベロシティ

- 3 ダイアルを回して「2 Thru」を選びます
「1 Original」が選ばれているときは、鍵盤を弾いた強さに関係なく、同じ音量のアルペジオが鳴ります。



アルペジオをソングやスタイルに同期させる

アルペジオのクオンタイズ(タイミングのズレを補正)の値を変えることで、アルペジオをソングやスタイルに同期して鳴らしたり、同期タイミングを変えて鳴らすことができます。

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Quantize」を表示させます

「Quantize」と数秒表示されたあと、現在選択されているクオンタイズの値が表示されます。



現在選ばれているクオンタイズの値

- 3 ダイアルを回してクオンタイズの値をOFF、1/8、1/16の中から選びます
1/8は±1/8拍をクオンタイズして4分音符に丸め込みます。1/16は±1/16拍をクオンタイズして8分音符に丸め込みます。OFFを選ぶと同期させん。クオンタイズの初期設定値はアルペジオタイプによって異なります。

アルペジオをホールド(持続)する

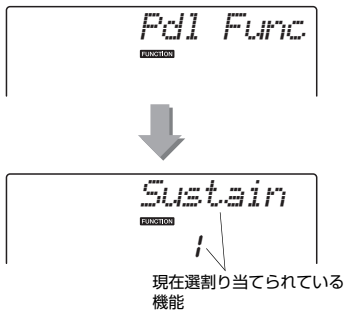
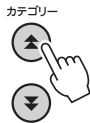
一度鍵盤を押さえてアルペジオを鳴らすと、鍵盤から指を離しても、フットスイッチを踏み込んでいる間中、アルペジオが繰り返し鳴り続ける機能です。フットスイッチを踏むのをやめると、アルペジオ再生もストップします。フットスイッチを接続(11ページ)したあと、以下の手順でフットスイッチに機能を割り当てます。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、フットスイッチ機能の項目「Pd1 Func」を表示させます

「Pd1 Func」と数秒表示されたあと、現在フットスイッチに割り当てられている機能が表示されます。



3 ダイアルを回して「Arp Hold」を選びます



フットスイッチの機能を通常のサステインに戻したいときは「Sustain」を選びます。ホールドとサステインを同時に有効にしたいときは、「Hold + Sus」を選びます。

サステインはメインボイス、デュアルボイスのみに有効です。スプリットボイスには効きません。

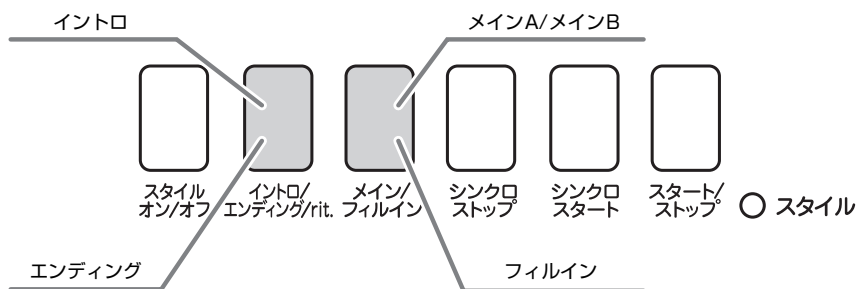
スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう』(22ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのセクションやスタイル音量の調整方法などについて説明します。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



イントロ (INTRO) セクション

曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。

メイン (MAIN) セクション

曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、左手で押さえたコードに基づいたスタイルが演奏されます。

フィルイン (AUTO FILL) セクション

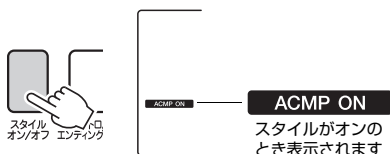
メインセクションA/Bが切り替わる時に自動的に挿入されます。

エンディング (ENDING) セクション

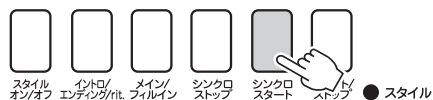
曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。

1 [スタイル](STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押します。



3 [シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



シンクロスタート

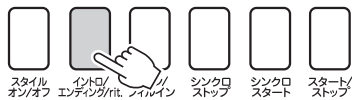
シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵域でコードを弾くとスタイルがスタートします。

4 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押します



選んだセクションMAIN AまたはMAIN Bが表示されます

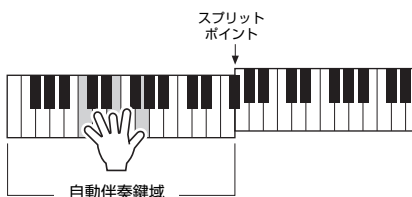
5 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押します



これで、メインパターンに入る前にイントロが再生される準備ができました。

6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。コードの押さえ方は25ページをご参照ください。

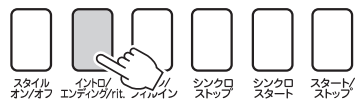


7 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを自由に押します



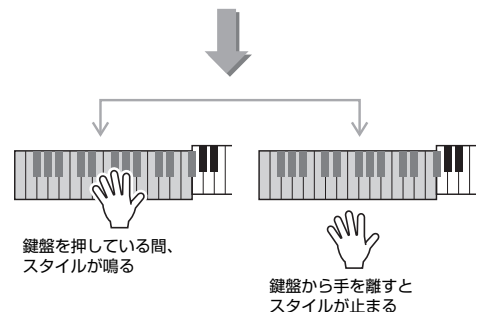
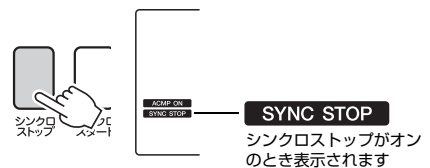
フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

8 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)を押します



エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

シンクロストッパーコードを弾くとスタート、手を離すとストップ
[シンクロストップ](SYNC STOP) ボタンを押してシンクロストップをオンにすると、スタートの動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルがとまります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。

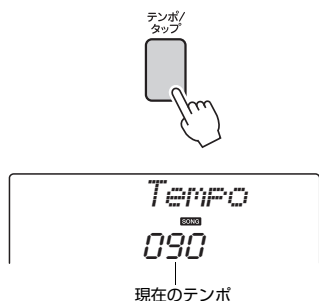


リファレンス

スタイルのテンポを変える

スタイルを、速いテンポやゆっくりしたテンポで鳴らすことができます。

- 1 [テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押して、画面にテンポを表示させます



- 2 ダイアルを回してテンポを設定します

1=11~280まで設定できます。[+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのスタイル本来のテンポに戻ります。

スタイル再生中は、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを2回押してテンポを変えることもできます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。



スタイル音量の設定

[スタイル](STYLE)ボタンを押してスタイルモードに入っておきます。

- 1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「StyleVol」を表示させます



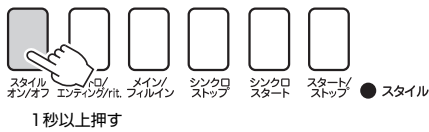
- 3 ダイアルを回してスタイル音量(000~127)を設定します

スプリットポイントの設定

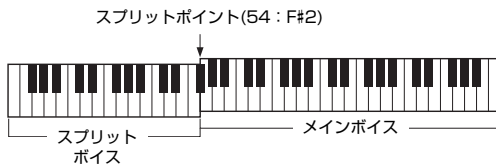
スプリットポイントとは、鍵盤の領域を左右に分けるポイントです。

スプリットポイントは初期値では54(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。

- 1 [スタイル](STYLE) ボタンを押します
- 2 [スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを1秒以上押して、スプリットポイントの項目「SplitPnt」を表示させます



- 3 ダIALを回してスプリットポイント E0(028)～G6(103)を設定します



NOTE

- スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ソングレッシン時のスプリットポイントは変更できません(固定)。

NOTE

- [機能](FUNCTION)ボタンを押してから、スプリットポイントの項目「SplitPnt」に移動することもできます。(73ページ)

タップスタート

4拍子のスタイルなら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押して、押したテンポでスタイルのリズムをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくり、素早く押すとテンポは速くなります。スタイル再生中は、2回押すとテンポが変わります。

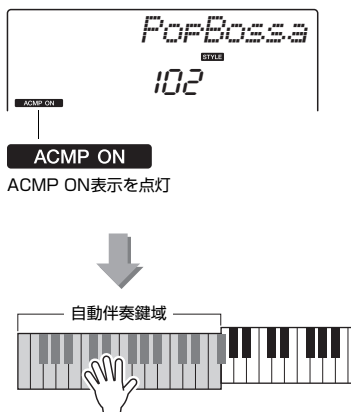


リファレンス

リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押してスタイルをオン(ACMP表示が点灯)にしたあと、左手(自動伴奏)鍵域を弾くと、リズムを再生させずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。

[スタイル](STYLE) ボタンを押したあと、[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押します。



鍵盤全域でスタイルを演奏する

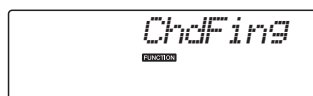
23ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏する」でご紹介したスタイル演奏は、スプリットポイントの左側の鍵域だけでコードを検出していました。以下の設定を行なうことで、左手/右手鍵域に関係なく、全鍵域での押鍵をもとにコードを検出し、スタイル演奏ができます。同時に全鍵域で通常どおり鍵盤演奏も行なえますので、ダイナミックなスタイル演奏が可能になります。コードの検出方法は、25ページにある通常のコードの押さえ方のみになります。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

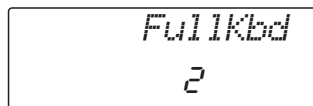


2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コードフィンガリングの項目「ChdFing」を表示させます

数秒間「ChdFing」と表示されたあと、現在選ばれているコードフィンガリングが表示されます。

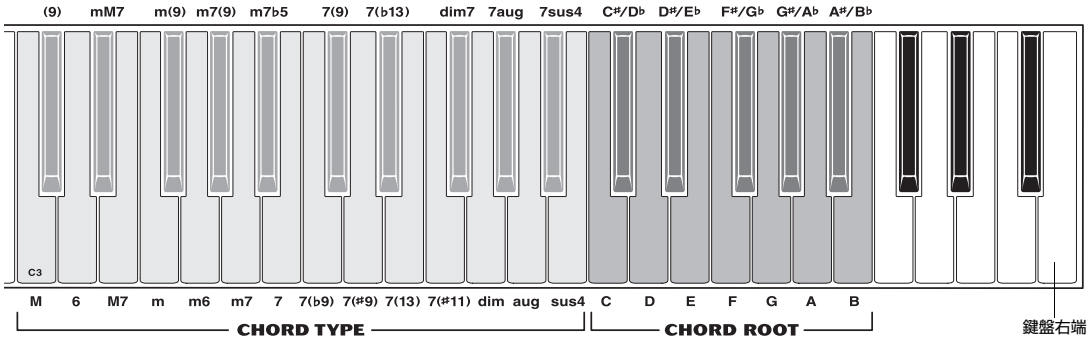


3 ダイアルを回して、2 FullKbd(フルキーボード)を選びます

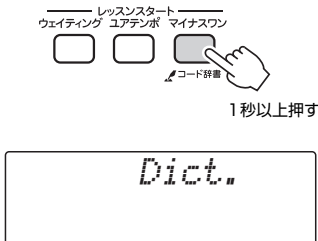


コード辞書でコードを調べる

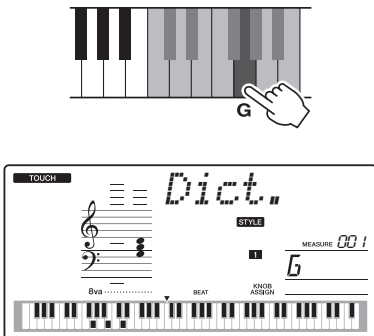
コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。



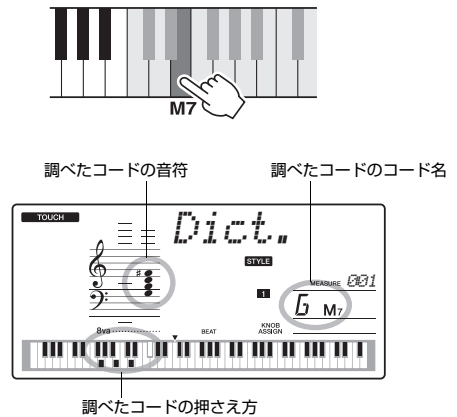
- 1 [マイナスイワン](MINUS ONE) ボタンを1秒以上押します。ディクショナリー画面「Dict.」が表示されます



- 2 たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。イラストを参考に、「CHORD ROOT」からG(ソ)の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音が画面に表示されます



- 3 イラストを参考に、「CHORD TYPE」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます



[+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。

- 4 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します

ソングの再生に関する設定

BGM再生する

初期設定では、[デモ/BGM] (DEMO/BGM) ボタンを押したときに連続再生されるのは内蔵ソング数曲のみですが、設定を変えることで、再生対象を内蔵ソング全曲や、楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のソング全曲などに変えることができます。

再生対象はあらかじめ5つのグループとして用意されていますので、その中から1つ選ぶと、選んだグループ内のソングだけが連続再生されます。

- 1 [デモ/BGM] ボタンを1秒以上長押しします
「DemoGrp」と画面に数秒表示されたあと、現在選択されているグループが表示されます。



- 2 ダイアルを回して、連続再生させたい対象を以下から1つ選びます

Demo	内蔵ソング001~008番
Preset	内蔵ソング全曲
User	ユーザーソング全曲
Download	コンピューターから楽器に転送したソング全曲
USB	楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のソング全曲

- 3 [デモ/BGM] (DEMO/BGM) ボタンを押します

ランダム再生する

[デモ/BGM] (DEMO/BGM) ボタンを押したときに、そのとき再生対象として選ばれているグループ内のソングをランダムに再生させる機能です。

- 1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、再生モードの項目「PlayMode」を表示させます

「PlayMode」と数秒表示されたあと、現在選択されている再生モードが表示されます。



再生対象にDemoが選ばれているときは再生モードは選べません。

- 3 ダイアルを回して、再生モードに「Random」を選びます

順番どおりの再生に戻したいときは、「Normal」を選びます。

- 4 [デモ/BGM] (DEMO/BGM) ボタンを押します

ソングのテンポを変える

ソングを、速いテンポやゆっくりしたテンポで鳴らすことができます。

- 1 [テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押して、画面にテンポを表示させます



- 2 ダイアルを回してテンポを設定します。
J=11~280まで設定できます。[+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのソング本来のテンポに戻ります。

ソング再生中は、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを2回押してテンポを変えることもできます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。



ソング音量の設定

- 1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ソング音量の項目「SongVol」を表示させます



- 3 ダイアルを回してソング音量(000~127)を設定します

NOTE

- ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できません。

NOTE

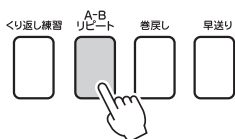
- 外部ソングファイル(内蔵ソングや録音ソングでないもの)やUSB TO HOST端子で受信したMIDIデータの音が歪む場合は、ソング音量を小さくして歪まない音量まで下げてから、マスターボリュームで音量を上げてください。

ソングの一部をくり返して聞く

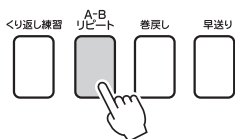
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。



- 1 ソングを再生し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します



- 2 くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します



- 3 ソングはA-B間でくり返し再生されます
くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押します。

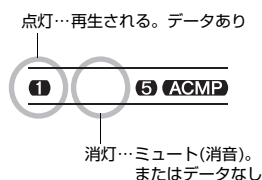
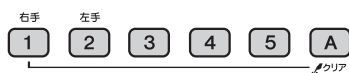
NOTE

- くり返しの設定は、小節単位で行ないます。
- 画面には、001などの小節番号が表示されます。現在どの小節を再生中かあらわしており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-Bリピート](A-B REPEAT)ボタンを押して設定します。

ソングのトラックをミュート(消音)する

ソングは、演奏のパートや伴奏などに分かれた複数のトラックが同時に鳴っています。

それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます
トラックをミュートするには、消音したいトラック番号のボタン([1]~[5]、[A])を押します。トラックをミュート解除するときには、もう一度同じボタンを押します。



タップスタート

4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、**[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)** ボタンを押して、押したテンポでソングをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。ソング再生中は、2回押すとテンポが変わります。



メロディー音色を変える

ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

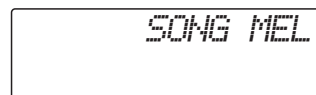
NOTE

• ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

- 1 [ソング](SONG) ボタンを押して、好きなソングをスタートさせます
- 2 [楽器](VOICE) ボタンを押したあと、ダイヤルを回して好きな楽器音を選びます



- 3 [楽器](VOICE) ボタンを1秒以上押します。「SONG MELODY VOICE」と数秒表示されたあと、手順2で選んだ楽器音が、ソングのメロディー音色になります



機能設定(FUNCTION)

チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。まず、機能設定リストを見てください。設定したい項目を見つけたら、その右横と同じ画面表示を選び、設定を変えます。

機能設定の仕方

1 設定したい項目を、73～74ページのリストで見つけます

2 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



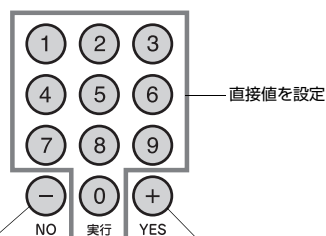
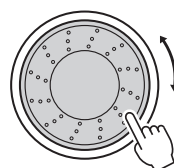
3 項目を選ぶ

カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定したい項目の右横と同じ画面表示にさせます。



4 ダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字ボタン[0]～[9]で、値を設定します

また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)



- ・値を-1
- ・いいえ(NO)
- 同時に押すと、初期設定値に戻る
- ・値を+1
- ・はい(YES)

機能設定のいくつかの項目は、設定した時点で記憶されます。どの項目が記憶されるかについては、50ページの「バックアップされる内容」をご覧ください。記憶された設定を初期化するには、50ページの「初期化」の項目にある「バックアップクリア」を行なってください。

機能設定リスト

カテゴリー	項目	画面表示	設定値	内容
音量	スタイル音量	<i>StyleVol</i>	000~127	スタイルの再生音量を設定します。
	ソング音量	<i>SongVol</i>	000~127	ソングの再生音量を設定します。
楽器全体	トランスポーズ	<i>TransPos</i>	-12~12	音程を半音単位で設定します。
	チューニング	<i>Tuning</i>	-100~100	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。単位はセント。
	ピッチベンドレンジ	<i>PBRange</i>	01~12	ピッチベンドの変化幅を半音単位で設定します。
	スプリットポイント	<i>SPlitPnt</i>	028~103 (E0~G6)	スプリットボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
	タッチ感度	<i>TouchSns</i>	1(Soft)、 2(Medium)、 3(Hard)、 4(Off)	タッチ感度を設定します。
	コードフィンガリング	<i>ChdFing</i>	1(Multi)、 2(FullKbd)	コードの検出方法を設定します。Multi(マルチフィンガー)はスプリットポイントより左側の鍵盤で、通常のコードの押さえ方と、簡単なコードの押さえ方の両方を検出します。FullKbd(フルキーボード)は全鍵で通常の押さえ方のコードを検出し、同時に通常の鍵盤の音も鳴らせます。
メインボイス	音量	<i>M. Volume</i>	000~127	メインボイスの音量を設定します。
	オクターブ	<i>M. Octave</i>	-2~+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	<i>M. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	<i>M. Reverb</i>	000~127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	<i>M. Chorus</i>	000~127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
デュアルボイス	ボイス	<i>D. Voice</i>	000~500	デュアルボイスの楽器音を設定します。
	音量	<i>D. Volume</i>	000~127	デュアルボイスの音量を設定します。
	オクターブ	<i>D. Octave</i>	-2~+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	<i>D. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	<i>D. Reverb</i>	000~127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	<i>D. Chorus</i>	000~127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
スプリットボイス	ボイス	<i>S. Voice</i>	000~500	スプリットボイスの楽器音を設定します。
	音量	<i>S. Volume</i>	000~127	スプリットボイスの音量を設定します。
	オクターブ	<i>S. Octave</i>	-2~+2	スプリットボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	<i>S. Pan</i>	000~64~127 (左~中央~右)	スプリットボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	<i>S. Reverb</i>	000~127	スプリットボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	<i>S. Chorus</i>	000~127	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
エフェクト	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	リバーブタイプを選択します。10はリバーブ オフ。
	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	01~05	コーラスタイプを選択します。5はコーラス オフ。
	パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	メイン/デュアル音色に常にサステイン効果をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。
	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	Speaker1、 Speaker2、 Headphone、 Line Out1、 Line Out2	スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。
ハーモニー	ハーモニータイプ	<i>HarmType</i>	01~26	ハーモニータイプを選択します。
	ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	ハーモニー音量を設定します。

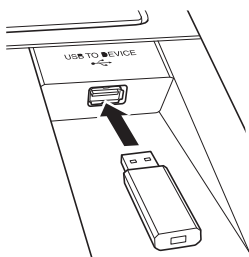
カテゴリー	項目	画面表示	設定値	内容
アルペジオ	アルペジオタイプ	<i>ARP Type</i>	01~50	アルペジオタイプを選択します。
	アルペジオペロシティー	<i>ARP Velo</i>	1(Original)、 2(Thru)	アルペジオが鳴っているときのペロシティーモードを設定します。
	アルペジオクオンタイズ	<i>Quantize</i>	OFF/8分/ 16分	スタイルやソングの再生にアルペジオを同期させます。
	アルペジオペダル	<i>Pdl Func</i>	1(Sustain)/ 2(Arp Hold)/ 3(Hold + Sus)	アルペジオ再生中のペダル機能を設定します。
PAT	パフォーマンスアシスタントタイプ	<i>PAT Type</i>	1(CHORD)、 2(CHD/FREE)	パフォーマンスアシスタントのタイプを選びます。
コンピューター	PCモード	<i>PC mode</i>	PC1/PC2/ OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものになります。
MIDI	ローカルオン/オフ	<i>Local</i>	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
	キーボードアウト	<i>KbdOut</i>	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	スタイルアウト	<i>StyleOut</i>	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	ソングアウト	<i>SongOut</i>	ON/OFF	ソングの再生時にユーザーソングをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+/YES]ボタンを押すと送信、[-/NO]ボタンを押すとキャンセル。
メトロノーム	拍子(分子)	<i>TimesigN</i>	00~60	メトロノームの拍子を設定します。
	拍子(分母)	<i>TimesigD</i>	2分音符、 4分音符、 8分音符、 16分音符	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
	メトロノーム音量	<i>MtrVol</i>	000~127	メトロノームの音量を設定します。
レッスン	レッスントラックR	<i>R-Part</i>	GuideTrack 1~16、OFF	右手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリー内および楽器フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソングにだけ機能します。
	レッスントラックL	<i>L-Part</i>	GuideTrack 1~16、OFF	左手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリー内および楽器フラッシュメモリー内のSMFフォーマット0のソングにだけ機能します。
	評価	<i>Grade</i>	ON/OFF	レッスン機能終了後に評価をする(ON)かしない(OFF)かを設定します。
デモ	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1(Demo)/ 2(Preset)/ 3(User)/ 4(Download)/ 5(USB)	再生させるデモのグループを選択します。
	デモ再生	<i>PlayMode</i>	1(Normal)/ 2(Random)	デモの再生方法を選択します。
	デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	オン(ON)にすると、[デモ/BGM](DEMO/BGM)ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
パワーセーブ	オートパワーオフ	<i>AutoOff</i>	OFF、5~30	楽器の電源が自動的に切れるまでの時間を設定します。
言語	言語切り替え	<i>Language</i>	Japanese/ English	ファイル名の表示言語を設定します。

データの保存と読み込み

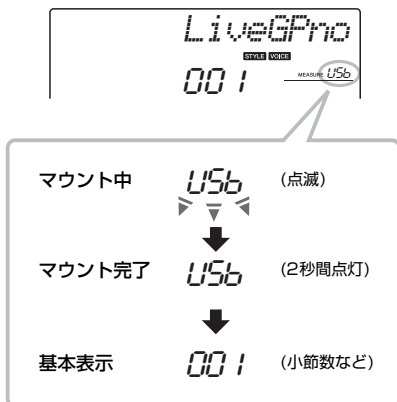
この楽器のUSB TO DEVICE端子に別売りのUSBフラッシュメモリーを接続すると、この楽器で録音した自分の演奏データや楽器の設定などを、1つのファイルとしてUSBフラッシュメモリーに保存したり、保存したファイルを楽器本体へ読み込むことができます。ここではUSBフラッシュメモリーの接続からフォーマット(初期化)およびデータファイルの保存(セーブ)、読み込み(ロード)、消去(デリート)操作について説明します。USBフラッシュメモリーの取り扱いについては、76ページをご覧ください。

ファイルコントロール機能に入る

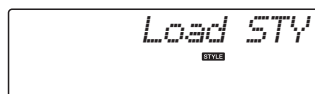
- 1 USBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に、正しい向きで接続してください。USBフラッシュメモリーの向き(上下、前後)を間違えないようご注意ください。



- 2 マウントが完了したことを画面で確認します



- 3 ファイルコントロール機能に入ります。画面表示が変わるまで、[機能](FUNCTION)ボタンを押し続けてください。ファイルの操作ができるファイルコントロール機能に入ります。



未フォーマットのUSBフラッシュメモリーを接続してファイルコントロール機能に入った場合は、メッセージが表示されて自動的に「フォーマット」に入ります。

カテゴリボタン[▲]、[▼]を押すたびに、下記の機能が選べます。

ファイルコントロール機能	参照ページ
USBフラッシュメモリーの初期化(フォーマット)	77
ユーザーファイルの保存	78
ユーザーソングのSMF保存	79
ユーザーファイルの読み込み	80
スタイルファイルの読み込み	80
ユーザーファイルの削除	81
SMFソングの削除	81
機能を抜ける(EXIT)	82

ファイルコントロール機能から抜けるには[楽器](VOICE)、[スタイル](STYLE)、[ソング](SONG)、[機能](FUNCTION)、[グランドピアノ](GRAND PIANO)ボタンのいずれかを押します。もしくは、ファイルコントロール機能の「機能を抜ける(EXIT)」を選び、[0]ボタンを押しても抜られます(82ページ)。

USB TO DEVICE端子ご使用上の注意

本機にはUSB TO DEVICE端子があります。USB TO DEVICE端子にUSB機器を接続する場合は、以下のことをお守りください。

NOTE

- USB機器の取り扱いについては、お使いのUSB機器の取扱説明書もご参照ください。

使用できるUSB機器

- USB対応の記憶装置(USBフラッシュメモリーなど)動作確認済みUSB機器については、ご購入の前にインターネット上の下記URLでご確認ください。
<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/support/usb/>

NOTE

- 上記以外のUSB機器(マウス、コンピューターのキーボードなど)は、接続しても使えません。

USB機器の接続

- USB TO DEVICE端子の形状に合うプラグを上下の向きに注意して差し込んでください。
- 本機はUSB 1.1に対応していますが、USB 2.0の機器でも使用できます。ただし転送スピードはUSB 1.1相当になりますので、ご了承ください。

USB記憶装置の取り扱いについて

本機にUSB記憶装置を接続すると、楽器本体で制作したデータをUSB記憶装置に保存したり、USB記憶装置のデータを楽器本体で再生したりできます。

接続できるUSB記憶装置の数

同時に使用できるUSB記憶装置は、1台だけです。

USB記憶装置のフォーマット

USB記憶装置の中には、本機で使用する前にフォーマットが必要な場合があります。USB TO DEVICE端子にUSB記憶装置を接続したときに、フォーマットを促すメッセージが表示された場合は、フォーマットを実行してください(77ページ)。

注記

- フォーマットを実行すると、そのメディアの中身は消去されます。必要なデータが入っていないのを確認してからフォーマットしてください。

誤消去防止

USB記憶装置には、誤ってデータを消してしまわないようライトプロテクト機能のついたものがあります。大切なデータが入っている場合は、ライトプロテクトで書き込みができないようにしましょう。逆にデータを保存する場合などは、ご使用前にお使いのUSB記憶装置のライトプロテクトが解除されていることをご確認ください。

USB記憶装置の抜き差し

USB記憶装置を外すときは、保存/削除などデータのアクセス中(「Saving」、「Deleting」表示中)でないことをあらかじめ確認したうえで外してください。

注記

- USB記憶装置の頻繁な電源のオン/オフや抜き差しをしないでください。楽器本体の機能が停止するおそれがあります。保存/削除/フォーマットなどデータのアクセス中やUSB記憶装置のマウント中は、USBケーブルを抜いたり、USB記憶装置からメディア取り出したり(USBフラッシュメモリーを抜いたり)、双方の電源を切ったりしないでください。メディアが壊れたり、楽器本体/メディアのデータが壊れたりするおそれがあります。

操作中、操作をスムーズに導くために、画面にメッセージが表示されることがあります。メッセージについては、82ページ「メッセージ一覧」をご覧ください。

NOTE

- FILE CONTROL画面が表示されているあいだは、鍵盤を弾いても音は鳴りません。またファイル操作に関するボタンが使用できなくなります。

NOTE

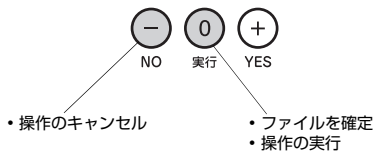
- 以下の場合、ファイルコントロール画面は表示されません。
 - スタイルやソングの再生中
 - レッスン中
 - USBフラッシュメモリーの読み込み中

ファイルの基本操作

選択できるファイルが複数ある場合は、ダイヤルを回すことでファイルを選択できます。

選んだファイルを確認するには[0]ボタンを押します。

また、操作の実行は[0]ボタン、キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。



■ USBフラッシュメモリーの初期化 (フォーマット)

市販のUSBフラッシュメモリーを、この楽器で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)といいます。

注記

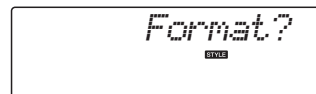
- データが入っているUSBフラッシュメモリーをフォーマットすると、中に記録されていたデータはすべて失われてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないようご注意ください。

USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75ページ参照)

2 項目を選びます

カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Format?」を表示させます。



3 フォーマットを実行します

[0]ボタンを押すと、フォーマットの実行を確認するメッセージが表示されますので、実行する場合は[0]ボタン、キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

注記

- フォーマット実行中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

フォーマットが完了すると、メッセージが表示されます。

4 機能を抜けます

[機能](FUNCTION)ボタンなどを押します。

■ ユーザーファイルの保存

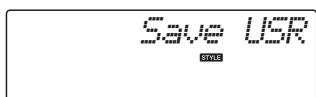
ユーザーソング5曲、スタイル166、レジストレーションメモリーを1つの「ユーザーファイル」として、USBフラッシュメモリーに保存します。このファイルの拡張子は.usrです。(楽器本体に拡張子は表示されません)

USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

1 ファイルコントロール機能に入ります(75ページ参照)

2 項目を選びます

カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Save USR」を表示させます。



3 保存先のユーザーファイルを決定します

[0] ボタンを押すと、保存先のユーザーファイルが「USERxxx」(xxxは数字)などと自動的に表示されますので、それでよければ[0] ボタンを押します。別のファイルを選びたい場合は、ダイヤルを回すとUSER001～100まで選べますので、選んだあと[0] ボタンを押します。



上書きについて

保存先としてすでにデータの入っているファイルを選んだ場合は、上書き確認のメッセージが出ます。

4 保存を実行します

保存の実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[0] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。

ユーザーファイルは、USBフラッシュメモリー内に自動的に作成される「USER FILES」フォルダーに保存されます。

注記

- 保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

保存が完了すると、メッセージが表示されます。

5 機能を抜けます

[機能] (FUNCTION) ボタンなどを押します。

NOTE

- USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

■ ユーザーソングのSMF保存

ユーザーソングをSMF(スタンダードMIDIファイル)に変換してUSBフラッシュメモリーに保存します。

NOTE

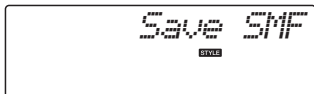
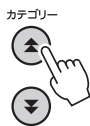
- SMF(スタンダードMIDIファイル)とは (85ページ)

USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75ページ参照)

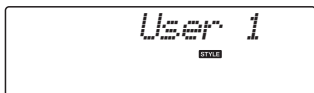
2 項目を選びます

カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Save SMF」を表示させます。



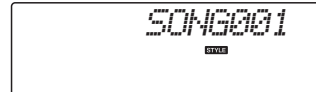
3 SMF変換したいユーザーソングを決定します

[O] ボタンを押すと、ユーザーソングが「User 1」などと表示されますので、それでよければ[O] ボタンを押します。別のユーザーソングを選びたい場合は、ダイヤルを回すとUser 1～5まで選べますので、選んだあと[O] ボタンを押します。保存先のユーザーソング名が自動的に表示されます。



4 保存先のユーザーソングを決定します

表示されているユーザーソングでよければ[O] ボタンを押します。別のユーザーソングを選びたい場合は、ダイヤルを回すとSONG001～100まで選べますので、選んだあと[O] ボタンを押します。



上書きについて

保存先としてすでにデータの入っているファイルを選んだ場合は、上書き確認のメッセージが出ます。

5 保存を実行します

保存の実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[O] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。ユーザーソングは、USBフラッシュメモリー内に自動的に作成される「USER FILES」フォルダーに保存されます。

注記

- 保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

保存が完了すると、メッセージが表示されます。

6 機能を抜けます

[機能] (FUNCTION) ボタンなどを押します。

NOTE

- USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

■ ユーザーファイルの読み込み

USBフラッシュメモリー内のユーザーファイルを、本体メモリーに読み込みます。

注記

- ユーザーファイルを読み込むと、ユーザーソング5曲、スタイル166、レジストレーションメモリーはすべて上書きされます。大切なデータは読み込み前に別のUSBフラッシュメモリーに保存しておきましょう。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75ページ参照)

2 項目を選びます
 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Load USR」を表示させます。



3 読み込みたいユーザーファイルを決定します
 [O] ボタンを押すと、USBフラッシュメモリー内のユーザーファイルが「USERxxx」(xxxは数字)などと表示されますので、それでよければ[O] ボタンを押します。複数のユーザーファイルがある場合は、ダイヤルを回すと別のファイルが選べますので、選んだあと[O] ボタンを押します。読み込みたいファイルは、USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダー内にある必要があります。フォルダー外にあるファイルは認識されません。

4 読み込みを実行します
 読み込みの実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[O] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。

注記

- 読み込み中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

読み込みが完了すると、メッセージが表示されます。

5 機能を抜けます
 [機能](FUNCTION) ボタンなどを押します。

■ スタイルファイルの読み込み

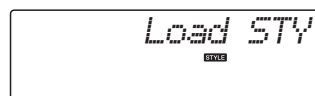
USBフラッシュメモリー内および楽器の内部メモリー内のスタイルファイルを楽器のスタイル番号166にロードすることで、内蔵のスタイルと同じように使えます。楽器の内部メモリーからロードする場合は、あらかじめコンピュータからスタイルファイルを転送しておく必要があります。(86ページ)

注記

- スタイルファイルを読み込むと、スタイル166は上書きされます。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75ページ参照)

2 項目を選びます
 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Load STY」を表示させます。



3 読み込みたいスタイルファイルを決定します
 [O] ボタンを押すとUSBフラッシュメモリー内および楽器の内部メモリー内のスタイルファイルが表示されますので、それでよければ[O] ボタンを押します。複数のスタイルファイルがある場合は、ダイヤルを回すと別のファイルが選べますので(最大100個)、選んだあと[O] ボタンを押します。読み込みたいファイルは、USBフラッシュメモリーのルートにある必要があります。

4 読み込みを実行します
 読み込みの実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[O] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。

注記

- 読み込み中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

読み込みが完了すると、メッセージが表示されます。

5 機能を抜けます
 [機能](FUNCTION) ボタンなどを押します。

■ ユーザーファイルの削除

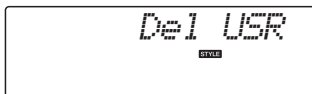
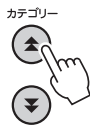
USBフラッシュメモリー内のユーザーファイルを削除します。

USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75 ページ参照)

2 項目を選びます

カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Del USB」を表示させます。



3 削除したいユーザーファイルを決定します

[O] ボタンを押すと、USBフラッシュメモリー内のユーザーファイルが「USERxxx」(xxxは数字)などと表示されますので、それでよければ[O] ボタンを押します。複数のユーザーファイルがある場合は、ダイヤルを回すと別のファイルが選べますので、選んだあと[O] ボタンを押します。

削除したいファイルは、USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダー内にある必要があります。フォルダー外にあるファイルは認識されません。

4 削除を実行します

削除の実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[O] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。

注記

- 削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

削除が完了すると、メッセージが表示されます。

5 機能を抜けます

[機能](FUNCTION) ボタンなどを押します。

■ SMFソングの削除

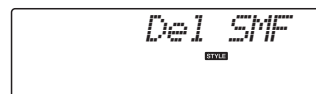
USBフラッシュメモリー内のSMFソングを削除します (自分で録音したソングをSMF変換したもののみ)。

USBフラッシュメモリーに対して保存/削除/フォーマットの操作を行なう場合は、楽器の電源には電源アダプターをご使用ください。乾電池をご使用の場合、操作はできません。

1 ファイルコントロール機能に入ります (75 ページ参照)

2 項目を選びます

カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Del SMF」を表示させます。



3 削除したいSMFソングを決定します

[O] ボタンを押すと、USBフラッシュメモリー内のSMFソングが「SONGxxx」(xxxは数字)などと表示されますので、それでよければ[O] ボタンを押します。複数のSMFソングがある場合は、ダイヤルを回すと別のSMFソングが選べますので、選んだあと[O] ボタンを押します。

削除したいファイルは、USBフラッシュメモリーの「USER FILES」フォルダー内にある必要があります。フォルダー外にあるファイルは認識されません。また、ソング名は必ず「SONGxxx」(xxxは数字)である必要があります。

4 削除を実行します

削除の実行を確認するメッセージが表示されますので、実行したいときは[O] ボタン、キャンセルしたいときは[-] ボタンを押します。

注記

- 削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

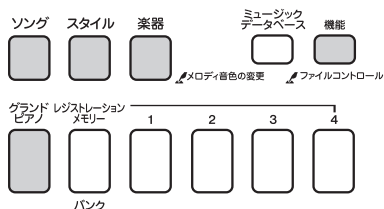
削除が完了すると、メッセージが表示されます。

5 機能を抜けます

[機能](FUNCTION) ボタンなどを押します。

■ 機能を抜ける

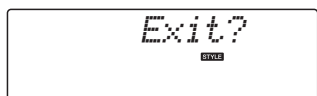
ファイルコントロール機能から抜けるには[楽器] (VOICE)、[スタイル](STYLE)、[ソング](SONG)、[機能](FUNCTION)、[グランドピアノ](GRAND PIANO) ボタンのいずれかを押しします。



もしくは、以下の方法でも抜けられます。


1 項目を選びます

カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、「Exit?」を表示させます。



2 機能を抜けます

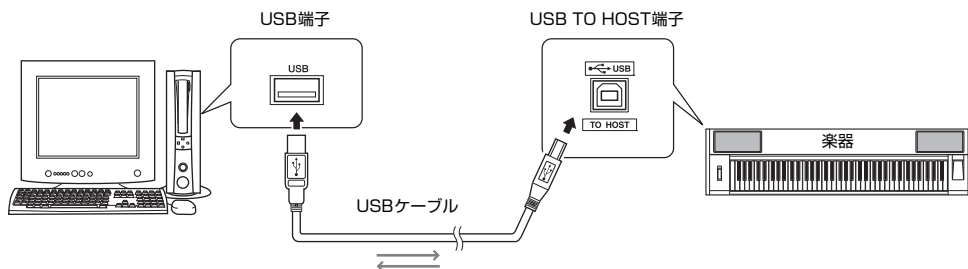
実行したいときは[0] ボタンを押します。

メッセージ	内容
Can't use	マウント中の操作はできません。マウント完了後に操作してください。
Compleat.	保存、転送などの実行が完了したときに表示されます。
Data Err	ソングデータ中に正しくないデータがあると表示されます。
Disk Ful	メディア容量がいっぱいになったため、データを保存できません。別のメディアに保存するか、すでにあるデータを削除してから、改めて保存してください。
Error	ファイルにエラーがあるときと、操作中にエラーが起こったときに表示されます。
File Ful	ファイル数の制限を超えたため、保存できないときに表示されます。別のメディアに保存するか、すでにあるファイルを削除してから、改めて保存してください。
no data	データがありません。
no file	ファイルがありません。
	USB機器に過電流が流れたため、USB機器との通信を停止しました。USB機器をUSB TO DEVICE端子から抜き、本体の電源を入れなおしてください。
Protect	このメディアはライトプロテクト(書き込み禁止)がかかっているため、書き込みできません。ライトプロテクトスイッチをオフにするか、ライトプロテクトのかかっていない別のメディアをご使用ください。
Unformat	フォーマットされていないメディアが接続されています。
UseAdpt	楽器の電源に乾電池を使用している場合は、USBフラッシュメモリーへの書き込みはできません。電源アダプターを接続してください。

コンピューターと接続してお使いになりたい方へ

この楽器とコンピューターを接続することで、演奏情報(MIDIデータ)やファイルの送受信ができます。MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。

コンピューターと接続する



MIDIについて

MIDIに関する資料が、ヤマハのウェブサイトからダウンロードできます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名「MIDI入門」を入力して「検索」ボタンを押します。

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

楽器をコンピューターに接続して実際に使用するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。USB-MIDIドライバーは、シーケンスソフトなどからUSBケーブルを通じて、楽器にMIDI信号を送信したり、逆に楽器からシーケンスソフトなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは88ページ「CD-ROMインストールガイド」をご覧ください。

⚠ 注意

- 外部機器を接続する場合は、すべての機器の電源を切った状態で接続してください。
- その後、最初に楽器、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときは、最初に外部機器、次に楽器の順に行なってください。

■USB TO HOST端子ご使用時の注意

USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。以下のことを行わないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動したり、本体の電源を入れなおしてください。

- USBケーブルは、ABタイプのものご使用ください。また、3メートル以下のケーブルをご使用ください。
- USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- 本体の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - 本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、本体からデータが送信されます。)
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。

演奏情報を送受信する

コンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報をコンピューターで活用したり、コンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

■MIDI設定

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	画面表示	設定値	内容
ローカル オン/オフ	Local	ON/ OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
外部 クロック	ExtClock	ON/ OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
キーボード アウト	KbdOut	ON/ OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
スタイル アウト	StyleOut	ON/ OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
ソング アウト	SongOut	ON/ OFF	ソングの再生時にユーザーソングをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。

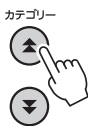
ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。

外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、設定を変えたい項目を表示させます



3 ダIALを回してONかOFFを選びます

■PC設定

MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。

* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PC設定の項目「PC mode」を表示させます



3 ダIALを回してPC1かOFF(OFF)に設定します

NOTE

- ユーザーソングはソングアウトできますが、内蔵ソングはソングアウトできません。

■楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。この楽器の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、イニシャルセンドの項目「InitSend」を表示させます



3 [+ / YES] ボタンを押して送信します



楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する

コンピューター上や付属CD-ROM内のソング、スタイルを楽器へ転送することができます。また、バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信することもできます。転送したソングやスタイルは、レッスンなど楽器上の機能と組み合わせで使えます。

コンピューターとこの楽器との間でファイルの受渡しをするためには、この楽器に付属のCD-ROMに入っている「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDIドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについて詳しくは、『CD-ROMインストールガイド』(88ページ)をご覧ください。

コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ・データ量：1.8MB
ソング、スタイル、全体で最大512ファイル
- ・データフォーマット
ソング：(.mid) SMFフォーマット0/1
スタイル：(.sty)
バックアップファイル：10PK6.BUP

SMF(スタンダードMIDIファイル)とは

演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くのMIDI機器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます

- コンピューター上のファイルをこの楽器の内部メモリーに転送する。
⇒手順は86ページをご覧ください。
付属のCD-ROMのMIDIソングを例にして、コンピューターから楽器へ転送する方法を説明しています。
- バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信する。
⇒手順は87ページをご覧ください。

*ミュージックソフト ダウンローダーはインターネットエクスプローラー 5.5以上の環境でお使いください

■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、付属のCD-ROMのMIDIソングを楽器の内部メモリーに転送してみましょう

【NOTE】

- 楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。

- 1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールし、楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続します(83ページ)
- 2 付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入します
- 3 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます

【NOTE】

- ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。

- 4 [ファイル追加] ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます
- 5 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックして、ポップアップメニューのCD-ROMドライブをクリックします。画面上に「SampleData」フォルダーが表示されるので、ダブルクリックします。「SongData」フォルダーから電子楽器に転送したいソングファイルを選択し、[開く]をクリックします

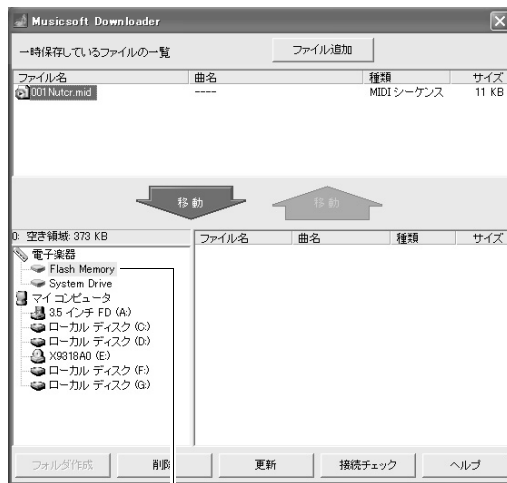
① CD-ROMドライブをクリック



- ② [SampleData] フォルダーをダブルクリックし、「SongData」フォルダーから転送したいファイルを選択
- ③ [開く]をクリック

ここでコンピューター上のスタイルファイルを選ぶと、ソングと同様に楽器内に転送することができます。

- 6 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下の[電子楽器]をクリックしたあと、[Flash Memory]をクリックします



① [電子楽器]をクリックしたあと、[Flash Memory]をクリック

- 7 転送したいファイルを選択して[移動]ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK]をクリックすると、一時保存しているファイルの一覧から楽器のメディアへソングが転送されます
- 8 画面を閉じて、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させてください

【NOTE】

- 転送したファイルを再生するには、ミュージックソフト ダウンローダーを終了させる必要があります。

- 9 転送したソングを再生させるには、[ソング] (SONG) ボタンを押します。ダイヤルを回して聞きたいソング名を表示させます。[スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すと、ソングが再生されます
転送したスタイルを使用するには、さらにファイルの読み込み(80ページ)が必要です。

注記

- 通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにすべて消える可能性があります。

注記

- 保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。
- データを受信するときは、アダプターをご使用になることをおすすめします。電池でご使用中、受信時に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。

コンピューターから転送したソングをレッスンで使うために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0のソングを使ってレッスンをする場合、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるのか設定することができます。これをガイドトラックの設定と呼びます。

- 1 [ソング](SONG) ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいメディア内のソング(036～)を選択しておきます
- 2 [機能](FUNCTION) ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、右手パートの項目「R-Part」、または左手パートの項目「L-Part」を表示させます
- 4 ダイアルを回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

初期設定では、右手パートには1ch、左手パートには2chが選ばれています。

■楽器からコンピューターへバックアップファイルを転送する

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、楽器内のユーザーソング5曲を含むバックアップデータ(50ページ)を、コンピューターに送信できます。ミュージックソフト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をクリックして、[System Drive]をクリックすると、ファイル名(10PK6.BUP)が画面右下に表示されます。これがバックアップファイルです。バックアップファイルの転送方法については、ミュージックソフト ダウンローダーのヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご覧ください。

注記

- ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のたびにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。

注記

- コンピューター上でバックアップファイル名をリネーム(書き換え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。

CD-ROMインストールガイド

ご注意

- このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ(株)が所有します。
- 94ページにこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずソフトウェアのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、ソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアが入っているディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- USB-MIDIドライバーなどのアプリケーションソフトウェアは、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。最新のアプリケーションソフトウェアは、下記URLからダウンロードできます。
<http://jp.yamaha.com/support/downloads/>
- アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別途ご案内させていただきます。

CD-ROMについて

データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては90ページをご参照ください。

⚠ 注意

- このCD-ROMを、コンピューター以外の機器で再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、機器が破損したりするおそれがあります。

データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

CD-ROMの内容

付属のCD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入すると、以下のスタート画面が表示されます。(スタート画面が自動的に表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブ内にある「Start.exe」をダブルクリックします。)



ソフト/データ名		フォルダー名		内容
①	ミュージックソフト ダウンローダー	MSD_		MIDIソングなどのデータを、コンピューターからMIDI機器に転送するアプリケーションです。 インストール方法は、92ページをご覧ください。
②	USB-MIDIドライバー (32ビット版Windows 2000/XP/ Vista/7用)	USBdrv32_		MIDI 機器とお持ちのコンピューターをUSB接続するのに必要なドライバーソフトです。 インストール方法は、90ページをご覧ください。
	USB-MIDIドライバー (64ビット版Windows XP/Vista/7用)	USBdrv64_		
③	ソングブック	SongBook		内蔵ソング30曲の楽譜と、CD-ROMに入っているMIDIソング70曲の楽譜データです。 ただし内蔵ソングの楽譜に関しては、ソング番号1～11と30は除きます。ソング番号9～11の楽譜は取扱説明書の96～101ページに掲載されています。
	MIDI 70曲	SampleData	SongData	
	スタイルファイル5つ		StyleData	
	ミュージックデータベースファイル5つ		MDB	
				コンピューターからMIDI機器本体に転送すると、MIDI機器上で使えます。

PDF形式の楽譜データをご覧になるには、コンピューターにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。
Adobe Readerをお持ちでない方は、Adobe社のウェブサイトからダウンロードしてください。

ソフトウェアの動作環境

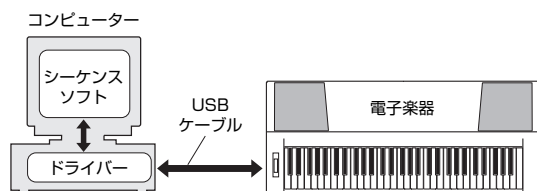
データ名	OS	対応コンピューター	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフトダウンロード	Windows 2000/XP Home Edition/XP Professional/Vista *32ビットのみ対応 Windows 7	233MHz以上のIntel Pentium/Celeronファミリー(500MHz以上推奨)のプロセッサを搭載したコンピューター	64MB以上 (256MB以上推奨)	128MB以上の空き容量 (512MB以上推奨)	800×600 HighColor (16ビット)
USB ドライバー	Windows XP Professional (SP2/SP3)/XP Home Edition (SP2/SP3)/2000 (SP4)	USB端子を装備した166MHz以上のIntel Core/Pentium/Celeronファミリーのプロセッサを搭載したコンピューター	32MB以上 (64MB以上推奨)	10MB以上の空き容量	—
	Windows XP Professional x64 Edition (SP2)	USB端子を装備したIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	256MB以上	10MB以上の空き容量	—
	Windows Vista (SPなし/SP1/SP2)	USB端子を装備した、800MHz以上のIntel Core/Pentium/Celeronファミリー、またはIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	512MB以上	10MB以上の空き容量	—
	Windows 7	USB端子を装備した、1.4GHz以上のIntel Core/Pentium/Celeronファミリー、またはIntel 64対応のプロセッサを搭載したコンピューター	1GB以上 (32ビット)/2GB以上 (64ビット)	10MB以上の空き容量	—

ソフトウェアのインストール

インストールに関して困ったことがあったら、92ページをご参照ください。

USB-MIDI ドライバーのインストール/アップデート

USB-MIDI ドライバーは、シーケンスソフトなどからUSBケーブルを通じて、電子楽器にMIDI信号を送信したり、逆に電子楽器からシーケンスソフトなどにMIDI信号を送信したりするためのソフトウェアです。



以下の手順でUSB-MIDIドライバーのインストール(またはアップデート)を進めてください。

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します
- 2 管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします
アプリケーションソフトや、使用していないウィンドウもすべて閉じてください。

- 3 コンピューターのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します

- 4 電子楽器の電源をオフにします

- 5 コンピューターのUSB端子と、電源をオフにした電子楽器のUSB端子をUSBケーブルで接続します

NOTE

- 接続の際、USBハブなどは使用しないでください。

NOTE

- ヤマハのUSB対応楽器を複数台お使いの場合は、お使いになる機器をすべて接続してください。

- 6 接続している電子楽器の電源をオンにします

- 7 コンピューター画面に「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたら[キャンセル]をクリックします

NOTE

- この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

NOTE

- Windows 7の場合、この画面は表示されません。かわりに、「ドライバーのインストールに失敗しました」というメッセージが表示されますが、そのままインストールを続けてください。

NOTE

- すでに古いバージョンのドライバーをお使いで、新しいバージョンのドライバーにアップデートする場合、この画面は表示されません。そのままインストールを続けてください。

8 「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブから以下のフォルダーを開き、「setup.exe」をダブルクリックします

- 32ビット版 Windows 2000/XP/Vista/7をお使いの場合：「USBdrv32」
- 64ビット版 Windows XP/Vista/7をお使いの場合：「USBdrv64」

NOTE

- 環境は、「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「システム」でご確認いただけます。(Windows XPの場合、「x64 Edition」の記載があれば64ビット版、なければ32ビット版です。)

9 「ファイルのダウンロード」という画面が表示されたら、[実行]または[開く]をクリックします

「インストールの準備」が表示されます。準備が完了すると、次の画面へ進みます。

NOTE

- お使いのブラウザによっては、表示されるメッセージが多少異なる場合があります。

NOTE

- Windows XPの場合、「セキュリティの警告」が表示されたときは、[実行する]をクリックしてください。

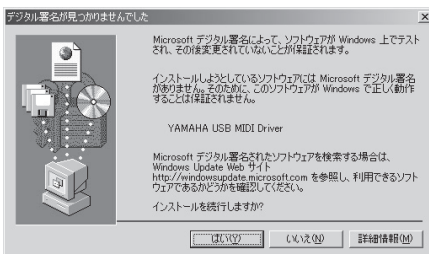
NOTE

- Windows Vista/7の場合、「ユーザーアカウント制御」の警告が表示されたときは、[続行]または[はい]をクリックしてください。

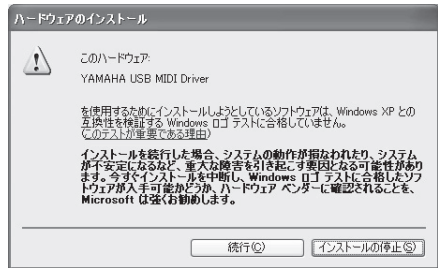
10 Yamaha USB-MIDI Driver用の「InstallShieldウィザードへようこそ」という画面が表示されたら、[次へ]をクリックします

コンピューターの設定によっては、インストール中に下のような警告画面が表示される場合がありますが、[はい]、[続行]または[インストール]をクリックしてください。

Windows 2000



Windows XP



Windows Vista/7



11 インストールが終わると、インストールが終了した旨の画面が表示されますので、[完了]をクリックします

NOTE

- この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

12 再起動を促す画面が表示されますので、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

NOTE

- Windows XP x64/Vista/7の場合は、この画面は表示されません。再起動は不要です。

バージョンの確認

「コントロール パネル」を開き、「Yamaha USB-MIDI Driver」アイコンをダブルクリックします。表示されたウィンドウ左下にバージョンが記載されています。

NOTE

- Windows XP x64/Vista/7の場合は、「Yamaha USB-MIDI Driver (WDM)」アイコンをダブルクリックします。

ミュージックソフト ダウンローダーのインストール

このソフトウェアは電子楽器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDIドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDIドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

IMPORTANT

- ミュージックソフトダウンローダーをWindows 2000、XP、Vistaまたは7にインストールするには、administrator権限のあるアカウントでログオンしてください。

1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます

NOTE

- 自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピューター」のCD-ROMドライブ内にある「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

2 スタート画面上の「ミュージックソフト ダウンローダー」をクリックし、[インストール] ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

- * 下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。
<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

IMPORTANT

- このMIDI機器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、使用可能なアプリケーションはミュージックソフトダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

困ったときは(インストールガイド)

ドライバーがインストールできない

- **USBケーブルは正しく接続されていますか？**
USBケーブルの接続を確認してください(MIDI機器取扱説明書)。
一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- **お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？**
初めてMIDI機器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」または「新しいハードウェアが見つかりました」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Windows 2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista/7)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。
- **不明なデバイスが登録されていませんか？**
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、MIDI機器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)、または「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」(Windows Vista/7)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。
 - 3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。
 - 4 USBケーブルをMIDI機器から抜いて、接続し直します。
 - 5 90～91ページの手順に従って、ドライバーをインストールし直します。

USB経由でコンピューターからMIDI機器を操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ドライバーはインストールしましたか(90ページ)?
- USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか(MIDI機器取扱説明書)?
- 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか?
- ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか?
- ドライバーは最新のものをインストールしましたか? ヤマハホームページ(<http://jp.yamaha.com/support/downloads/>)から最新のドライバーをダウンロードできます。

演奏がもたつく

- お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか?
- 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか?

正常にサスペンド、レジュームができない

- MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスペンドに移行していませんか?
USBホストコントローラなどの環境によって、サスペンド/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、MIDI機器は正常に動作します。)

アンインストール(ソフトウェアを削除)したい

【Windows 2000/XPの場合】

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
- 3 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を選択し、「プログラムの追加と削除」を表示します。
- 4 左上の「プログラムの変更と削除」をクリックして選び、右側のリストの中から「Yamaha USB-MIDI Driver」または「Yamaha Musicsoft Downloader」を選択します。
- 5 [削除]をクリックします。
ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

【Windows Vista/7の場合】

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでWindowsにログオンします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
- 3 [スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムと機能]または[プログラムのアンインストール]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。
- 4 リストの中から「Yamaha USB-MIDI Driver」または「Yamaha Musicsoft Downloader」を選択します。
- 5 [アンインストール]をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[許可]をクリックします。
ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布される本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができます。
- バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

(1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。

- 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
- 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
- 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
- 本ソフトウェアを使用し、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
- 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手

- できる著作権曲については次のことを遵守してください。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合や、ディスク等の媒体で製品に同梱された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り(お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします)、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- 弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- 弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- 弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源 切/入]()スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(84ページ)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(67ページ)を使用していませんか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
・音量が小さくなった。 ・音質が劣化した。 ・リズムが止まる。 ・ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 ・突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？84ページの「外部クロック オン/オフ(ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(64ページ) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの設定」(65ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押してACMPを表示させてください。
ワルツカテゴリーのセレナーデと、ピアニストカテゴリーのスタイルを選んでいるとき、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。ワルツカテゴリーのセレナーデと、ピアニストカテゴリーのスタイルは、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソングなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤演奏をしているとき、同時に押さえた鍵盤の音で鳴らない音がある。また、アルペジオなどの音が途中で途切れることがある。	楽器の最大同時発音数(32)を超えています。鍵盤演奏、アルペジオなど、すべての音は最大同時発音数の範囲内で正常に発音します。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう1度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
鍵盤を押したとおりの音で鳴らない。	パフォーマンスアシスタント機能がオンになっていませんか？[パフォーマンスアシスタント](P.A.T. ON/OFF)ボタンを押してOFFにしてください。
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンを押してもACMPが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル](STYLE)ボタンを押してください
楽器フラッシュメモリー内に転送したファイルもしくは楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のファイル名が画面に表示されない。	画面で表示できるソングファイルは500個、スタイルファイルは100個までに制限されています。ファイル数を制限内におさめてください。

この楽譜はイーजीソングアレンジャーを使ったときの、スタイルの切り替え方の一例です。

Song No. 9

♩ = 123

(Function Demo for Easy Song Arranger)

ハレルヤ・コーラス

The score is divided into four systems, each with a Melody line and a Style Progression line. The key signature is one sharp (F#) and the time signature is common time (C).

- System 1:** Melody starts with an **Intro** (measures 1-4) and then a section labeled **A** (measures 5-6) with chords D and G/D D. Style progression includes **<Clubdance>** (measures 1-4), **Main** (measures 5-6), and **Fill** (measures 7-8).
- System 2:** Melody starts at measure 5/23. Chords include D, G/D D, G/D D, G/D D, A7, D, A, and D/A A. Style progression includes **Fill** (measures 7-8) and **Main** (measures 9-10).
- System 3:** Melody starts at measure 9/27. Chords include A, D/A A, D/A A, D/A A, D A/C# E7/B A, **B** A, and A/G. Style progression includes **Fill** (measures 7-8), **<Disco Philly>** (measures 9-10), and **<Rumba Flamenco>** (measures 11-12).
- System 4:** Melody starts at measure 13/31. Chords include D/F#, Bm7, E7sus4 E7, A, D/A A, D/A A, D/A A, and D/A A. Style progression includes **Fill** (measures 7-8), **<Bluegrass>** (measures 9-10), and **Fill** (measures 11-12).

資料

17/35

D D/C G/B Em7 A7sus4 A7 D G/D D G/D D

Main

<Tango> Main Fill Main

21/39

G/D D G/D D C D 8va G/D D D G/D D

Fill

<Dream Dance> Fill Main

42

G/D D G/D D A7 D D 10

Fill Ending

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 10

♩ = 61

(Function Demo for performance assistant technology)

アベ・マリア

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Notes Will Sound

Turn **P.A.T.** ON
Type = CHORD

Your Turn.

Repeatedly Play the Same Key.

C Dm7/C G7/B C

9

Am/C + D7/C + G/B + CM7/B

13

Am7 + D7 + G

資料

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 11

♩ = 108

(Function Demo for performance assistant technology)

夜想曲 第2番

Turn **P.A.T.** ON
Type = CHD/FREE
2nd time only

1/5

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Left-hand Notes Will Sound

9/25

You Can Even Play the Same Keys!

F + B^bm/F + F + Am/E + D7

14/30

D7 + Am^b7/G + Gm + C7 + A7/C#

19/35

Dm + Bdim7 + C7sus4 + C7

23

1. 2.

F + F + F + F + F

42

rit.

F + F + F + F + F

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.2のプログラムを指定する場合は、1の値になります。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	113	1	ライブ! グランドピアノ
2	0	114	1	ライブ! ウォーム グランドピアノ
3	0	112	1	グランドピアノ
4	0	112	2	ブライトピアノ
5	0	112	7	ハーブシコード
6	0	112	4	ホンキートンクピアノ
7	0	112	3	ミディ グランドピアノ
8	0	113	3	CP 80
エレピ				
9	0	114	5	クール! ギャラクシー エレクトリックピアノ
10	0	118	5	クール! スーツケースエレクトリックピアノ
11	0	119	5	クール! エレクトリックピアノ
12	0	113	6	ハイパー タイムズ
13	0	112	5	ファンキー エレクトリックピアノ
14	0	112	6	DX モダン エレクトリックピアノ
15	0	114	6	ビーマス エレクトリックピアノ
16	0	114	8	エレクトリック クラビコード
17	0	112	8	クラビ
オルガン				
18	0	118	19	クール! オルガン
19	0	117	19	クール! ローターオルガン
20	0	112	17	ジャズ オルガン 1
21	0	113	17	ジャズ オルガン 2
22	0	112	19	ロック オルガン
23	0	114	19	パール オルガン
24	0	112	18	クリック オルガン
25	0	116	17	ブライト オルガン
26	0	127	19	シアター オルガン
27	0	121	20	16' + 2' オルガン
28	0	120	20	16' + 4' オルガン
29	0	113	20	チャペル オルガン
30	0	112	20	チャーチ オルガン
31	0	112	21	リード オルガン
アコーディオン				
32	0	112	22	ミュゼットアコーディオン
33	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
34	0	113	24	バンドネオン
35	0	113	23	モダンハーブ
36	0	112	23	ハーモニカ
ギター				
37	0	112	25	クラシックギター
38	0	112	26	フォークギター
39	0	112	27	ジャズギター
40	0	117	28	60年代風 クリーンギター
41	0	113	26	12弦ギター
42	0	112	28	クリーンギター
43	0	113	27	オクターブギター
44	0	112	29	ミュートギター
45	0	112	30	オーバードライブギター
46	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
47	0	112	34	フィンガーベース
48	0	112	33	アコースティックベース
49	0	112	35	ピックベース
50	0	112	36	フレットレスベース

楽器No.	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
51	0	112	37	スラップベース
52	0	112	39	シンセベース
53	0	113	39	ハイQベース
54	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
55	0	116	50	ライブ! オーケストラ
56	0	112	49	ストリングス
57	0	112	50	チェンバーストリングス
58	0	113	50	スロー ストリングス
59	0	112	45	トレモロストリングス
60	0	112	51	シンセストリングス
61	0	112	46	ピチカートストリングス
62	0	112	41	バイオリン
63	0	112	43	チェロ
64	0	112	44	コントラバス
65	0	112	47	ハーブ
66	0	112	106	パンジョー
67	0	112	56	オーケストラヒット
コーラス				
68	0	112	53	コーラス
69	0	113	53	ボーカル アンサンブル
70	0	112	55	エアコーラス
71	0	112	54	バックス フォーナー
サククス				
72	0	117	67	スイート! テナー サククス
73	0	113	65	スイート! ソプラノ サククス
74	0	114	72	スイート! クラリネット
75	0	118	67	グローバルサククス
76	0	112	67	テナー サククス
77	0	112	66	アルト サククス
78	0	112	65	ソプラノ サククス
79	0	112	68	バリトン サククス
80	0	114	67	プレッシャー テナー サククス
81	0	112	72	クラリネット
82	0	112	69	オーボエ
83	0	112	70	イングリッシュホルン
84	0	112	71	バスーン
トランペット				
85	0	115	57	スイート! トランペット
86	0	117	58	スイート! トロンボーン
87	0	114	60	スイート! ミュート トランペット
88	0	112	57	トランペット
89	0	112	58	トロンボーン
90	0	113	58	トロンボーン セクション
91	0	112	60	ミュート トランペット
92	0	112	61	フレンチホルン
93	0	112	59	チューバ
ブラス				
94	0	112	62	ブラス セクション
95	0	113	62	ビッグバンドブラス
96	0	113	63	80年代風ブラス
97	0	119	62	メロー ホーン
98	0	114	63	テクノブラス
99	0	112	63	シンセブラス
フルート				
100	0	114	74	スイート! フルード

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
101	0	113	76	スイート! パンフルート
102	0	112	74	フルート
103	0	112	73	ピッコロ
104	0	112	76	パンフルート
105	0	112	75	リコーダー
106	0	112	80	オカリナ
シンセリード				
107	0	112	81	矩形波 リード
108	0	112	82	ノコギリ波 リード
109	0	115	82	アナログン
110	0	119	82	ファゴ
111	0	112	99	スターダスト
112	0	112	86	ボイスリード
113	0	112	101	ブライトネス
シンセパッド				
114	0	118	89	スイートヘブン
115	0	112	92	ゼノンパッド
116	0	112	95	イクイノックス
117	0	112	89	ファンタジア
118	0	113	90	ダークムーン
119	0	113	101	ベルパッド
パーカッション				
120	0	112	12	ビブラフォン
121	0	112	13	マリンバ
122	0	112	14	シロフォン
123	0	112	115	スチールドラム
124	0	112	9	チェレスタ
125	0	112	11	オルゴール
126	0	112	15	チューブラーベル
127	0	112	48	ティンパニ
ドラムキット				
128	127	0	1	スタンダードキット1
129	127	0	2	スタンダードキット2
130	127	0	9	ルームキット
131	127	0	17	ロックキット
132	127	0	25	エレクトロニックキット
133	127	0	26	アナログキット
134	127	0	113	ダンスキット
135	127	0	33	ジャズキット
136	127	0	41	ブラッシュキット
137	127	0	49	シンフォニーキット
138	126	0	1	SFX キット1
139	126	0	2	SFX キット2

[XGlite楽器/XGliteオプション楽器*リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XG ピアノ				
140	0	0	1	グランドピアノ
141	0	1	1	グランドピアノ KSP
142	0	40	1	ピアノ スtringス
143	0	41	1	ドリーム
144	0	0	2	ブライト ピアノ
145	0	1	2	ブライト ピアノ KSP
146	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
147	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
148	0	32	3	デチューンド CP80
149	0	0	4	ホンキートンクピアノ
150	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
151	0	0	5	エレクトリックピアノ1
152	0	1	5	エレクトリックピアノ1 KSP
153	0	32	5	コーラス エレクトリックピアノ1
154	0	0	6	エレクトリックピアノ2
155	0	1	6	エレクトリックピアノ2 KSP
*156	0	32	6	コーラス エレクトリックピアノ2
157	0	41	6	DX+アナログ エレクトリックピアノ
158	0	0	7	ハーブシコード
159	0	1	7	ハーブシコード KSP
160	0	35	7	ハーブシコード2
161	0	0	8	クラビ
162	0	1	8	クラビ KSP
XG クロマティック				
163	0	0	9	チェレスタ
164	0	0	10	グロッケンシュピール
165	0	0	11	オルゴール1
166	0	64	11	オルゴール2
167	0	0	12	ビブラフォン
168	0	1	12	ビブラフォン KSP
169	0	0	13	マリンバ
170	0	1	13	マリンバ KSP
171	0	64	13	サイン マリンバ
172	0	97	13	バリンバ
173	0	98	13	ログドラム
174	0	0	14	シロフォン
175	0	0	15	チューブラーベル
176	0	96	15	チャーチベル
177	0	97	15	カリヨン
178	0	0	16	ダルシマー
179	0	35	16	ダルシマー2
180	0	96	16	ツィンパロン
181	0	97	16	サントゥール
XG オルガン				
182	0	0	17	ドローパーオルガン
183	0	32	17	デチューンド ドローパーオルガン
184	0	33	17	60's ドローパーオルガン1
185	0	34	17	60's ドローパーオルガン2
186	0	35	17	70's ドローパーオルガン1
187	0	37	17	60's ドローパーオルガン3
188	0	40	17	16+2'2/3
189	0	64	17	オルガンベース
190	0	65	17	70's ドローパーオルガン2
191	0	66	17	チージーオルガン
192	0	67	17	ドローパーオルガン2
193	0	0	18	パーカッシブオルガン
194	0	24	18	70's パーカッシブオルガン
195	0	32	18	デチューンド パーカッシブオルガン
196	0	33	18	ライトオルガン
197	0	37	18	パーカッシブオルガン2
198	0	0	19	ロックオルガン
199	0	64	19	ロータリーオルガン
200	0	65	19	スロー ロータリー
201	0	66	19	ファスト ロータリー
202	0	0	20	チャーチオルガン
203	0	32	20	チャーチオルガン3
204	0	35	20	チャーチオルガン2
205	0	40	20	ノートルダム

資料

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
206	0	64	20	オルガンフルート
207	0	65	20	トレモロ オルガンフルート
208	0	0	21	リードオルガン
209	0	40	21	パフオルガン
210	0	0	22	アコーディオン
211	0	0	23	ハーモニカ
212	0	32	23	ハーモニカ2
213	0	0	24	タンゴアコーディオン
214	0	64	24	タンゴアコーディオン2
XG ギター				
215	0	0	25	ナイロン弦ギター
216	0	43	25	ペロシティー ギターハーモニクス
217	0	96	25	ウクレレ
218	0	0	26	スチール弦ギター
219	0	35	26	12弦ギター
220	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
221	0	41	26	スチール弦ギター&ボディーサウンド
222	0	96	26	マンドリン
223	0	0	27	ジャズギター
224	0	32	27	ジャズアンプ
225	0	0	28	クリーンギター
226	0	32	28	コーラスギター
227	0	0	29	ミュートギター
228	0	40	29	ファンクギター
229	0	41	29	ミュート スチール弦ギター
230	0	45	29	ジャズマン
231	0	0	30	オーバードライブギター
232	0	43	30	ギター ピンチ
233	0	0	31	ディストーションギター
234	0	40	31	フィードバックギター
235	0	41	31	フィードバックギター2
236	0	0	32	ギターハーモニクス
237	0	65	32	ギターフィードバック
238	0	66	32	ギターハーモニクス2
XG ベース				
239	0	0	33	アコースティックベース
240	0	40	33	ジャズリズム
241	0	45	33	ペロシティークロスフェード アップライトベース
242	0	0	34	フィンガーベース
243	0	18	34	フィンガー ダーク
244	0	40	34	ベース&ディストーション ギター
245	0	43	34	フィンガー スラップベース
246	0	45	34	フィンガーベース2
247	0	65	34	モジュラーテッドベース
248	0	0	35	ピックベース
249	0	28	35	ミュートピックベース
250	0	0	36	フレットレスベース
251	0	32	36	フレットレスベース2
252	0	33	36	フレットレスベース3
253	0	34	36	フレットレスベース4
254	0	0	37	スラップベース1
255	0	32	37	パンチサムベース
256	0	0	38	スラップベース2
257	0	43	38	ペロシティー&イッチ スラップ
258	0	0	39	シンセベース1
259	0	40	39	テクノ シンセベース
260	0	0	40	シンセベース2
261	0	6	40	メロ シンセベース
262	0	12	40	シーケンスド ベース
263	0	18	40	クリック シンセベース
264	0	19	40	シンセベース2 ダーク
*265	0	40	40	モジュラー シンセベース
266	0	41	40	DXベース
XG ストリングス				
267	0	0	41	バイオリン
268	0	8	41	スローバイオリン
269	0	0	42	ビオラ
270	0	0	43	チェロ
271	0	0	44	コントラバス
272	0	0	45	トレモロストリングス

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
273	0	8	45	スロー トレモロストリングス
274	0	40	45	サスペンス ストリングス
275	0	0	46	ピチカートストリングス
276	0	0	47	オーケストラ ハープ
277	0	40	47	ヤンチン
278	0	0	48	ティンパニ
XG アンサンブル				
279	0	0	49	ストリングス1
280	0	3	49	ステレオストリングス
281	0	8	49	スローストリングス
282	0	35	49	60%ストリングス
283	0	40	49	オーケストラ
284	0	41	49	オーケストラ2
285	0	42	49	トレモロオーケストラ
286	0	45	49	ペロシティー ストリングス
287	0	0	50	ストリングス2
288	0	3	50	ステレオスローストリングス
289	0	8	50	レガートストリングス
290	0	40	50	ウォームストリングス
291	0	41	50	キングダム
292	0	0	51	シンセストリングス
293	0	0	52	シンセストリングス2
294	0	0	53	クワイア アー
295	0	3	53	ステレオ クワイア
296	0	32	53	メロ クワイア
297	0	40	53	クワイア ストリングス
298	0	0	54	ボイス ウー
299	0	0	55	シンセ ボイス
300	0	40	55	シンセ ボイス2
301	0	41	55	コラール
302	0	64	55	アナログ ボイス
303	0	0	56	オーケストラ ヒット
304	0	35	56	オーケストラ ヒット2
305	0	64	56	インバクト
XG プラス				
306	0	0	57	トランペット
307	0	32	57	ウォーム トランペット
308	0	0	58	トロンボーン
309	0	18	58	トロンボーン2
310	0	0	59	チューバ
311	0	0	60	ミュートトランペット
312	0	0	61	フレンチホルン
313	0	6	61	フレンチホルン ソロ
314	0	32	61	フレンチホルン2
315	0	37	61	ホルンオーケストラ
316	0	0	62	ブラスセクション
317	0	35	62	トランペット&トロンボーン セクション
318	0	0	63	シンセプラス1
319	0	20	63	レゾナント シンセプラス
320	0	0	64	シンセプラス2
321	0	18	64	ソフトプラス
322	0	41	64	クワイアプラス
XG リード				
323	0	0	65	ソプラノサクセス
324	0	0	66	アルトサクセス
325	0	40	66	サクセスセクション
326	0	0	67	テナーサクセス
327	0	40	67	ブレッシャー テナーサクセス
328	0	0	68	バリトンサクセス
329	0	0	69	オーボエ
330	0	0	70	イングリッシュホルン
331	0	0	71	バスーン
332	0	0	72	クラリネット
XG パイプ				
333	0	0	73	ピッコロ
334	0	0	74	フルート
335	0	0	75	リコーダー
336	0	0	76	パンフルート
337	0	0	77	ポトル
338	0	0	78	尺八

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
339	0	0	79	口笛
340	0	0	80	オカリナ
XG シンセ リード				
341	0	0	81	スクエアリード
342	0	6	81	スクエアリード2
343	0	8	81	LMスクエア
344	0	18	81	ハロー
345	0	19	81	シュラウド
346	0	64	81	メロー
347	0	65	81	ソロ サイン
348	0	66	81	サインリード
349	0	0	82	ソートゥースリード
350	0	6	82	ソートゥースリード2
351	0	8	82	シック ソートゥース
352	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
353	0	19	82	デジタル ソートゥース
354	0	20	82	ビッグ リード
355	0	96	82	シーケンスト アナログ
356	0	0	83	カリオペ リード
357	0	65	83	ピュア リード
358	0	0	84	チフ リード
359	0	0	85	チャラン リード
360	0	64	85	ディストーション リード
361	0	0	86	ボイス リード
362	0	0	87	5度 リード
363	0	35	87	ビッグファイブ
364	0	0	88	ベース&リード
365	0	16	88	ビッグ&ロー
366	0	64	88	ファット&パーキー
367	0	65	88	ソフト ホワール
XG シンセ パッド				
368	0	0	89	ニューエイジ パッド
369	0	64	89	ファンタジー
370	0	0	90	ウォーム パッド
371	0	0	91	ポリシンセ パッド
372	0	0	92	クワイア パッド
373	0	66	92	アイトピア
374	0	0	93	ポッド パッド
375	0	0	94	メタリック パッド
376	0	0	95	ハロー パッド
377	0	0	96	スイーパー パッド
XG シンセ エフェクト				
378	0	0	97	レイン
379	0	65	97	アフリカン ウィンド
380	0	66	97	カリブ
381	0	0	98	サウンドトラック
382	0	27	98	ブローグ
383	0	0	99	クリスタル
384	0	12	99	シンセドラム コンブ
385	0	14	99	ポップコーン
386	0	18	99	タイニー ベル
387	0	35	99	ラウンド グロッケンシュビール
388	0	40	99	グロッケンシュビール チャイム
389	0	41	99	クリア ベル
390	0	42	99	コーラス ベル
391	0	65	99	ソフト クリスタル
392	0	70	99	エア ベル
393	0	71	99	ベル ハープ
394	0	72	99	ガムリンバ
395	0	0	100	アトモスフィア
396	0	18	100	ウォーム アトモスフィア
397	0	19	100	ハロー リリース
398	0	40	100	ナイロン エレクトリックピアノ
399	0	64	100	ナイロン ハープ
400	0	65	100	ハープ ボックス
401	0	66	100	アトモスフィア パッド
402	0	0	101	ブライトネス
403	0	0	102	ゴブリン
404	0	64	102	ゴブリン シンセ
405	0	65	102	クリーパー

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
406	0	67	102	リチュアル
407	0	68	102	トゥー ヘブン
408	0	70	102	ナイト
409	0	71	102	グリスン
410	0	96	102	ベル クワイア
411	0	0	103	エコー
412	0	0	104	サイエンスフィクション
XG ワールド				
413	0	0	105	シタール
414	0	32	105	デチューンド シタール
415	0	35	105	シタール2
416	0	97	105	タンブーラ
417	0	0	106	バンジョー
418	0	28	106	ミュートバンジョー
419	0	96	106	ラバーブ
420	0	97	106	ゴビチャント
421	0	98	106	ウード
422	0	0	107	三味線
423	0	0	108	琴
424	0	96	108	大正琴
425	0	97	108	カヌーン
426	0	0	109	カリンバ
427	0	0	110	バグパイプ
428	0	0	111	フィドル
429	0	0	112	シャナイ
XG パーカッション				
430	0	0	113	ティンクルベル
431	0	96	113	ボナン
432	0	97	113	アルタイル
433	0	98	113	ガムラン
434	0	99	113	ステレオ ガムラン
435	0	100	113	ラマ シンバル
436	0	0	114	アゴゴ
437	0	0	115	スチールドラム
438	0	97	115	グラス パーカッション
439	0	98	115	タイ ベル
440	0	0	116	ウッドブロック
441	0	96	116	カスタネット
442	0	0	117	和太鼓
443	0	96	117	グランカッサ
444	0	0	118	メロディック タム
445	0	64	118	メロディック タム2
446	0	65	118	リアル タム
447	0	66	118	ロック タム
448	0	0	119	シンセ ドラム
449	0	64	119	アナログ タム
450	0	65	119	エレクトロニック パーカッション
451	0	0	120	リバーズ シンバル
XG サウンド エフェクト				
452	0	0	121	フレット ノイズ
453	0	0	122	プレス ノイズ
454	0	0	123	海辺
455	0	0	124	鳥のさえずり
456	0	0	125	電話
457	0	0	126	ヘリコプター
458	0	0	127	拍手
459	0	0	128	銃声
460	64	0	1	カッティング ノイズ
461	64	0	2	カッティング ノイズ2
462	64	0	4	ストリング スラップ
463	64	0	17	フルート キークリック
464	64	0	33	雨
465	64	0	34	雷
466	64	0	35	風
467	64	0	36	せせらぎ
468	64	0	37	泡
469	64	0	38	フィード
470	64	0	49	犬
471	64	0	50	馬
472	64	0	51	鳥のさえずり2

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
473	64	0	56	マオウ
474	64	0	65	フォーン コール
475	64	0	66	ドアのきしみ
476	64	0	67	ドアを閉める
477	64	0	68	スクラッチ カット
478	64	0	69	スクラッチ スプリット
479	64	0	70	ウィンド チャイム
480	64	0	71	電話 ²
481	64	0	81	イグニッション
482	64	0	82	タイヤ
483	64	0	83	レーシングカー
484	64	0	84	衝突
485	64	0	85	サイレン
486	64	0	86	列車
487	64	0	87	ジェット機
488	64	0	88	スターシップ
489	64	0	89	バースト
490	64	0	90	ローラー コースター
491	64	0	91	サブマリン
492	64	0	97	笑い声
493	64	0	98	悲鳴
494	64	0	99	パンチ
495	64	0	100	心音
496	64	0	101	足音
497	64	0	113	マシンガン
498	64	0	114	レーザーガン
499	64	0	115	爆発
500	64	0	116	花火

楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。

ドラムキットリスト

※「 」は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

※この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シークリック H (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

※「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。

※「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

楽器No.					128	129	130	131	132	133
MSB/LSB/PC					127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026
Keyboard	MIDI	Key	Alternate		スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note#	Note	Note#	Note	Off						
25	C# 0	13	C# -1		3					
26	D 0	14	D -1		3					
27	D# 0	15	D# -1							
28	E 0	16	E -1							
29	F 0	17	F -1		4					
30	F# 0	18	F# -1		4					
31	G 0	19	G -1							
32	G# 0	20	G# -1							
33	A 0	21	A -1							
34	A# 0	22	A# -1							
35	B 0	23	B -1							
36	C 1	24	C 0							
37	C# 1	25	C# 0							
38	D 1	26	D 0	○						
39	D# 1	27	D# 0							
40	E 1	28	E 0	○						
41	F 1	29	F 0	○						
42	F# 1	30	F# 0			スネアロール 2			リバーシシナブル	リバーシシナブル
43	G 1	31	G 0			スネアソフト	スネアソフト 2	スネア ノイジー	ハイキユー 2	ハイキユー 2
44	G# 1	32	G# 0			スティックス			スネア スナップ-エレクトロニック	スネア ノイジー 4
45	A 1	33	A 0			キック ソフト		キック タイム 2	キック 3	キック タイム 2
46	A# 1	34	A# 0			オープンリムショット	オープンリムショット H ショート			
47	B 1	35	B 0			キック タイム	キック タイム ショート	キック 2	キック ゲート	キック アナログ ショート
48	C 2	36	C 1			キック	キック ショート	キック ゲート	キック ゲート ヘビー	キック アナログ
49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック				サイドスティック アナログ
50	D 2	38	D 1			スネア	スネア ショート	スネア スナッピー	スネア ロック	スネア ノイジー 2
51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ				スネア アナログ 2
52	E 2	40	E 1			スネア タイム	スネア タイム H	スネア タイム スナッピー	スネア ロック リム	スネア ノイジー 3
53	F 2	41	F 1			フロアタム L		タム ルーム 1	タム ロック 1	スネア アナログ 2
54	F# 2	42	F# 1	1		フロアタム クローズ				タム アナログ 1
55	G 2	43	G 1			フロアタム H		タム ルーム 2	タム ロック 2	タム アナログ 2
56	G# 2	44	G# 1	1		フロアタム ベタル		タム ロック 1	タム エレクトロニック 2	タム アナログ 2
57	A 2	45	A 1			ロータム		タム ルーム 3	タム ロック 3	タム アナログ 3
58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハット オープン		タム ロック 3	タム エレクトロニック 3	タム アナログ 3
59	B 2	47	B 1			ミッドタム L		タム ルーム 4	タム ロック 4	ハイハット オープン アナログ
60	C 3	48	C 2			ミッドタム H		タム ルーム 5	タム ロック 5	ハイハット オープン アナログ
61	C# 3	49	C# 2			クラッシュシンバル 1				タム アナログ 4
62	D 3	50	D 2			ハイタム		タム ルーム 6	タム ロック 6	タム アナログ 5
63	D# 3	51	D# 2			ライドシンバル 1				クラッシュ アナログ
64	E 3	52	E 2			チャイニーズシンバル				タム アナログ 6
65	F 3	53	F 2			ライドシンバル カップ				
66	F# 3	54	F# 2			タンバリン				
67	G 3	55	G 2			スブラッシュシンバル				
68	G# 3	56	G# 2			カウベル				カウベル アナログ
69	A 3	57	A 2			クラッシュシンバル 2				
70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ				
71	B 3	59	B 2			ライドシンバル 2				
72	C 4	60	C 3			ボンゴ H				
73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L				
74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート				コンガ アナログ H
75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン				コンガ アナログ M
76	E 4	64	E 3			コンガ L				コンガ アナログ L
77	F 4	65	F 3			ティンバレス H				
78	F# 4	66	F# 3			ティンバレス L				
79	G 4	67	G 3			アゴゴ H				
80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L				
81	A 4	69	A 3			カバサ				
82	A# 4	70	A# 3			マラカス				マラカス 2
83	B 4	71	B 3	○		サンバホイッスル H				
84	C 5	72	C 4	○		サンバホイッスル L				
85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート				
86	D 5	74	D 4	○		ギロ ロング				
87	D# 5	75	D# 4			クラベス				クラベス 2
88	E 5	76	E 4			ウッドブロック H				
89	F 5	77	F 4			ウッドブロック L				
90	F# 5	78	F# 4			クワイカ ミュート				
91	G 5	79	G 4			クワイカ オープン			スクラッチ H 2	スクラッチ H 2
92	G# 5	80	G# 4			トライアングル ミュート			スクラッチ L 2	スクラッチ L 3
93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン				
94	A# 5	82	A# 4		2	シェイカー				
95	B 5	83	B 4			ジングルベル				
96	C 6	84	C 5			ベルツリー				
97	C# 6	85	C# 5							
98	D 6	86	D 5							
99	D# 6	87	D# 5							
100	E 6	88	E 5							
101	F 6	89	F 5							
102	F# 6	90	F# 5							
103	G 6	91	G 5							

ドラムキットリスト

楽器No.					128	134	135	136	137	138	139	
MSB/LSB/PC					127/000/001	127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/001	126/000/002	
Keyboard		MIDI		Key Off	Alternate Group	スタンダードキット 1	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	SFX キット 1	SFX キット 2
Note#	Note	Note#	Note			スタンダードキット 1	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	SFX キット 1	SFX キット 2
25	C#	0	13	C#	-1							
26	D	0	14	D	-1							
27	D#	0	15	D#	-1							
28	E	0	16	E	-1							
29	F	0	17	F	-1							
30	F#	0	18	F#	-1							
31	G	0	19	G	-1							
32	G#	0	20	G#	-1							
33	A	0	21	A	-1							
34	A#	0	22	A#	-1							
35	B	0	23	B	-1							
36	C	1	24	C	0							
37	C#	1	25	C#	0							
38	D	1	26	D	0	0						
39	D#	1	27	D#	0							
40	E	1	28	E	0							
41	F	1	29	F	0	0						
42	F#	1	30	F#	0							
43	G	1	31	G	0							
44	G#	1	32	G#	0							
45	A	1	33	A	0							
46	A#	1	34	A#	0							
47	B	1	35	B	0							
48	C	2	36	C	1							
49	C#	2	37	C#	1							
50	D	2	38	D	1							
51	D#	2	39	D#	1							
52	E	2	40	E	1							
53	F	2	41	F	1							
54	F#	2	42	F#	1	1						
55	G	2	43	G	1							
56	G#	2	44	G#	1	1						
57	A	2	45	A	1							
58	A#	2	46	A#	1	1						
59	B	2	47	B	1							
60	C	3	48	C	2							
61	C#	3	49	C#	2							
62	D	3	50	D	2							
63	D#	3	51	D#	2							
64	E	3	52	E	2							
65	F	3	53	F	2							
66	F#	3	54	F#	2							
67	G	3	55	G	2							
68	G#	3	56	G#	2							
69	A	3	57	A	2							
70	A#	3	58	A#	2							
71	B	3	59	B	2							
72	C	4	60	C	3							
73	C#	4	61	C#	3							
74	D	4	62	D	3							
75	D#	4	63	D#	3							
76	E	4	64	E	3							
77	F	4	65	F	3							
78	F#	4	66	F#	3							
79	G	4	67	G	3							
80	G#	4	68	G#	3							
81	A	4	69	A	3							
82	A#	4	70	A#	3							
83	B	4	71	B	3	0						
84	C	5	72	C	4	0						
85	C#	5	73	C#	4							
86	D	5	74	D	4	0						
87	D#	5	75	D#	4							
88	E	5	76	E	4							
89	F	5	77	F	4							
90	F#	5	78	F#	4							
91	G	5	79	G	4							
92	G#	5	80	G#	4							
93	A	5	81	A	4							
94	A#	5	82	A#	4							
95	B	5	83	B	4							
96	C	6	84	C	5							
97	C#	6	85	C#	5							
98	D	6	86	D	5							
99	D#	6	87	D#	5							
100	E	6	88	E	5							
101	F	6	89	F	5							
102	F#	6	90	F#	5							
103	G	6	91	G	5							

資料

スタイルリスト

スタイルNo.	スタイル名
8 ビート	
1	Std 8Bt
2	ChtPnoPp
3	BritRock
4	8BtModrn
5	Class8Bt
6	60sGtPop
7	8BtAdria
8	60s8Beat
9	BblgumPp
10	BritPpSw
11	Off Beat
12	60s Rock
13	HardRock
14	RockShfl
15	8Bt Rock
16 ビート	
16	16Beat
17	PnoShfl
18	PopShf 1
19	PopShf 2
20	Gtr Pop
21	16Bt Up
22	KoolShfl
23	JazzRock
24	HH Light
バラード	
25	Glam Pno
26	80sPnoBd
27	LightBld
28	ChtPnoBd
29	Gtr Bld
30	80s Bld
31	PianoBld
32	LoveSong
33	68Modern
34	68SlowRk
35	68OrcBld
36	OrganBld
37	Pop Bld
38	16Bld 1
39	16Bld 2
ダンス	
40	ClubBeat
41	Electron
42	FunkyHse
43	MellowHH
44	EuTrance
45	Ibiza
46	DreamDnc
47	TcnPolis
48	Clubdanc
49	Club Ltn
50	Garage
51	UK Pop
52	HHGroove
53	Hip Shfl
54	HipHopPp
ディスコ	
55	70sDsc 1
56	70sDsc 2
57	LatinDsc
58	DscPhily
59	SatNight
60	DscChoco
61	DscHands

スタイルNo.	スタイル名
シング&ジャズ	
62	JzGtClub
63	TradPno1
64	TradPno2
65	PnoBlues
66	BB Fast
67	BBMedium
68	BBBallad
69	BB Shfl
70	JazzClub
71	Swing 1
72	Swing 2
73	OrchSwng
74	FiveFour
75	Jazz Bld
76	Dixie
77	Ragtime
78	AfroCubn
79	Charlstn
リズム&ブルース	
80	Soul
81	DetPop 1
82	60s R&R
83	6/8 Soul
84	CroTwist
85	Rck&Roll
86	DetPop 2
87	Boogie 1
88	Boogie 2
89	6/8Blues
カントリー	
90	70sCntry
91	Cntry8Bt
92	CntryPop
93	CntrySwg
94	CntryBld
95	Cntry2/4
96	CowboyBg
97	CntryShf
98	Blgrass
ラテン	
99	BrzSamba
100	Bossa
101	SlowBosa
102	PopBossa
103	Tijuana
104	DscLatin
105	Mambo
106	Salsa
107	Beguine
108	GtrRumba
109	Flamenco
110	RmbisInd
111	Reggae
ポールのルーム	
112	VienWltz
113	EngWaltz
114	Slowfox
115	Foxtrot
116	Quickstp
117	Tango
118	Pasodobl
119	Samba
120	ChaCha
121	Rumba
122	Jive

スタイルNo.	スタイル名
トラッド&ワールド	
123	US March
124	6/8March
125	GerMarch
126	PolkaPop
127	OberPlka
128	Trntella
129	Showtune
130	Xmas Swg
131	XmasWltz
132	Reel
133	Hawaiian
ワルツ	
134	ItalyWlz
135	MriacWlz
136	Serenade
137	SwingWlz
138	Jz Wlz 1
139	Jz Wlz 2
140	CntryWlz
141	OberWltz
142	Musette
チルドレン	
143	Learn2/4
144	Learn4/4
145	Learn6/8
146	Fun 3/4
147	Fun 4/4
ピアニスト	
148	Stride
149	PnoBls 1
150	PnoBls 2
151	Pno Rag
152	Pno R&R
153	PnoBoogi
154	PnoJzWlz
155	PnoJzBld
156	Arpeggio
157	Musical
158	Habanera
159	SlowRock
160	8Pno Bld
161	PnoMarch
162	68PnoMrc
163	PnoWaltz
164	PnoBguin
165	PnoSwing

ソングリスト

カテゴリ	ソングNo.	ソング名	作曲者
メインデモ	1 CHORD	ニュー・ドーン	Original
	2 CHORD	ウィンター・セレナーデ	Original
	3 CHORD	テイクオフ	Original
音色デモ	4 CHORD	ライブ・グランドピアノ・デモ	Original
	5 CHORD	ライブ・オーケストラ・デモ	Original (J.S. Bach)
	6 CHORD	クール・オルガン・デモ	Original
	7 CHORD	クール・ギャラクシー・エレピ・デモ	Original
ファンクションデモ	8 CHORD	モダンハープ&スウィートソプラノ・デモ	Original
	9 CHORD	ハレルヤ・コーラス	G. F. Händel
	10 CHORD	アベ・マリア	J. S. Bach / C. F. Gounod
ピアノソロ	11 CHORD	夜想曲 第2番	F. Chopin
	12	エリーゼのために	L. v. Beethoven
	13	メイプル・リーフ・ラグ	S. Joplin
	14	金髪のジェニー	S. C. Foster
ピアノアンサンブル	15	庭の千草	Traditional
	16 CHORD	アメージング・グレース	Traditional
	17 CHORD	ローレライ	F. Silcher
	18	ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章	W. A. Mozart
	19 CHORD	スカボロ・フェア	Traditional
ピアノアカンパニメント	20 CHORD	故郷の人々	S. C. Foster
	21 CHORD	エレクトリックピアノ・バラード	Original
	22 CHORD	ブギ・ウギ	Original
	23 CHORD	ロック・ピアノ	Original
	24 CHORD	サルサ	Original
	25 CHORD	カントリー・ピアノ	Original
	26 CHORD	ゴスペル・R&B	Original
	27 CHORD	ミディアム・スウィング	Original
	28 CHORD	ジャズ・ワルツ	Original
	29 CHORD	ミディアム・ボサ	Original
30 CHORD	スロー・ロック	Original	

CHORD : コードデータ付き

アルペジオタイプリスト

アルペジオNo.	アルペジオ名
1	PfArp1
2	PfArp2
3	PfArp3
4	PfArp4
5	PfClub
6	PfBallad
7	Pf6/8R&B
8	PfChd8th
9	PfSuhfle
10	PfRock
11	PfSlowfl
12	PfSoul
13	PfLatin
14	PfSalsa
15	EPArp
16	EPBallad
17	Clavi
18	Reggae1
19	Reggae2
20	Harp
21	Strings1
22	Strings2
23	Strings3
24	StrngDwn
25	StrngUp
26	OrcheStr
27	Jupiter
28	Pizz
29	Strum1
30	Strum2
31	Strum3
32	Pickin1
33	Pickin2
34	Funky
35	GtrChrd1
36	GtrChrd2
37	GtrArp
38	FngrPck1
39	FngrPck2
40	CmbJazB1
41	CmbJazB2
42	FngrBass
43	SlapBass
44	DreamBas
45	BrasSec1
46	BrasSec2
47	SoulReed
48	SynArp
49	DrRock
50	DrClubHs

ミュージックデータベースリスト

MDB No.	MDB 名
オールタイムヒット	
1	Jude Hey
2	New UK
3	MyLoving
4	All OK
5	Buttercp
6	JustCall
7	CheepChp
8	Daddy's
9	Dance?
10	GetBack
11	GtrWheel
12	HighTide
13	IWasBorn
14	Sailing
15	BluJeans
16	Holiday
17	Imagine
18	LoveMe
19	LetItBld
20	LdyMдона
21	YelowSub
22	Marriage
23	MovinOut
24	My Shell
25	NowNever
26	DoLoveMe
27	TcktRide
28	SeeClear
29	Masachus
30	Hard Day
31	USA Pie
32	Norway
33	YesterBd
34	My Song
モダンポップ	
35	Watches
36	SoundMPH
37	Hold Us
38	Unfound
39	NeedSome
40	PrtTmLvr
41	MoonShdw
42	NikitSng
43	Sure of
44	Off Day
45	Tell Her
46	GirlsMne
47	NeedLove
ポップクラシック	
48	Penny
49	Standing
50	RainLaff
51	Sunshine
52	ForNamdo
53	ThankFor
54	ManPiano
55	CoinLane
56	LovesYou
57	Tmbourin
58	Alone
59	GldField
60	Raindrop
61	SultanSw
62	Life'sWk
63	TopWorld
64	WatchGrl

MDB No.	MDB 名
ポップバラード	
65	NeverLov
66	WnderLnd
67	CanIStop
68	EvryTime
69	IvoryAnd
70	TheWorld
71	LovWoman
72	Dolannes
73	Madigan
74	Paradise
75	Whisper
バラード	
76	AllOdds
77	AtonalFl
78	Hero
79	Woman
80	RunToYou
81	LoveOfAl
82	CndleWnd
83	Cavatina
84	Cherish
85	ToLoveMe
86	YouKnow
87	Evrythng
88	EyesOfBl
89	Hello
90	BeThere
91	FlyAway
92	LoveYou
93	NeverLet
94	JustOnce
95	IfYouGo
96	SavingAl
97	InTheDrk
98	LovePwr
99	Vision
100	Beautifl
101	AllAlone
102	Opposite
103	BeHonest
104	SayYou
105	SayNthng
106	Stranger
107	OneDay
108	TheBayou
109	ThisSong
110	Distance
111	ThisWay
112	LoveGone
113	Inspiring
114	TrueColr
ロックンロール	
115	ShakenUp
116	Beethovn
117	HurryLov
118	BeCruel
119	Jumping
120	Countdwn
121	SuePeggy
122	Champion
123	Jailhous
124	BlueShoe
125	Rockin24
126	Shouting
127	Rock&Rll
128	HonkyTnk

MDB No.	MDB 名
オールディーズ	
129	Daydream
130	Sumertme
131	Diana's
132	Uptown
133	Apache
134	IGotIt
135	Tonight
136	MyPillow
137	NoRain
138	FinalDan
139	SlprnLion
140	Ghetto
141	LipsLcky
142	PrettyWm
143	TikiGtr
144	TurnThre
145	Sherry
ダンス&ディスコ	
146	Babylon
147	Goodbye
148	Catch22
149	DISCO
150	Survival
151	TheNavy
152	DontHide
153	Celebrat
154	LondonRU
155	10.2 Sun
156	ShakeYou
157	Believe
158	BoySumer
159	I'mSexy
160	StuffHot
スイング&ジャズ	
161	MoonOf
162	Patrol
163	Charles
164	GiveLove
165	HallOfMe
166	Rhythm
167	LOVE
168	LeroyBad
169	Caraban
170	Misbehav
171	Safari
172	Smiling
173	SoWhatIs
174	TimeGone
175	TasteHny
176	Sandman
177	Tunisian
178	TwoFoot
179	MyBaby
リズム&ブルース	
180	AsPlayed
181	BabyGroV
182	Highwy66
183	SweetCHI
184	JustU&Me
185	ManLoves
186	OurLove
187	Wish I
カントリー	
188	OnTheRd
189	Breathe
190	InMyMind

MDB No.	MDB 名
191	ContryHw
192	GreenGrs
193	EverNeed
194	Lonesome
195	Lucille
196	HomeRng
197	Tennesse
ラテン	
198	Bananabt
199	DanceMng
200	DntWorry
201	Jamaica
202	FleaSpa
203	I'mPola
204	MamboJm
205	OneNote
206	PasoCani
207	SayNoMor
208	Beguine
209	Tijuana
210	Picture
エンターテイメント	
211	OnTheHil
212	Barnacle
213	Califrag
214	DadClock
215	DanceLd
216	DnceFire
217	BigCntry
218	Cabaret
219	OdeToJoy
220	Mi-Re-Do
221	MyPrince
222	Necesary
223	NoBuiz
224	NoisyOld
225	Sleigh
226	RockBaby
227	Magnifiq
228	Magnfcnt
229	SilentNt
230	Nabucco
231	Standing
232	SummerPl
233	Christms
234	Favorite
235	Tubbie
236	Turkish
237	12OClock
ワルツ&トラッド	
238	Blk&White
239	CanCan
240	Charmain
241	Musicbox
242	Clementn
243	Doodah!
244	Dreamer
245	EnterRag
246	Birthday
247	MaryLamb
248	Donald's
249	MoonWlz
250	MoulinHt
251	Sunshine
252	PieceOf
253	GreenSlv
254	TakeFour

MDB No.	MDB 名
255	TexRose
256	ThePolka
257	Scarboro
258	Edelweis
259	AroundWd
260	Whatever
261	Yankee's
ワールド	
262	Hawaii
263	D'amor
264	EiCondor
265	GoodbyRm
266	ILandOn
267	ItalyBel
268	Cucarumb
269	Puntuali
270	Cielito
271	ItalySun
272	SantaLuc
273	Trumpetr
274	VanMass
ピアニスト	
275	ItalySun
276	BeGood
277	Chaie's
278	Flower
279	Frenetic
280	Highwy66
281	Leaves
282	Miload
283	Cabaret
284	Wonderfl
285	Submarin
286	Mi-Re-Do
287	MoreRhum
288	NoBuiz
289	Beatiful
290	OhBlah
291	Charades
292	Sally's
293	Nabucco
294	Spanish
295	SunnyStr
296	MistyFln
297	LdnBridg
298	GrndClick
299	Importnc
300	Snowman
301	Favorite
302	SugerSpn
303	Washngtn
304	ThisWay
305	ZipperD

CD-ROM内のソング

ファイル名	ソング名	作曲者
001Nutcr.mid	箏笛の踊り(くるみ割り人形より)	P.I. Tchaikovsky
002Orphe.mid	「天国と地獄」序曲	J. Offenbach
003Slavo.mid	スラヴ舞曲 Op.72-2	A. Dvořák
004Prima.mid	春「四季」より	A. Vivaldi
005Medit.mid	タイスの瞑想曲	J. Massenet
006Guill.mid	ウィリアム・テル序曲	G. Rossini
007Fruhl.mid	春の歌	F. Mendelssohn
008Ungar.mid	ハンガリー舞曲 第5番	J. Brahms
009Fruhl.mid	円舞曲「春の声」	J. Strauss II
010Dolly.mid	お人形の夢と目覚め	T.Oesten
011Cande.mid	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心	J.F.Burgmüller
012Arabe.mid	2番 アラバスク	J.F.Burgmüller
013Pasto.mid	3番 牧歌	J.F.Burgmüller
014Petit.mid	4番 こどもの集会	J.F.Burgmüller
015Innoc.mid	5番 無邪気	J.F.Burgmüller
016Progr.mid	6番 進歩	J.F.Burgmüller
017Taren.mid	20番 タランテラ	J.F.Burgmüller
018Cheva.mid	25番 貴婦人の乗馬	J.F.Burgmüller
019Etude.mid	別れの曲	F.Chopin
020Marci.mid	ベートーベンのトルコ行進曲	L.v. Beethoven
021Turki.mid	モーツァルトのトルコ行進曲	W.A. Mozart
022Valse.mid	小次のワルツ	F.Chopin
023Menue.mid	ボッケリーニのメヌエット	L. Boccherini
024Momen.mid	楽興の時 第3番	F. Schubert
025Enter.mid	エンターティナー	S. Joplin
026Prelu.mid	平均律第1巻第1番 プレリユード	J.S. Bach
027Violl.mid	すみれ	L.Streabbog
028Angel.mid	天使のセレナーデ	Traditional
029Saraf.mid	赤いサラファン	Traditional
030Ameri.mid	アメリカ・ザ・ビューティフル	S.A. Ward
031Brown.mid	茶色の小瓶	Traditional
032Lomon.mid	ロッホ・ローモンド	Traditional
033Bonni.mid	マイ・ボニー	Traditional
034Londo.mid	ロンドンデリーの歌	Traditional
035Banjo.mid	バンジョーをかき鳴らせ	S.C. Foster
036Vogle.mid	小鳥ならば	Traditional
037Lorel.mid	ローレライ	F. Silcher
038Funic.mid	フニクリ・フニクラ	L. Denza
039Turke.mid	わらの中の七面鳥	Traditional
040Camp.mid	草競馬	S.C. Foster
041Jingl.mid	ジャングル・ベル	J.S. Pierpont
042Muss.mid	別れ	F. Silcher
043Liebe.mid	愛の夢 第3番	F. Liszt
044Jesu.mid	主よ、人の望みの喜びよ	J.S. Bach
045Joy.mid	歡喜の歌	L.v. Beethoven
046Pearl.mid	真珠採りの歌	G. Bizet
047Gavot.mid	ゴセックのガボット	F.J. Gossec
048Seren.mid	ハイドンのセレナーデ	F.J. Haydn
049Menue.mid	バッハのメヌエット BWV. Anh114	J.S. Bach
050Canon.mid	パッヘルベルのカノン	J. Pachelbel
051Vogel.mid	俺は鳥刺し「魔笛」より	W.A. Mozart
052Piano.mid	月光の曲	L.v. Beethoven
053Surpr.mid	びっくりシンフォニー	F.J. Haydn
054WildR.mid	野ばらに寄す	E.A. MacDowell
055Chans.mid	闘牛士の歌	G. Bizet
056Babbi.mid	私のお父さん	G. Puccini
057RowRo.mid	こげこげボート (DUET)	Traditional
058Smoky.mid	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (DUET)	Traditional
059WeWis.mid	おめでとうクリスマス (DUET)	Traditional
060ImMai.mid	ちょうちょ (DUET)	Traditional
061Chris.mid	もみの木 (DUET)	Traditional
062MaryH.mid	メリーさんのひつじ (DUET)	Traditional
063TenLi.mid	10人のインディアン (DUET)	S. Winner
064PopGo.mid	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (DUET)	Traditional
065Twink.mid	きらきら星 (DUET)	Traditional
066Close.mid	むすんでひらいて (DUET)	J.J. Rousseau
067Cucko.mid	かっこう (DUET)	Traditional
068Augus.mid	かわいいオーガスティン (DUET)	Traditional
069Londo.mid	ロンドン橋 (DUET)	Traditional
070Three.mid	3匹のいたずらねずみ (DUET)	Traditional

エフェクトタイプリスト

ハーモニータイプリスト

No.	タイプ	解説
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニー音が付加されます。 これらハーモニータイプ01～05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合に機能します。また、コード情報を含んだソングを再生したときも機能します。
02	Trio (トリオ)	
03	Block (ブロック)	
04	Country (カントリー)	
05	Octave (オクターブ)	
06	Trill 1/4 (トリル1/4)	ハーモニータイプ06～26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。 これらハーモニータイプ06～26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかけられますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。 3連符の設定も可能です。 ・トリルエフェクトタイプ(06～12)：2つの音を押しえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。 ・トレモロエフェクトタイプ(13～19)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。 ・エコーエフェクトタイプ(20～26)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかけられます。
07	Trill 1/6 (トリル1/6)	
08	Trill 1/8 (トリル1/8)	
09	Trill 1/12 (トリル1/12)	
10	Trill 1/16 (トリル1/16)	
11	Trill 1/24 (トリル1/24)	
12	Trill 1/32 (トリル1/32)	
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)	
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)	
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)	
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)	
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)	
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)	
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)	

リバーブタイプリスト

No.	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

コーラスタイプリスト

No.	タイプ	解説
01～02	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
03～04	Flanger 1～2 (フランジャー 1～2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様一覧

鍵盤

- ・ボックスタイプ76鍵(E0～G6：タッチレスポンス付き)

ディスプレイ

- ・液晶ディスプレイ(バックライト付き)

セットアップ

- ・[電源 切/入]()スイッチ
- ・全体音量(MASTER VOLUME)コントロール：小～大

リアルタイムコントロール

- ・ピッチベンドホイール

楽器

- ・127パネル音色+12ドラム/SFXキット+361 XGlite音色(最大同時発音数32)
- ・デュアルボイス
- ・スプリットボイス

スタイル

- ・165プリセット+外部ファイル
- ・スタイルコントロール：スタイル オン/オフ、シンクロス
トップ、シンクロススタート、スタート/ストップ、イント
ロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- ・マルチフィンガリング
- ・スタイル音量

ミュージックデータベース

- ・305

レッスン機能

- ・コード辞書
- ・レッスン1～3、くり返し練習

レジストレーションメモリー

- ・8バンク×4

機能

- ・ボリューム：スタイル音量、ソング音量
- ・オーバーオール：トランスポーズ、チューニング、ピッチベ
ンドレンジ、スプリットポイント、タッチ感度
- ・メインボイス：音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、
コーラスレベル、アタックタイム、リリースタイム、
フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス
- ・デュアルボイス：楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバー
ブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリースタ
イム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス
- ・スプリットボイス：楽器番号、音量、オクターブ、パン、リ
バーブレベル、コーラスレベル、アタックタイム、リリ
ースタイム、フィルターカットオフ、フィルターレゾナンス
- ・エフェクト：リバーブタイプ、コーラスタイプ、マスター
EQタイプ
- ・ハーモニー：ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- ・アルペジオ：アルペジオタイプ、アルペジオペロシティー、
アルペジオオンタイズ、アルペジオペダル
- ・パフォーマンスアシスタント：パフォーマンスアシスタント
タイプ
- ・PC：PCモード
- ・MIDI：ローカル オン/オフ、外部クロック、イニシャルセン
ド、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト
- ・メトロノーム：拍子、1拍の長さ、メトロノーム音量
- ・レッスン：レッスントラックR、レッスントラックL、評価オ
ン/オフ
- ・デモ：デモグループ、デモ再生、デモキャンセル
- ・パワーセーブ
- ・言語

エフェクト

- ・リバーブ：9種類
- ・コーラス：4種類
- ・ハーモニー：26種類
- ・アルペジオ：50種類

ソング

- ・内蔵ソング30曲+ユーザーソング5曲+付属CD-ROM(70曲)
- ・ソングクリア、トラッククリア
- ・ソング音量
- ・ソングコントロール：くり返し練習、A-Bリピート、一時停
止、巻戻し、早送り、スタート/ストップ

パフォーマンスアシスタント

- ・コード、コード/フリー

録音

- ・ソング
ユーザーソング：5曲
録音トラック：1、2、3、4、5、スタイル

MIDI

- ・ローカル オン/オフ、イニシャルセンド、外部クロック、
キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト

付属端子

- ・USB TO HOST、USB TO DEVICE、SUSTAIN、
PHONES/OUTPUT、DC IN

アンプ実用最大出力

- ・6W+6W

スピーカー

- ・(12cm×6cm)×2+5cm×2

電源

- ・電源アダプター：PA-150Aまたはヤマハ推奨の同等品
- ・電池：単3乾電池×6

電池寿命

- ・アルカリ電池で約5時間

消費電力

- ・21W

寸法(幅×奥×高mm)

- ・1,264×312×111

質量

- ・7.1kg(乾電池含まず)

付属品

- 電源アダプター (PA-150Aまたはヤマハ推奨の同等品)、
譜面立て、和文シート、フットスイッチ、CD-ROM、
取扱説明書、保証書、ユーザー登録のご案内

オプション(別売)品

- ・電源アダプター：PA-150Aまたはヤマハ推奨の同等品
- ・キーボードスタンド：L-2C/L-2L
- ・ソフトケース
- ・ヘッドフォン：HPE-150/30
- ・フットスイッチ：FC4/FC5
- ・フットペダル：FC3

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

さくいん

ア

R-パート	87
アルペジオ	20
アルペジオクオンタイズ	60
アルペジオタイプ	21
アルペジオタイプリスト	111
アルペジオペダル	61
アルペジオペロシティー	60

イ

イージーソングアレンジャー	41
一時停止	29
イニシャルセンド	85
イントロ	62

エ

ACMPオン	23
A-Bリピート	70
SMF(スタンダードMIDIファイル)	85
XGlite	6
エフェクトタイプリスト	115
L-パート	87
エンディング	62

オ

オートパワーオフ	55
オクターブ	56
音量(スタイル)	64
音量(スプリットボイス)	56
音量(全体)	11
音量(ソング)	69
音量(デュアルボイス)	56
音量(メインボイス)	56
音量(メトロノーム)	54

カ

外部クロック	84
楽譜	96
楽器音(ボイス)	16
楽器リスト	102
画面	15
乾電池	10

キ

キーボードアウト	84
機能設定	72

ク

クリア(ソング)	47
クリア(トラック)	47
くり返し(A-Bリピート)	70
くり返し練習	33

ケ

言語	28
----	----

コ

コード	24~25, 67
コード辞書	67
コーラス	51
コーラストाइプ	115
コーラスレベル	73
困ったときは(インストールガイド)	92
困ったときは(楽器)	95
コンピューター	83

サ

削除(SMFソング)	81
削除(コンピューターから転送したソング)	50
削除(録音ソング)	47
サステイン(パネル)	52
サステイン(フットスイッチ)	11, 61

シ

自動伴奏鍵域	23
仕様	116
小節	15
初期化	50
シンクロスタート	23, 62
シンクロストップ	63

ス

スタート、ストップ	22, 27
スタイル(自動伴奏)	22, 62
スタイルアウト	84
スタイルオン	23
スタイルテンポ	64
スタイルファイル	80
スタイルリスト	109
スプリットボイス	18, 57
スプリットポイント	65

ソ

ソング	26, 68
ソングアウト	84
ソングクリア	47
ソングリスト	110

タ

タッチ感度	59
タップスタート	65, 71

チ

チャンネル	87
チューニング	53

テ

デモ	29
デモキャンセル	74
デモグループ	68
デモ再生	74
デュアルボイス	18, 57
電源アダプター	10
転送	85
テンポ	19, 64, 69

ト
 トラック..... 44, 70
 トラッククリア..... 47
 ドラムキット..... 16
 ドラムキットリスト..... 107
 トランスポーズ..... 52

ナ
 内蔵ソング..... 26, 110
 長く押す..... 14

ハ
 パート(右手、左手)..... 30
 ハーモニー..... 58
 ハーモニー音量..... 73
 ハーモニータイプ..... 115
 バックアップ..... 50
 パネルサステイン..... 52
 パフォーマンスアシスタント..... 34
 早送り..... 29
 パン..... 56
 バンク..... 48

ヒ
 BGM再生..... 68
 PC設定..... 84
 ピッチベンド..... 54
 ピッチベンドレンジ..... 73
 評価..... 31
 拍子..... 15, 53

フ
 ファイルコントロール..... 75
 フィルイン..... 62
 フォーマット (USBフラッシュメモリー)..... 77
 フットスイッチ..... 11, 61
 譜面板..... 7
 フラッシュメモリー..... 26

ヘ
 ヘッドフォン..... 11

ホ
 ボイス..... 16
 保存(SMFソング)..... 79
 保存(バックアップファイル)..... 50, 87
 保存(パネル設定)..... 48
 保存(ユーザーファイル)..... 78

マ
 巻戻し..... 29
 マスターEQタイプ..... 55

ミ
 MIDI..... 83
 ミュージックソフト ダウンローダー..... 89
 ミュージックデータベース..... 40
 ミュージックデータベースリスト..... 112
 ミュート(消音)..... 70

メ
 メイン..... 62
 メインボイス..... 16
 メトロノーム..... 19, 53
 メロディー音色..... 71

ユ
 USB..... 83
 USB-MIDIドライバー..... 90
 ユーザーソング..... 43

ラ
 ランダム再生..... 68

リ
 リバーブ..... 51
 リバーブタイプ..... 115
 リバーブレベル..... 73

レ
 レジストレーションメモリー..... 48
 レッスン..... 30

ロ
 ローカル..... 84
 ロード(スタイルファイル)..... 80
 ロード(ユーザーファイル)..... 80
 録音..... 43

ワ
 和文シート..... 7
 ワンタッチセッティング(OTS)..... 54

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡しますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から1年間です。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、またはヤマハ修理ご相談センターへ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

市内通話料でOK

ナビダイヤル

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

(携帯電話、PHS、IP電話からはTEL 053-460-4830)

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX

053-463-1127

修理品お持込み窓口

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:45 (浜松サービスステーションは 8:45～17:30)

(祝祭日および弊社休業日を除く)

* お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市東区和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

※名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

キーボードの機能や取り扱いについては、ご購入の特約店
または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへ
お問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-006-808**
市内通話料でOK
ナビダイヤル。 ※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-5272
営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

ヤマハ ピアノ・鍵盤楽器サイト

<http://jp.yamaha.com/kbd/>

ヤマハ ダウンロード

<http://download.yamaha.com/jp/>

ヤマハ 音楽データショップ

<http://www.music-eclub.com/musicdata/>

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

●都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、
あらかじめご了承ください。